臺灣日日新報 夕刊
八月二十二日
夕刊定價一部金五錢
發行兼編輯人 前野節右
發行所 臺北市榮町四丁目三十一番地 臺灣日日新報社

政府の無能を糾弾し 幹部の微温態度を詰問
前例を破り政友會の強硬派が 二十一日の議員總會で

【東京二十二日發電通】二十一日の政友會議員總會は既報の如く豫定の議事を踏つたが前例を破つて黨内強硬派より政府糾弾の意見と之に對する總裁以下幹部の微温的態度に對し攻撃的質問續出し形勢に几下重大化せる明瞭化に對する強硬意見續出で黨内を緊張せしめ、今議會の政府糾弾を叫はしめたが當日の有志議員の質問要旨左の如し

宮崎一氏　政府は臨時議會に於ける時局匡救決議案を容れず一時を糊塗せんとする幹部の態度が之に對し政府を要求し會期延長を要求せなかつたは幹部の態度は手ぬるい

篠原義政氏　國家的見地より更正豫算を要求し容れられざる時は不信任決議を提出すべし

窪井義道氏　明敏政治に對し大藏省は僅少の豫算をもつて

山口幹事長　目下黨幹部に於て研究中である

濱田總務　之に對しては黨員の態度を探つるため山口幹事長、菅原總務、松野委員長の所信を質したが山口幹事長は總會に入り諮るべき機會にかけ態度を決する旨を答へ散會した

強硬派多數で 今後紛糾は免れず

【東京二十一日發電通】政友會の議員總會に於ては黨內強硬派より之まで屢々幹部に對し既に政府の時局匡救決議案に對する態度は明かとなつたから速かに黨の態度を決定し、政府の不誠意と無能を糾弾すべしとの要求を爲したが、幹部に於ては議會における各種機關にかて充分政府の態度を質したる上で決定すべきものなりとの所見を述べず遂に總會に持越されることとなつたが、政府案を檢討したる結果の態度如何に依つては將來の政局に黨の統制上容易ならざる事態を惹起する恐れあるを以て多大の注目を惹かれてゐるが、二十一日の議員總會に於て決定されたる院内役員の顏觸れは大部分が強硬派である、即ち森、志賀、西岡、淺木下、島田の

各總務

何れも強硬論者で自由論者は山本、丹下二總務位、その他は大綱論者である、尚も本部常務委員は以下、久原氏及び山田、村田、河上各委員も同様強硬派であるから總裁の決定までには相當紛糾は免れぬものと見られる

第六十三議會の 兩院成立す

【東京二十二日發電通】第六十三議會は二十二日午前九時召集

貴族院

は午前招集と共に徳川議長以下各議員參集各部屬、議席は前議會通りと爲し之を分散會

衆議院

は午前十時十五分開會秋田議長以下各議員出席先づ議長より各部屬を抽籤を以て決定すると共に常任委員の選定等を行ひ一院の此の旨政府を經て貴族院に通知し同院は倂せ出され次第本日の議事は終了を告げ十時二十分散會

以て成立之を政府に報告し貴族院に通告する旨を議長より告げて九時十分散會

政友院內役員と 常總務の顏合せ

【東京二十二日發電通】政友會院內役員と本部總務とは二十一日午後四時半本部に顏合せを開き事務分擔其他に就いて協議したが、事務分擔は幹事長に一任し尚議案は二十二日議會終了後更に會合し協議を爲すこととし同五時半散會した

會期延長を 要求に決す
政友會大和會

【東京二十二日發電通】政友會の中堅組をもつて組織された大和會は二十一日午後六時より開會し議會の時局匡救議案に付き協議の結果政府に會期延長を要求するに決した

武藤全權の送別午餐會

齋藤首相は二十日午後零時半から首相官邸に武藤全權の送別午餐會を催した（寫眞は前列右より内田外相、齋藤首相、武藤全權、鳩山文相他各位）

汪精衛同天の大芝居（下）
日支提携しての 共匪討伐が眞意
岐路に立つ支那國民政府

本社上海通信員 日高清磨瑳

北支問題が學良に辭職を叫ばしめ自分も辭職を餘儀なくさるるに至つた支那の現今の政局に關する說明のつづき――

◇

（三）外國の策動　西南事變、上海事變何れも支那の策動が招いた結果であるが、支那人の精神的打撃は日本人に向けられてゐる、從つて民衆の頭は共産軍の恐ろしさよりも日本側にて一杯だ、支那の新聞などは日本を敵視しめる態度に許しそして日本を敵視せしめる態度に當つて……

◇

汪が如何に苦慮したかは日本の政治家も想像を許さぬものがあらう、そして蔣介石の主張を渡したのが對日外交の大轉回即ち滿洲獨立は北支の政治の聯絡たて、只ぷだけで頭を下げ、日本と提携して共産軍に當るといふのだ――蔣介石は之に因りそれ

かくして六日夜汪の學良辭職が表面となり、汪自身の辭職の大芝居となつたのである。若しこれによつて學良が計劃的に下野すれば、河北、熱河、察哈爾の北支三省は名實ともに國民政府の管轄下に入り、三省の國防は……

ところが學良は至誠軍と稱する匪賊を懷柔して日本と北支に衝突を構へ所謂熱河問題は漸く危機を孕み、而も上海では又も排日貨運動が擡頭して日本を緊張させてゐる

◇

學良を追ふか、果明さに於いて蔣代理一の汪か、鳥瞰を摘して學良擊滅に立ち上つたことは自然の歸結でしかない

◇

原則通り中央要人となつて財政の中央を兼任せしむるに至り日本との衝突の危機は緩和され押された勝ちの共産軍討伐にも實戰力を加ふる事が出來る、かくなれば蔣介石のファシスト黨員組も阻止出來るし、散在文の進める國民黨をも自派の陣營より見せる汪兆銘の辭職が全支のみならず支那に關心を持つ列國の注視の的となつてゐるのはこれがためだ

◇

蔣と汪の勢力爭ひの結果汪が蔣介石派からせにこの舉に出たと解釋することは事實を誤ること

◇

（四）蔣介石のファシスト黨員組も共産軍討伐失敗で蔣介石は國民黨最右翼のファシスト黨を引き、學良なこの擊滅を密して勢を得ようとするに中央要人の立場にある……

◇

かくの如き要心の人物の中に國民政府首脳として立つ汪は……

迫つたらどうする、天津、北平は一日で第二の奉天、吳淞の如く戰場に瀕するであらうし、而も民衆は對日宣戰を絕叫しやうしかして共産軍討伐に苦戰中の中央軍をどうして北支に出動せしめられやう、そして又その軍費も調達に出來ない、かくて國民政府の崩潰と、共産軍の中支制覇は當面的となるであらう

◇

してこの結果はどうなるか、學良は大勢決せりと見て財政的下野を汪及び中央政府に電報すると同時に下野實行に著手した宋子文以下何應欽、顧維鈞、張學良、羅文幹、陳公博……

今のところ蔣介石が學良の下野を承認するかどうか疑問であるといふが、私は思ふ、若しこの大局を知る蔣であれば……

した、しかしこれは重要するに足らぬ、學良の後任も朱培德、何應欽、孫傳芳、閻錫山の名が擧げられてゐるが、その何れにせよ日本にとつて悪い人ではない、傳へられるところによると蔣介石は彼の北平駐在代表蔣伯誠を薦南に派して學良の後任に朱培德を推してゐるのは殆んど間違ひないところだ、しかし何れにせよ學良の誠心的下野が成功せんか、國民政府のみでなく諸外國もそれから受ける安堵は少くない

十日）（寫眞は蔣介石）

汪兆銘等 南京に歸る
執監全體會議まで 汪は留任に決定

【南京二十一日發電通】蔣介石、林森、宋子文、朱培徳、張靜江ら北平に赴いて居た汪兆銘等は二十一日午後三時三十分飛行機で當地へ歸還した、傳へらるるところによれば會議の結果は極めて汪兆銘の行動を是認すべきもので汪の辭職は國民黨執監全體會議の召集まで現職に留まることに決定したと、二十二日の中央執行委員會で正式に提出され確定をみることになつた

汪が外交部長兼任
國府行政院一部改造

【南京二十一日發電通】國民政府行政院は二十二日の臨時中央常務會議で一部改造を見る筈だが重要點は
一、院長の職權に委員制を採用す
一、外交部長以下一部更迭

湯玉麟の豪語
熱河と生死を共にする

【北平二十一日發電通】湯玉麟上り學良に宛てた電報によれば熱河主力軍一部は二十一日承徳に集結出動したと、湯玉麟は「余は熱河と生死を共にすべし」と豪語して來た

學良を中心に 各將僚が對策協議
湯は痛し痒しの苦境

【北平二十一日發電通】熱河の日支衝突の報は漸く支那側を驚かし、北平政府には其後相次ぎ學良を始め各將領等の參集あり、二十一日正午学良を中心に對策を協議しつつあり、湯は從來學良軍の熱河入りを嫌ひ湯玉麟の援兵派遣を拒絕して來たが日本軍の戰事發展如何では援軍を求めざるべからざる痛し痒しの苦境に立つに至つた

辭意は飜さぬ
汪兆銘語る

【南京二十一日發電通】在京中央委員は汪兆銘を迎へ二十一日午後四時汪兆銘宅にて重要懇談を爲し二十二日常務會議を開くに決した

在京中央委員 重要懇談

【南京二十一日發電通】廬山から歸つた汪兆銘は氣乘りせぬ面持で語る
國難の際共が辭めるのは國民精神作興の上からもよくないと蔣介石、林森からも頻りに勸說されたので辭意は飜へさぬが第三次全體會議まで政務を預けることになつた、二十二日の中央常務會で行政院の一部改造は實現するだらう政府の對日方針は何等變らず廬山會議でも既定方針で邁進するに決した

左近司令官 昨日著漢

【漢口二十一日發電通】左近司司令官一行は二十一日午後三時著漢した

淺生澎湖廳庶務 課長赴任

【新竹電話】澎湖廳庶務課長に榮轉した淺生四郎氏は二十二日午前十時七分發列車にて赴任したが停車場には多數の見送りがあつた

地方官の 異動發令

【東京二十二日發電通】宮城縣內務部長嘉川主計氏の滿洲國轉任發表は二十二日の閣議で原案通り決定、三重縣警察部長に轉ずる地方官の異動が左の如く發令された

京都府警察部長 一見 貞三
任宮城縣內務部長（三等） 安岡 正篤
任千葉縣警察部長（三等） 玉田 林次郎
任山梨縣警察部長（三等）
任地方事務官（三重）流本 與夫
任宮城縣內務部長 品川 主計
依願免本官

選任を通達
五街廿七庄長

【臺南電話】臺南州に於ては來る九月末を以て任期滿了となる管內街庄長中新化、麻豆、斗六、北港、朴子の五街庄に二十七庄長の選任方をそれぞれ郡役所に通達したがそれと共に又本年は市街庄協議會全部の改選を見る事となつてゐるので所轄各郡では今から相當準備中であるが右に倣ひ既年の如く自然無競爭の候補選定が行はれ圓滿に改選されて行はれるものと觀測されてゐる

今川臺南州知事から

學良、萬壽山 行を延期

【北平二十一日發電通】張學良は二十二日萬壽山に引移る筈だつたが熱河の風雲急を告げ軍政府に歸けけた各將領は熱河若日本軍の手に陷せば北支危ふし北平に留つて大局を維持されたしと懇請したので學良もこれを諾とし萬壽山行きを延期した

人事

▲中村臺北州知事與田警務部長とともに二十一日夜臺中より歸北
▲堀田交通局總長夫人、令息令孃同伴二十三日基隆入港の朝日丸にて歸京（臺北驛發午前八時二十六分）
▲内海新竹州知事 二十一日歸北
▲岡田武松氏（中央氣象臺長）二十一日南部より東北（鐵道ホテル）二十五日內地へ
▲橋本信一氏（大阪商船臺北支店長）二十一日夜行にて南部へ、二十五日臺北へ
▲中田幹太氏（大阪商船高雄支店長）廿一日夜行にて高雄へ歸る

無絃琴

臺北醫學會と熱帶醫學會とある十三にあつて名を冠つた日野一郎博士は四十何歲の働き盛りを惜い事に此の程病殁し病院や學校內でもガッカリしてゐる、同君は木村、富士へ研究に行つた時も博士と師事を仰ぎ一年半や二年の何時にて家庭夫人の外に子供さんが四人もあり紳士でもあり病名を誤つてゐた……

その日その日

○ 臨時議會は今年こそで三回目、問題の中心は時局匡救の國策
○ 政界三派の暗流に、政友會にべの宥がり、民政はあなたまかせ、國同は山積小揃でもといふ見得
○ だが此政局、何時どんなハズミで政界を見るとも限らず、そこに波瀾も不安と何かの緊張とがある
○ 日本軍と熱河匪賊軍との衝突は不倖な出來事だが已むを得ない
○ 蔣と汪とが妥協し閻錫山を乘せたら北支はどうなる
○ 石本救ひ出しには有らゆる手段を盡した上の事だ、殊に先方からの挑戰、已むに已まれぬ
○ 一疑を殺した汪、張作霖、張學良……
○ 植民地の民衆の上にまで重ねの御趣しみ
○ 米の豪洲代表、先づ舊井蘭相から相當の評價をとる
○ 何の感行もなく平凡そのものの自治聯盟の結成に
○ 自覺も新しく若しい連中の懷しい歷史を綴ろすのか
○ 戰場に臨む平凡や……中に存するのではないか

火の鳥

ネオン・サイン（六）　(171)

加能作次郎作
石塚輪畫

「さうですか、S・Sに入られたんですか。」
津村はまじ／＼と眞夫を見詰めながら言つた。
「ええ。さつき變な所と言つたのはそれなんですよ。いろ／＼の事情で、ほんの一寸腰掛のつもりで入つたんですが、あんまりつまりませんから近々やめやうかとも思つてるんです。」
「いいぢやないですか。面白いでせう、ああいふ所は？」
「いいや、決して。殊に私のやうな融通のきかない、非社交的な人間は、ああいふ方面の社會には駄目ですね。やつて困る仕事なんですが、それに、さつきお話ししたやうに、身體にもなつたしますから、都合さへついたらもう一度フランスへ行かうかとも考へてるんです。」
眞夫はS・S會社のことから、津村に綾子のことを言はれはせぬかと惱々しながら、うつむき勝ちな話題を轉ずるやうに言つた。なるべく話題を轉ずるやうに言つた。
「フランスへ行らつしやいますの？」と、志保子が。
「ええ、行けたらね。」

「まあ、さうですか！」
志保子は一種感歎に近い調子で言つた。そして改めて眞夫を見直した。その眼には、彼の最近の不幸に對する同情と、そんな偉らい人なのかといつた樣な、好奇の念とがこもつてゐた。他の二人も同樣だつた。
「なに、つまらない。」
眞夫は照れながら呟いた。さういふ自分が、今はS・S映畫會社の下級社員となつて、つまらない外國の映畫の筋などを飜譯して生活してゐるのだといふ、自己嫌惡的な感慨もあつた。
それから暫らくの間、津村は巴里のカフエヤバアや女について、いろ／＼と聞かれるままに女給達に話し聞かせた。殊に「はさみ屋」や「かた屋」などの巴里の女の、露骨な言葉と仕草を極めた行動や、素顏を、詳しく説明して、皆を笑はせたり恐がらせたりした。そして言つた。
「君等も大にエロを發揮しろよ。」
「ええ、大に發揮しますわ。」
志保子は面白く盛に調子で、いきなり眞夫の腕に絡みかけて、眞夫の手をそれにからみつかせた。

ばかりだといふことなどを説明した。

「いいえ、別に……。」と志保子は眞夫の顏を向いて囁いた。
眞夫は眉を顰らした。
「…………。」
しかし先刻からの顏色で、誰か知つた人でも居るんですかと眞夫が聞き返した。
映畫會社に勤めて居ることを知つて、又これを撰しむ志保子の様子に、何か謎があるらしかつたが、眞夫は別にそれ以上追究しやうともしなかつた。
津村もまた、眞夫がS・Sに勤めてゐることを知つて、稍々意外な感に打たれた様子だつた。それは眞夫が、彼の專門とは全然關係のない方面に職を得てゐるといふことの意外さからだつたが、一方、例の新嫁綾子が、その同じS・Sの女優になつたといふことの爲に外ならなかつた。

「ようござんすわね、私なんかも行けるものなら、一度行つて見たいと思ひますわ。」
「では一緒に行かうかね、君と。」
眞夫は含羞み笑ひながら言つた。
「おほほほ、そしたらどんなに嬉しいでせう。」
「一度いいよ、秋山君は。奥さんに亡くなられて、獨りなんだから。」
あははは。
津村はかけかまひなく、そんな事を言つた。
「本當ですか。」
「ああ、僕もさつき聞いたばかりなんだがね。」
そして津村は續けて、眞夫がもう二度もフランスへ留學したこと、巴里の大學を出て、博士の學位を受けたこと、この春歸朝した

皮膚病を根絶せよ!!
輕視してシツコイかゆみ痛み、不快に惱むなかれ！
ヒンターは揮發しやすき水製劑と異りクリーム狀にて刺戟なく皮膚にヨク吸收され藥効持續完全なれば短時日にて卓効を奏す
實効を試されよ!! 論より證據スグ
主効 たむし、みづむし、いんきん、あせも、ひぜん、しつ、たむし、くさ、とびひ、はたけ、なまず、かぶれ、よきでもの、かみそりかぶれ、その他一切の皮膚病
◎新發賣なれば最寄藥店になき時は直接本舖へ御注文下さい。（送料不要）
定價 三十錢 五十錢 一圓
賣丹本舖 守田治兵衞 本店 文店

キキメ本位 懷中藥
寳丹（ホウタン）
消化・殺菌・救急の三大特長ある寳丹の活用期となりました
家庭常備 外出必携
暑さに 頭痛に 疲勞に 頭痛に 咳込に 飲過に 船酔に 旅行に 散歩に 觀劇に
○各國藥店にあり
定價 二十錢・三十錢・五十錢・一圓

滿洲事變 一周年記念日

愛國臺灣號の二機 西部を訪問飛行

第廿六號機は屏東で組立中 臺灣軍司令部から公表

愛國第二十六號機は命名式の前日七月八日試驗飛行中不時着によつて大破し命名式には代機を以つて之に代へ當時直に說明を發して新愛國號を製作之が補充をなすことを公表した所であるが、新製八八式偵察機愛國第二十六號機は去る十五日屏東飛行八聯隊に到着目下組立中である

右に付て軍司令部では二十二日左の如く公表をなした

愛國第二十五(臺灣)號及び第二十六(臺灣)號の代機は既に公表せし如く補充せらるることとなり、各務ケ原補給部支部より本月六日宇品發送、同十三日基隆揚陸、十五日屏東飛行第八聯隊に到着。目下組立中にして來月中旬完成の見込なり。因に

來月十八日滿洲事變一周年記念當日には第二十五(臺灣)號と共に臺北を始め西部沿岸主要都市を訪問し其上空に銀翼を輝かす豫定なり

異郷の大和撫子 皇軍の進出を助く

高崎〇隊が齎した壯快な物語 馬占山討伐に偉勳をたてた

【公主嶺二十一日發本社特電】馬占山討伐に偉勳をたてた高崎〇〇隊凱旋と共に齎した壯快な物語り…呼海線沿線は名に負ふ馬賊の巣窟で沿線一帶は皇軍のためサンぐに蹂躪されたその要擔

獰猛 振りは彼等が地の利を得てゐるだけに皇軍の進撃遲々として進まずその辛苦は大抵でない折柄四方台附近で三十四、五歲の支那服を纏うた一婦人が高崎〇〇隊の幹部を陣營に訪れ「私は九州出身生れ今故あつて支那

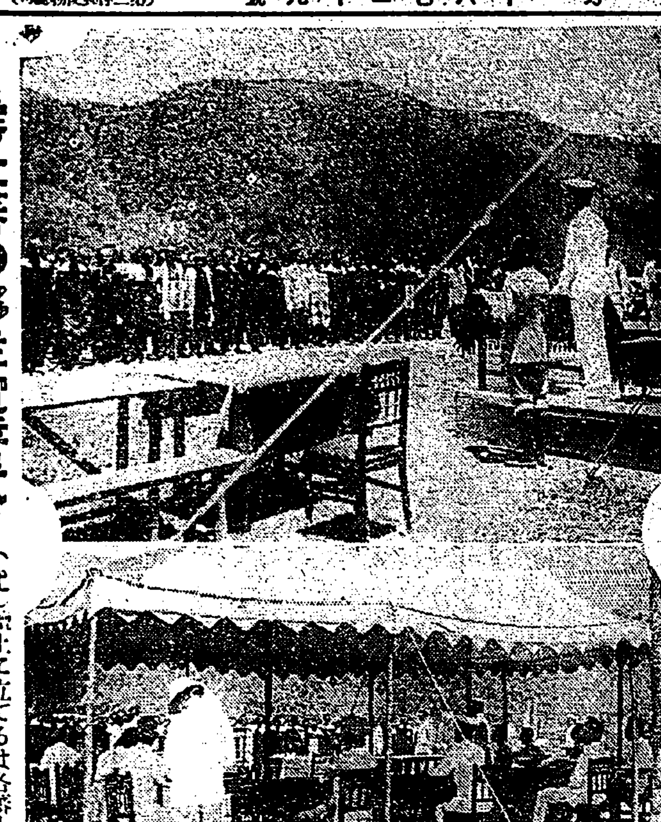
將校 の妻となつてゐるが馬占山討伐には日本婦人として出來るだけのことがしたい、何か申付けて下さい」と申出でた幹部は婦人の態度も鄭重なので敵情偵理の落力六百名募集を依頼した所が一時間たつかたたぬ間に頑強な苦力六百を集め皇軍に引渡しこれらの苦力を驅使して馬賊の逃路を遮斷せられ遂に馬賊を殲滅した苦力に婦人の素性を聞くと馬賊頭目〇〇の妻とのみで多くを語らなかつた、大和撫子よし

異境 の空に瀕れ咲いたとは云へ心の底には祖國愛の熱情が燃えてゐたと痛く感激してゐる

澎湖全島嶼が 恙虫の棲息所

謎の「不明熱」の本體判明

【馬公特電二十一日發】昨年來澎湖醫院に恙虫病患者と目する患者が續々入院し來り龜山同院長、山宮醫官は爾來その病原發見に努力しつつあり本年も同病患者と目すべきもの續々入院し來つてゐるが醫官と共に病源發見に日夜努力した結果昨日漸く病源を患者血液の動物試驗によつて發見し此處に長き間の謎の不明熱も恙虫病なることが判明となり澎湖嶼下全島に恙虫が棲息してゐることが判明した



(霧社蕃の移任宣誓式) (上)壇上に立てるは各蕃人に訓示を與ふる竹下知事(下)澤井能高郡守の宣告

潘海線營盤に 一千名の匪賊襲來

六十名の公安隊全滅

【奉天二十一日發電通】潘海線の營盤に二十一日午前一時一千名の匪賊襲來し附近の警備本隊三ケ所を燒拂ひ電線を切斷したので營盤に在る公安隊六十名之に應戰したが衆寡敵せず全滅した

本溪湖にも來襲

抗夫二名拉致さる

【奉天二十一日發電通】二十一日朝九時半頃本溪湖煤鐵公司(大倉組經營日支合辦)の抗夫宿舍に七名の匪賊襲ひ鑛工頭馮清水外一名を人質として拉致したので我が守備隊が追跡した所同匪賊はピストルを放ち重傷を負はせ逃走した、本溪湖の周圍には未だ數個の群をなす匪賊が出沒してゐる

義州朝陽寺間に 數百の匪賊襲來

【錦州二十一日發電通】二十日夜十一時半頃山支線義州朝陽寺間に數百の匪賊襲來の報に義州の我が警備隊討伐に向ふ途中賊の襲撃を受け一時間激戰を交へ〇〇隊今田少尉、道區一等兵負傷した

蕃地駐在所の 宿舍燒失

煙突の火から

【新竹電話】新竹州下蕃地モギリ駐在所附屬の宿舍その他五十三坪は二十日午後五時頃燒失したが原因は風呂の煙突から發火したものであると

嘉義消防組の 從業員慰勞會

【嘉義電話】嘉義消防組では昨年中の職務により消防及罹災の際に出動し盡力されたる從業員慰勞會を二十日午後六時より市內事務所において開催したが席上前田組頭、道山組頭、長谷川顧問の挨拶等あり…

臺銀貸出利率 一、二厘方引下げ

二十三日から實施

臺灣銀行にかつては最近の日銀利下に準じ島內貸出し利率を左の如く一厘乃至二厘方引下げに決定、二十三日より實施することになつた

▲商業手形 一錢八厘以下

▲荷出荷貨手形 一錢八厘以下

▲國債擔保 一錢八厘乃至二錢 一錢五厘以上

▲有價證券擔保 二錢以上

▲農業倉庫證券擔保 一錢八厘以上

▲輸出前貸信用狀 付一 年五分五厘

中川總督 臺東へ向ふ

けふ花蓮港を發して

【花蓮港電話】東部巡視中の中川總督は二十一日夜原旅館に於ける地方官民との懇談會に臨み二十二日朝七時半出發花蓮港驛に向ひ同地を出發臺東へ向はれた

總督に 懇談的陳情

宮崎街長と 梅野氏が

【花蓮港電話】二十一日朝中川總督の臺東へ出發の十分前花蓮港街長宮崎氏は總督を訪問し花蓮港の將來に關し陳情する所あつた

埔里小學校同窓會 の追悼會

【埔里電話】埔里小學校同窓會では二十一日午前九時半から霧社事件において埔里小學校卒業生の內殉死した人々三十九名の追悼會を催したが當日は霧社事件で殉難した人々の名を招魂し式を擧げ小學校兒童も參列したしめやかに十時半終了した

帝展工藝の 審査につき

中堅組から 質問聲明書

【東京二十二日發本社特電】昨年帝展の審査を中心に深刻な紛議を惹起した帝展四部工藝では九月二十一日開かれる帝展審査を何等か改革が講ぜられたと見られた矢先同部出品の中堅組は二十日正午東京會館に如何なる方針審査の下に公募搬入するか特選推薦院賞は如何なる見解の下に定められるかとの質問聲明書を出し相當の波瀾を豫想さる、右中堅組は工藝同盟の中心をなすもので或は出品拒絶の意氣込みである

自動車に觸れ 通行人重傷

【臺中電話】南投郡北斗郡合同自動車(中)四七五號は二十一日午後六時半頃花壇街北門外に於て同所通行中の劉番腰(三〇)に接觸し右脚に二、三ケ所に打撲の重傷を負はせた

常識講習會

臺中市の試み

【臺中電話】臺中市教育課では來る二十六日から二十九日迄四日間常識講習會を市民館に開催する事となつたが講習生は小、公學校教員百十餘名である

屏東水利組合長 排斥運動起る

【屏東電話】屏東水利組合では組合長の不信任問題で紛糾を重ね消防組頭以下組合員からの不信任の聲高く組合長不信任決議案を提出した

賑かな出迎を受け 平塚長官東京著

【東京支局二十一日發特電】臺灣の平塚長官は二十一日午後九時二十分東京驛に着いた、出迎には有田、篠田兩局長、以下在京の臺灣關係者其他官民多數出迎へ非常に賑やかであつた

高橋事務官退京

【東京支局二十一日發特電】高橋事務官は二十二日東京發歸臺の途に上ることとなつた

東門日曜學園で 地藏祭の夕

二十四日は子供と緣の深い地藏祭なので東門町曹洞宗別院內東門日曜學園では同日午後七時から地藏祭の夕べを催し一般の參觀を歡迎する由

防疫巡査が 空巣狙を逮捕

南署長から同巡査に 金一封を授與

防疫巡査が警戒中の本島人が挙動不審の男を見張つて來たので警官が調べて見たら窃盗犯人であつた、去る二十日午前九時頃南署の防疫係の下村巡査が東門町方面に視察中に出くはしたところ一二十歲前後の本島人男が附近の人家をキヨトくと窺ひ歩いてゐるので不審を抱きこの男を南署に同行した、そこで取調べて見るとこの男は臺北市樺山町一六七(二)といひ大正町、錦町、東門町方面における空巣狙の常習犯で十數件の窃盜を働いたことが判明した、これを聞いた富田南署長は「普通ならば自分の職務に直接關係ない事件には不注意になり勝ちであるのに下村巡査は防疫事務以外に普通警察官のなすべき務めに對する熱心さを忘れなかつた」とて金一封を授與した

目下自發的に取調べ中輩の改正には意見も出てゐると答へ現行法の解釋には大體司法の意見を根本的に異なり審會の改正案は一致を見ない所…

五・一五事件の 公判開廷は來春か

農民關係の分が複雜で

【東京二十二日發電通】五・一五事件に關聯して陸海軍人側の軍法會議は目下公判準備中の各方面において陸軍側士官候補生の分は、既に豫審終結し間もなく公判開廷の運びに至るべく海軍側の分も近く豫審終結の見込みであるが農民側の取調べが困難なるため一般民間側の分は來春に入つてからと見られてゐる

明糖問題に關する兩省の意見は必ずしも大藏當局の態度に一致せず…

洪元煌氏 釋放さる

【臺中電話】二十一日の臺灣地方自治聯盟大會で臺中署に檢束された同大會議長洪元煌氏は同夜十一時釋放された

モリソン氏 紐育著

【ニューヨーク二十一日發電通】二十一日午前十一時二十二分セントジョンを發した大西洋橫斷飛行のモリソン氏は午後四時三十二分ニューヨークに到著した

梱、梨、竹の三艦

廿四日基隆入港

廿五、廿六の兩日 乘組員臺北見學

馬公要港部所屬第二十五驅逐隊の梱(旗艦)梨、竹の三艦は二十四日午前九時基隆入港、二十五、六日の兩日に碇泊、乘組員臺北見學をなすが乘組員は准士官以上三十三名、下士官兵三百十四名であるが幹部は司令金子中佐、梱艦長渡邊少佐、梨艦長竹田少佐、竹艦長野村大尉等である、乘組員は二十五日二十六日の兩日午前八時六分基隆發臺北見學に赴くが臺北着は同八時五十五分、九時二十九分著の汽車で圓山に到り圓山の見學を終へ同十一時…

明糖事件の 徹底的處置要求

政友院外團で議決

【東京二十二日發電通】政友院外團は二十一日午後本部に役員會を開き明糖事件に關し大藏司法兩當局の斷乎たる徹底的處置を要求する決議をなし二十二日大藏、司法兩當局に手交した

明糖問題で 兩省協議

【東京二十二日發本社特電】明糖問題に關し大藏、司法兩省は二十二日會議を開き協議したが…

著々と整備する 臺南州下の道路網

本年中に嘉義大林間は開通 他の諸線計畫もドシく進む

【臺南電話】臺南州下において施行中の指定道路改修、道路新設の工事は着々進捗を見るべきものがあると共に州道の改修もこれに伴つて進捗し現在

濁水溪岸 の堤防工事は嘉義大林間を終了し臺南州の縱貫道路の完成を見るに至りこれで嘉義以北、大林西

三日中に 着工何れも明年十二月迄には完成の筈で臺南州下の縱貫道路三十里はこれによつて完全な自動車道路となる見込である

映畫「美人見風」 基隆で上映

基隆プロ藝術映畫「美人見風」は二十三、二十四の兩日基隆座に於て上映することとなつた

マーサリス夫人の 滯空旣に一週間

まだ下降の模樣がない

【ハレーストリーム二十一日發電通】二十一日午後一時現在で滯空百六十八時間に達し飛行新記錄を作り未だ下降の模樣は見えない

慰藉料を捲上げ 後は袋叩き

高雄の强慾婆擧げらる

【高雄電話】高雄市新町四丁目…ため慰藉料をせしめようとして脅し百五十圓を要求した…

內地人の縊死體

二十一日午後四時頃臺北州海山郡…の山中で身元不明の內地人男の縊死體が發見された

臺南の衣類泥棒

入質に來た所を捕はる

ウヱルカム

胃腸病は 專賣特許 ラヂウム溫灸器

麻布獸醫畜產學校 補缺募集 東京市麻布區

南國の第三回開業記念 謝恩デー八月二十日より向ふ十日間 景品 和洋料理 カフエー南國

電話 思給 旭屋

毛生液ペトロール

商況(廿二日)

米況

正米市場

各地氣溫(二十二日)

天氣概況(二十二日)

本島は東部及澎湖島が曇り他は晴れて居ります、颱風は中心示度七三八粍程度にて北緯二三度東經一二二度邊にあり時速六粍位にて北々西に進んで居ります

▲天氣豫報(二十三日)

一區(北部) 南西の和風晴

二區(東部) 南寄の和風晴

三區(西部) 南西の和風晴

三區(南部) 南西の和風晴後曇

臺北地方 南西の和風晴

正米市況

大阪期米

東京期米

神戸期米

株式

東京長期

大阪短期

殘月譜 (261)

志乃田魏司作
清水三重三畫

刀（四）

すると、五十の縦へも、ぬつ、と出た黒いもの。
「出たつ！」
武士は、包みを投げ出すと、まりのやうに転げて、道傍の桃藪に顔を埋めてしまつた。
小さく、固く、身體を縮めて、ぶるぶる、震へて居る。
「う、う、う……」
金作は、とつくの昔に腰がぬけてしまつて居たのだ。
動くにも動かれず、さりとて眼も閉ぢられず。
「南無阿弥陀佛〱」
と、腰ぬかしたまま、包みを背負つた囲炉しげに念佛を称へて居るのだ。
嘉衛だけが、黙つて立つて居るのだ。
「…かりだ。」
むく、むく、むくつ。
気味悪く、立ち上つて来る人影。

…は、確かに五人以上。
こちらは、手に刃を閃めた武士十人と、腰をぬかした金作、と、それに嘉衛の三人だ。
とても、問題にも何にもなるものではないのだ。
が、嘉衛は、石像の如く立つて動かないのだ。
月が、冷たい光を地上に流して来た。
「おい！」
頭領らしいのが、ずい、と嘉衛に近寄つた。
「金が、あるか、ないか」
嘉衛は、返事をしなかつた。
「なければ通してやる、あれば通さぬ」
しつかりした咬嚼するやうな語だつた。
「金か？」
嘉衛は、落ちついた調子だつた。相手が武士である――と思ふと日頃の反感が、むら〱つ、と燃え上がる所謂も弁へずに出て来るのであつた。
「金は、深山持つて居る」
「さつぱり、嘉衛は云つた。
「うむ、それは感心」
と、頭領の男は。
「すつかり借りるぞ」
「貸してやつてもいいが――」

嘉衛の顔に月影がさした。
「名文なしで貸すのだ、住所と名を云へ」
「何？」
「それから」
嘉衛は、落ちついたものだつた。
「盗賊野郎と、利息だ」
「黙れつ！」
武士は、蔽太語になつた。
「借りてやるのだぞ、有難く思つて、さつさ、と出せ」

「名前も作所も云はずに――」
「くどいや！」
怒鳴つた。
「それぢや、あなた方は」
にやり、嘉衛は、笑つて云つた。
「盗賊ぢやな」
「盗賊？馬鹿なことを申すな、われわれは志士だ、天下を憂ふる志士ぢや、志士が其方等の不浄の金を使つてやるのぢや」
「へん、おきやがれつ！」
嘉衛は、身構へた。
「手前たちに渡すと、金が不浄になるのだ、志士も糞もあるものか町人の金を街道の闇を幸ひに奪ひ取らうとする奴、野郎が聞いて呆れらあ、さあ、やるから来いつ！」
と短銃を差しつけた。
「おのれ！」
白刃、闇に躍つた瞬間、轟然、音立てて嘉衛は一發放つた。

古書鑑定の話

角木泥土

古書古筆の鑑定は、非常に六ケ敷いものである。新書は學者へ見せればわけなく、眞僞は分る。古書にあつては、とくに幾百年、幾千年といふ、時代を經過したもの…は、容易にその眞僞を見分け難いものである。

世の鑑定家といふものは、大概品に對する識者であるから、公正なる上にも公正、物質に恬淡な人であつて、公平嚴正の鑑定をなすべきものでなければならぬ。然るに流行につれて、鑑定家が自己の私腹を肥やすために、又出入の道具商と結託して、如何なる贋物の古書にでも、眞物と認め書いてゐる。之れでは嚴正でも公平でもない、却つて社會へ害毒を流すものである。鑑定家にも不正な事や、利益を目的とせず、嚴正な眞僞を發表する人もあるが、甚だすくないのだ。

◇

斯う言つてくると、危險で幾百幾千圓といふ大金を投じて古書を買ふことができぬ。古書や古筆鑑別に於ても同じことだ。けれども古きものでも、嚴正なる名品は時代相當に紙にしても、絹にしても、表装にしても、筆にしても大體時代が物語り、又科學的にも鑑別する事が出來る（もつとも誤認もあるが）嚴正なる鑑定家に依れば鑑別するのである。

今は餘程なくなつたといふことであるが、東京、京都、名古屋、京都其他に於て、新古の古書の僞物を專門に拵へている所がある。數年前全國に亙りて、僞物專門の贋作家の大御界のあつたことは諸氏の記憶せらるる所であらう。

◇

贋物を造るときには、紙も新絹も表装用具に使用する布も紙も皆一定の薬品を以て染めて修ふのである。夫れを表装して一ケ月なり、二ケ月なり、深山樹脂を入れた大箱に燻蒸の爲を仕舞い込み空氣に一切觸れないやうにして、一定の期間を經て出すのである。斯くするときは、紙はしなやかとなり鄙もこはからず、色もよし、樹脂の臭もよし、一寸素人でもかかりさうである。まして素人の眼されるのは當然である。

◇

贋物も巧妙なものになると、紙や絹や一休や、弘法や親鸞や日蓮や古筆古書等なか〱たくみに拵へている。一定の薬品にて時代をつけたる外に、紙食いを造りて、容易に紙魚でつかぬ、故意にしみを造りうまく出來ていて、一文字を印金にして表装が古裂でである。

◇

茶表装や箱の内にも最の時代のもの、假造りのもの、又無表装の書に後で表装や印象を加へたものもある。眞筆は少しく、贋物に依りて注意研究すれば、容易に分るものである。

◇

新製の贋物は、都會に發見しやすいから、陸り店頭にかけたり、販賣はしないが、新製共有として地方へ不正の贋書が輸出するやうである。

◇

一個の箱と贋も重要の一役目を勤めるわけだ。種々に苦心るわけにはゆかぬ。

贋物の完全といふには、新製に古箱を望むのは當然の順序である。

幾百年前の古き箱の假造に、出山ある、假裝や、長持の蟲食いの襖間のことで少しの困難もないわけだ。時代色つけさへすれば立派な古箱と一見出來得るわけである。

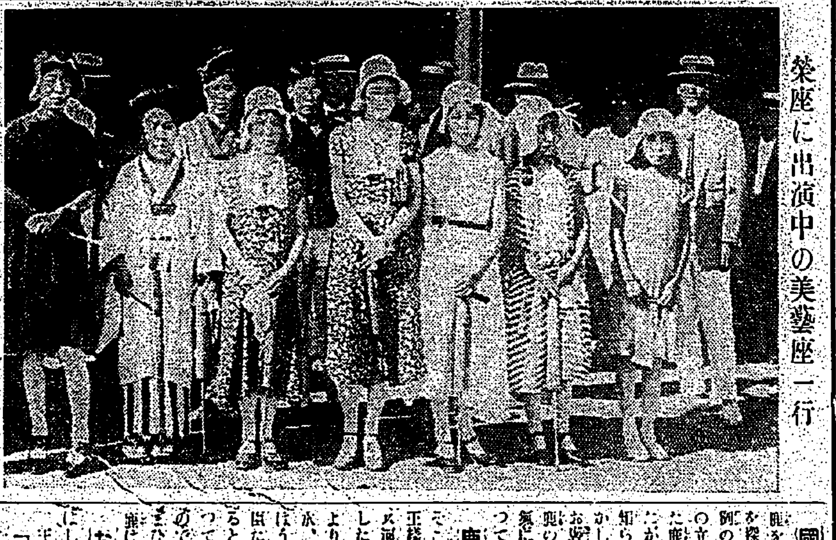
◇

併し實際古い時代のついた箱であるか否や、假造りの贋物であるか否やは如何にして鑑別するかは容易に鑑斷することが出來るのである。

僞物の箱は表面が黒く燻りて、又蟲喰いが深山あるも、板の切口や釘が新しいから見破る事が出來るのである。素人に真贋を判断するには困難であるといふことではない。專門家は白紙の所まで注意するから、僞物な點を發見するわけである。

◇

有名なる畫人、書家のものとして地方の人が大事に所有するものを見て、それが僞物であることなどによくあることである。同時に名もなき古畫として無雑作に放置されてある箱の中から眞の名品、名品が發見されることも又同く斯である。



美蓺座に出演中の美蓺座一行

公開欄

本欄は讀者の自由發表の場なり▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

烏龍茶の取引合理化に就て

烏龍茶商代表

◇最近世界的不景氣で烏龍茶が著しく不振となり本島烏龍茶の價格甚だしく暴落し[illegible]

てゐるがこれは取引の不合理に起因してゐる事と思ふ。取引の不合理と申しても主として一部洋行に與へふ支那人買弁（ティーボーイ）の中間搾取により惹起されるもので、其先の時代から烏龍茶再製茶館を經營してゐる自分の經驗によればこの一部ティーボーイの中間搾取による不合理的な取引のために對内的には本島人茶館の損失を擴大し對外的には烏龍茶に於ける烏龍茶の品用を失くしつつある有様である。

◇[illegible]

館より法外な斷路を取りさへすれば惡い茶でも主人の目をごまかして高く買つけるものである。

◇一例を擧げて云ふならティー・ボーイが茶館から目顏一斤圓と云ふ様にまとまつた斷路が貰ふやその茶館が持つてゐる茶よりも立派な茶を見本茶として主人に見せ高く買はせるべく主人るけれども實際に納めた茶は見本茶よりも惡い茶であるが、主人の隙を見計つて良い見本茶を實際に納めた茶と交換し巧みに[illegible]

ティ・ボーイに賄賂した本島人茶館は弱點を握られて益々中間搾取され賄賂に應じない正直な茶館に良い茶を持つてゐて…反對に惡く取り扱はれ安い値段で買かれて仕舞れすると一方輸出先である洋米に於いては安價なる高く買つた茶が粗茶である事を後で發見して結局烏龍茶の信用をおとし自然輸出が減少して來るのである。

◇故にこの弊を失くさんがため[illegible]

[illegible]

童話　九色の鹿

山中三郎

このお話 は印度の國の話であります。印度の北方にガンヂス河といふ大きな河がありますが、昔、その河のほとりに、金銀紅白などの色を九通りもつ鹿がゐました。この鹿は九色の鹿と申して不思議な力をもつてゐるのでありました。ある年の夏、大雨がふつてこの河の水嵩が多くさんに増して何日も雨がふりつづいてゐました。村から町へ、國から國へと旅をしてゐるある一人の男があやまつて、この河に落ちました。

押流され てゐました、命の綱とたのむ一本の木が手からはなれ今に、溺れるばかりでした。その時、どこからともなく、美しく輝く九色の鹿が水をきつて泳いできて、この旅人を口にくわへ、岸辺につれてゆきました。旅人は鹿に感謝しました所、九色の鹿はそれをさへぎつて
「何のお禮に及びませう。あなたを救つてあげた代りに一つのお願ひがあります」

「命の恩人」 の云ふことなら何でもいたします」
「ありがたう、では、私がここにゐるといふことを決して告げにならぬやうに約束して下さい」
「きつとお約束を守ります」
旅人に喜び勇んで村の方へゆきました

◇

それから七年後のこと、この國の王様が不思議な夢を御覧になりました。それは、
九色の鹿 の皮を敷いて寝ればどんな病にもかからないといふのでありました。王様は早速臣を集めてこの話をいたしますと重臣の一人が、國中に立札をしてその鹿を捕へたものに褒美をやるとしたらよいでせうと申しました。王様もそれがいいと云つて、すぐ様國中に立札をしました。それによるともし九色の鹿を王様に献上した者には國の財産を半分わかはすといふすばらしいものです

國中の人 は一心に、この鹿を探しましたがそんな鹿はどこにも見つかりません、さて例の旅人です、彼は、ある所でこの立札を見て、自分を助けてくれた鹿が九色の鹿であると思ひましたが、約束があるのでその居所を知らせるわけには参りません、しかし、國中の財産の半分！といふお褒美のことを考へると、相手にはかまふものかといふ気になりまして、急いで王城に行つて、王様に

鹿の居所 を申し上げました。そこで、大勢の臣をお連れになり王様は旅人を道案内としてガンヂス河の山奥へやつてきました、緑したたるやうな樹木の茂みへ、どんよりと濃い色をたたへた河の水、天はコバルト色に澄み、鳥や獣はうれしげに戯れ遊んで居ります臣たちが、そこここをさがしてゐると、ある大木の下に、静かに眠つてゐる九色の鹿を發見しましたので、大勢がそこを取りかこんでしまひました、月をさました九色の鹿は

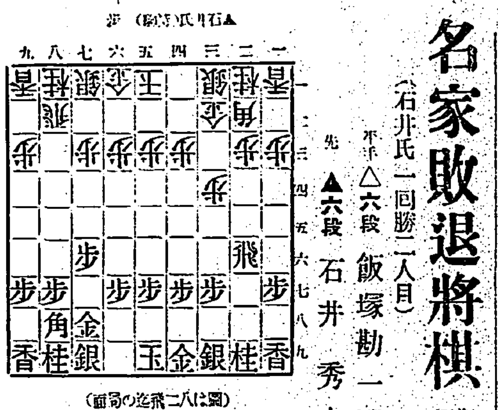
おどろい てあたりを見まはしました
王様も旅人もそこへきました
「王様私が九色の鹿でございます、私は王様に捕へられるよりほかないとはあきらめていただかねばなりませんかね」
「何故だ」
「私はそこに居る王様の國の旅人の命を助けてやつたのです。けれども旅人は、私の恩を仇で返しました」
王様はきつと、旅人をにらめました
「さうか、九色の鹿よ、わしはお前を捕へることを止めやう」九色の鹿はお辞頭してどこかへ行つてしまひました

恩を忘れ た旅人に重い罰が下りました
そしてその後間もなく、この國では決して鹿を捕へてはならぬといふお布告が國中につたはりました（をはり）

名家敗退將棋（二六）

（石井氏一回勝二人目）
平手　△六段　飯塚勘一郎
先　▲六段　石井秀吉

▲石井氏持駒　歩



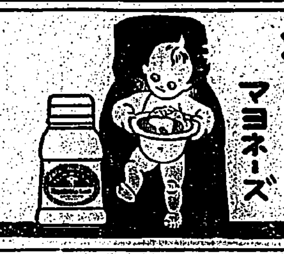
（圖は△八二飛迄の局面）
△飯塚氏持駒　歩

▲四八銀△六二銀▲五六歩△五四歩▲三六歩△四一玉▲一六歩△一四歩▲六八角…▲七八金…
[illegible]

臺日案内

料金　三行…五十錢　以上一行…

書籍　文化教育會　畔見書店
藥種商　エナモル
月やく　世界に誇る安全…
医院　小林醫院
旅館　上の湯
雜件　質屋　南門質舖
特許商標　辨理士　岸喜鑑
麻雀　拾圓　文華堂
習字用半紙
内地みやげ
金儲の大將　自働菓子　自働菓子釣機　池原鑄造所　大阪市西成區



漢文 臺灣日日新報

政友院內役員 強硬派占多數 今後議會難免紛糾

二十二日東京電。政友會對議會態度。院內強硬派。從來屢對幹部。謂對於政府時局匡救議案。態度既明。宜速決定黨之態度。糾彈政府之不誠意及無能。總裁幹部。謂於諸會合各種機關。分質問政府計畫並所信後。乃爲決定。其所說不發。遂延至今。然經檢討政府案結果。依其態度如何。將來政局並黨之統制上。恐惹起重大事態。多大注目。二十一日議員總會。選定院內役員。大部分爲強硬派。卽森。志賀。西岡。秦。木下。島田各總務。皆係強硬論者。自重論者僅山本。丹下二總務而已。其他爲大勢順應主義。而本部張頭總務久原氏及山口。村田。河上各總務。相當強硬。欲至最後決定。難免相當紛糾也。

時局匡救臨時議會 政友強硬國民同盟反對 空氣料必險惡

二十一日東京電。時局匡救第三次臨時議會。二十二日午前九時。將召集。政府提出農漁山村中小商工業者救濟並時局匡救所要各種法律案。以八日間短期間。一舉欲得兩院協贊。一方政友會內。有相當反政府強硬論。民政黨以准與黨態度。支持政府。國民同盟則表明純然野黨態度。議場空氣。易料必險惡化。對外關係。滿洲國承認問題對聯盟問題等山積。一行質問戰。則有相當波瀾。八日間會期。果得回謫審議否。乃屬疑問。一部早已唱會期延長論。政府總期萬全。欲諸審議經過。考慮會期延長。又議事順序如左。

二十二日午前十時兩院開會。決定部屬。五洲部長理事。

二十三日午前十一時開院式。旣終。衆議院作勅語奉答文議事。

二十四日兩院午前十時開會。全院委員長豫算委員長請願委員互選。

二十五日午前十時。在貴族院。齋藤首相內田外相演說。衆議院自午後一時開會。齋藤首相高橋藏相內田外相演說後。乃入質問。

政友院內役員會合 廿二日議對議會策

二十二日東京電。政友會院內役員。及本部總務。二十一日午後四時半。在本部會合。協議事務分擔其他對議會策。事務分擔。一任於幹事長。議會對策。二十二日議會終了後。更欲會合協議。同五時半散會。

政友對議會 整頓陣容

二十一日東京發電通。政友會欲整對議會陣容。二十一日午後二時。本部開議員總會。鈴木總裁。床次。岡崎。望月。水野。山本(悌)。秦。前田。川村各顧問以下所屬兩院議員出席。山口幹事長敍禮後。鈴木總裁。述對議會黨之方針。一致結束。非常重大時局匡救。欲爲善處。激勵黨員。繼開代議士會。濱田國松氏。就議會報告。委員會經過內容報告。求承認乃入議事。選舉院內總務(十一名)院內幹事(十一名)。次全院委員長常任委員候補者。勅語奉答文起草委員。議會報告書起草委員之選舉。一任於總裁。最後之總裁招宴。先是午前九時。本部開總務會。繼開幹部會。承認總裁演說。正午開常任委員會。

臺灣自治聯盟大會 在臺中公會堂八十八名出席 可決政治教育普及之件

臺灣地方自治聯盟。第二回全島大會。去二十一日午後二時起。開於臺中公會堂。出席者八十八名。臺中州傍聽人約七十名。臺中州高等課近藤係長。正式臨監。會場壇上。貼獲得地方自治權。支持聯盟改革案。之對聯。及抄寫谷地咨到之祝辭祝電。席定先由蔡清曜氏。起敍開會辭。說至自治制問題。在當局謂不可不充分研究調查。實際不爲研究調查。被臨監官命令中止。臺北吳春霖氏。提議推舉楊肇嘉。洪元煌兩氏。爲正副議長。滿場一致贊成。正副議長就議長席。敍禮後。囑黃朝清氏。爲補助員。葉榮鐘。李延旭。黃朝清。洪元煌。林木根。葉清耀。李良弼。七氏爲參與員。外四名書記。畢代讀請調一郎。下村海南氏。外數名祝辭。並披露祝電。次囑張聘三。葉清耀。鄭松筠。李延旭。葉榮鐘。劉子祥。非蓬作。林木根八氏爲宣言。決議文。審查員。在別室審議。五分間休憩後。公表宣言決議文。洪主席氏。朗讀決議文如左。

現行臺灣地方自治制度。明是時潮逆行。有很不適合帝國憲法之精神。照臺灣之事情。當然只宜改革而斷行之事。乃輿論所深要求也。然當局對此。何故常遂巡不斷行。如斯實輕視島民之。帝國臣民的地位。阻害其政治的伸展者也。若夫長此以往。島民對中外。失其面目。傷其文明國民之矜持者也。故此際當其局者。須體一視同仁之聖旨。棄政治的偏見。基于本聯盟之改革案。不可不卽時斷行改革之。

繼張聘三氏。朗讀宣言如左。本聯盟。揭臺灣完全地方自治制度確立。單一目標結成以來。於茲二個年。我等同志。凡有犧牲。及無限努力。不幸遂聯不能酬。本日在此處。爲當初所不豫想。至見開第二回全島大會。洵極遺憾。抑臺灣完全的地方自治制度確立之事。乃立憲政治當然之歸結。又實基于一視同仁之聖旨。不備圖臺灣島民之政治的。第一階梯。照臺灣之實情。旣無何遲延其實施之。何等正當理由。及原因。蓋臺灣之財政。及教育之現狀。不獨足以爲其然而有餘。四百五十餘萬。島民之精神。是陛下之忠良赤子。爲帝國之臣民。更無所欠缺也。況叢帝國議會。既二回滿場一致通過。臺灣地方自治制。實施建議案。臺灣昭和七年度豫算。亦有計上相當金額之。實施調查費之事實。然雖名調查研究。當然可爲急速實現之必要準備。尚未完成。殊如世上一部。以臺灣領有之原因。對臺灣在來民族。於社會上。政治上。經濟上。至有妨止自由獲得之論者。實無視一視同仁之聖旨。可謂誤國家百年之大計者也。我等又知帝國之於世界。人種平等之提案者。有色民族解放之主倡者。故帝國。須自率先示範于世界。對今日橫溢全島。四百五十餘萬島民。如斯熱烈要求。尚云其是非。其眞意在那邊。堪疑也。而現存制度。漸由內部叫其改革。於現制度之下。官選議員。漸覺其官選不充分滿足。且非議決機關。故眞正有用議論。是徒終局。因終成一場之空論。捨之而不顧。非疑其存在價値之如何乎。我等更宣言。完全的臺灣地方自治之實施。是島民政治的。自由獲得之第一階梯。經內外之情勢。旣不容斷行之遷巡。在政府當局。上體一視同仁之聖旨。進而思及。帝國百年之大計。若有誠意。須基本聯盟之改革案。卽時斷行實施者也。滿場一致。拍手贊成可決。由是移入議事審議。本部提案。一、關於政治教育普及之件。可決。將以聯盟本部發行之。公民叢書爲教科書。圖普及。一、公學校學齡兒童收容力。擴張所關件。與大會構成員。有提出臺灣義務教育實施。及小公學校授業料廢止之件。一括付議。提案者說明。至現時臺灣生番。就學程度如何。被命中止。付採決結果。俱可決。(未完)

院長職權採委員制 外交部長以下更迭 行政院一部改造

二十二日南京電。國民政府行政院。二十二日臨時中央常務會議。將一部改造。重要點如左。

一、院長職權採用委員制。

一、外交部長以下一部更迭。

一、汪兆銘外交部長兼任。

與熱河共生死 玉麟決心

二十一日北平電。據湯玉麟致學良電報。熱河主力軍一個旅。二十一日急遽出動於北票。又湯謂余欲與熱河共生死云。

中央委員 重要懇談 決開常務會議

二十一日南京電。在京中央委員。迎汪兆銘氏。二十一日午後四時。在汪兆銘宅。重要懇談。二十二日決開常務會議。

不可無援兵 湯玉麟 陷入苦境

二十一日北平電。熱河日華軍衝突之報。中國大籌順承府屢接湯玉麟急電。二十一日近午。在平各將僚參集。以張學良爲中心。協議對策。湯從來不喜學良軍入熱河。然此拒絕其援兵派遣。然視錦朝線戰事發展如何。不可不求援軍。陷入苦境云。

汪兆銘氏等 歸到南京

二十一日南京電。汪兆銘夫妻宋子文吳稚暉朱培德二十一日午後二時。自九江乘飛行機歸南京。何應欽尙滯在廬山。

總督一行抵花蓮港 視察各處望臺東發

中川總督。東部巡視第二日。去二十一日午前七時三十分。發巴達岡。一行乘轎向太魯閣峽之大斷崖同八時半。抵同地。總督親覽國立公園候補地絕景。並棧道下二千三百尺之溪流。及斷崖之自然美。同四十分。歸巴達岡。就途下山。正午。抵峽口達奇利橋。在張天恭之休憩所遠望太平洋。午餐後。高橋技師。就砂金說明。總督面見太魯閣族。午後一時。分乘自動車。向花蓮港。一時四十分。抵研海場。由兩上官覽著菜車所秋光。同五十五分。到發港事務所。於所前。山岡子技師。就模型與現場說明。總督就將來擴張後通船繫留場之移轉。有二三質問。二時十五分。發同所。至築港橋々詰。橋通有各官衙。在鄉軍人婦人會。民間有志。女學校。小公學校。農學校。消防組。堵列出迎。未幾抵花蓮港神社。參拜後。記念植樹。至同四十五分。山黑金通。抵花蓮港廳。接見官民。聽今井廳長。報告概況。然後於中庭。記念撮影。三時三十五分。發同所。向吉野村。同五十九分。於吉野村出張所。聽猿渡所長。報告概況。同四時十五分。發同所。同二十五分。面見薄々蕃社之阿美族。觀覽舞踊。同五時。發同所。同十五分訪問分屯大隊。五時半。臨席於昭和會館總督主開茶話會。六時十分告終。同十五分。抵旅館常盤館過夜。翌二十二日。搭午前七時三十六分花蓮港驛發下臨時列車。於午後三時二十一分抵臺東云。

天恩浩蕩不勝感激 植民地下賜基金 中川總督謹話

天皇陛下。二十日于宮中召見山本內相。鳩山文相永井拓相三大臣。關於困病弱醫療救濟資金。及學術振興會基金。經宮相御下賜金。對植民地以三十萬圓。爲以後三箇年間御下賜。臺灣御下賜額。由拓相通知。其時出巡東臺灣之中川總督。二十一日在巴達岡。拜受此御下賜金。謹話如左。

天皇陛下。此次爲救療費。以金三十萬圓。自本年度三箇年。御下賜植民地。而對本島。以三箇年間。每年度配當一萬四千圓。經接拓務大臣通知。前者對本島慘風雨被害。經拜受御下賜金。今復沐此恩澤。天恩浩蕩。不勝感激。中謝皇恩。同時以府報告示。旋對宮內大臣。且電達各地方長官。使乃奉體聖旨而卽于本島實情。謀求適地施設。官民一般島民拜受。御下賜金使途。由拓務大臣。對總務長官所明言。最近一般的不況。殊如農漁山村不況之貧困患者。對巡回診療機關之活動。醫療施設之補給等。救療事業之普及。更圖徹底云。

五、一五事件 農民關係複雜 非來春不能公判

二十二日東京電。五、一五事件。收容於橫須賀刑務所。目下豫審中之海軍被告。屢殺之六將校以外。尙有共犯將校十名。計十六名。已喚問目擊者其他證人。事告一段落。陸海軍當局。欲早日附諸公判。欲使最近各方面減刑運動者首肯鎮靜。一掃疑惑。急行諸般準備調查。陸海軍被告。因係軍部所關。雖整理豫審。而東京地方裁判所。所取調農民關係。極廣範複雜。年內無望豫審終結。然獨軍部關係。又不可分離附諸公判。非至來春。不能開廷也。

茶話會席上 總督敍禮

中川總督。二十一日。於花蓮港昭和會館。官民招待茶話會席上。敍禮大要如左。

就臺灣之統治。其根本方針。既確立。勿庸再贅。其根本無外乎。奉體一視同仁之聖旨。力圖內臺人之融和。於一致協力之下。爲臺灣開發繁榮福祉也。吾人依此方針。協力圖其發展。奈因永年之風俗習慣制度等。就施政者。內地人先覺有力者等。辦理方法。對於本島人。時有誤解之點。余自赴任以來。曾與有力者會。無內臺人之區別。協力一致圖發展。然因內臺人。性格風俗等。各有異點。一視同仁。多有不容易之時。是爲因中與之之材料見異。不得無理使之同型也。[illegible]

須由各人地位考慮後。始爲適當指導之。雖曰兄弟。若男女。欲使同樣教育。實爲無理。對女欲使之與男同樣。實不可能。故須考慮其境遇沿革等。順應此等事情。選擇最適當之方法。惟其究極目的。則爲同一帝國臣民。雖有如何障害。亦得排去。構成一強固團體也。熟觀臺灣一般。要施爲者。若思想問題。教育問題。勸業交通問題。[illegible]各位援助。適切之施設。務迅速行之。爲此務要早出地方。見聞一切事[illegible]

一行抵京

平塚長官。偕中島主計課長。高木局一行。元氣旺盛。去二十一日午後九時二十分。抵東京驛。構內有殖田殖產。岡田財務兩局長。及在京督府員。米問題陳情委員。其他官民多數迎接云。

出席議會 卽欲歸臺 平塚長官談

二十一日神戶電。平塚長官所乘大和丸。去二十一日抵神。下午零時二十九分。乘三宮驛發特急燕號上京。所談如左。

余此行欲出席臨時議會。此回議會。想得無事。至臺灣農村救濟。決定百六十萬圓。其用途係都市計畫。河川整理。東部移民村救濟等。想亦用之中部水害復舊。低利資金還期。欲與內地同緩。事畢。爲編成來年度豫算。提出通常議會。欲速歸臺。來年度欲考研達基里砂金及金瓜石金鑛。使金瓜石免售鑛石。建一與美國同樣之精鍊所。成績均好。此不徒爲獎勵產金。宜特別補助之。而人事問題。在臺灣有種々豫測。然在非常時農村救濟之今日。豈有人事異動云々。

兩院成立

二十二日東京電。第六十三議會。二十二日午前九時召集。貴族院同午前九時振鈴爲號。德川議長以下各議員參集。各部屬議席。照前議會。議長於是告以成立。通告政府。十時二十分散會。衆議院之情。九時十分散會。衆議院。午前十時十五分開會。秋田議長以下各員出席。先由議長告各部屬。抽籤決定。及議席變更等。於是成立。將情通告貴族院政府。並開院式。待聖旨。以公報通知。

臺米陳情團一行 訪問拓相陳情面答 不爲內地犧牲

臺灣米移出制限反對之陳情團。全島代表晉京之陳情團。去二十一日夜。電達本社內情如左。吾等陳情團一行。于議會前。奔走諸般關係大臣。二十日于拓務省。訪問北島殖產局長。交互陳情臺灣米事情。又由各州代表。因生駒局長。高山秘書課長之斡旋。二十一日午前九時。訪永井拓相于千駄谷私宅。林獻堂氏代表一行敍禮。鄭連氏通譯。且由氏以十分間。述臺灣米之使命及特質。

略謂臺灣米。由移出數量。由移出時期。及由內地需要方面事情觀之。對于何限。自不待言。且無統制必要。若爲國策斷行全國的統制。中央政府宜如內地同樣買上。最近農村疲弊之際。督府正爲臺灣之百萬島民。關統制案如何發表。日形不安。求對此永井拓相言明。

就臺灣米。余亦擬如諸君所主張。然植民地米。決不爲內地米之犧牲。益斷以外地爲犧牲。且有念於內地及植民地。相互連絡協助統制。爲國不得已者。臺灣米與朝鮮米。事情大殊。于內地米無大影響。唯恐成熟時。植民地米驟至。使米價暴落。因是要爲豫防設備。非只爲臺灣而採不利之法也。如于內地有大影響時。或行每月平均統制。亦未可知。至于生產制限。絕對不施行。政府買上時。農林省作從來內地米買上法及機關。而其時期方法。與臺灣總督接洽後。務使勿有遺憾。然非實如今代表所聞。臺灣米于內地少影響。故當不採此法。可以安心。至于統制云者。余絕對無此言。此事亦經回答總督。求爲傳達島民諸君。

且由氏更附言。今所言之中。有每月統制之事。然臺灣米。如內地米。不耐長期保存。因而習爲每月平均統制。則最後所有之所有者。品質變異。而稻米當前。實常招損。此于臺灣米或無必要。將來若行統制時。此點事情。求爲十分考慮之也。拓相答以會聞殖產局長之言。經十分了解。要之內地。絕對不以外地爲犧牲而圖利。請爲安心也。

熱河風雲告急 學良萬壽山行延期

二十一日北平電。張學良。二十二日將移於萬壽山。熱河風雲告急。各將僚奔至順承府。請熱河若歸日本軍之手。則北華危。請留北平。維持大局。學良諒之。萬壽山之行。因爲之延期也。

義州朝陽寺間 匪賊襲來我軍擊之

二十一日錦州電。二十日夜十一時。本莊支線義州朝陽寺間。有數百匪賊襲來。義州我部隊。徵往討伐。激戰一時間。擊退之。[illegible]

大甲信用總會 定款變更

大甲信用組合臨時總會。旣如所報。去二十一日午前十時二十五分。假大甲四鳳舞臺開會。組合員千四百三十二名中。出席者六一八名。委任十七名。組合長林清氏。述開會。就議長席。洪主事。報告定款變更。陳常務一番說明。指李西濱外一名爲署名。進行議案。除第二條定款五十四條變更。並第二準備金設定變更之件。滿場反對原案。餘無事通過。宮野大甲郡守訓示。至正午閉會云。

嘉義鮮花樓 被命停止營業

元朝鮮全羅南道實城郡實城面實城里人。現住嘉義市西門町五丁目。鮮花樓主金容兌。年三十八。因虐待同樓娼妓成玉順。年十七。去二十日生出傷害問題。受嘉義警察署荒川行政主任召喚注意後。並宣告自本日起。營業停止三十日間云。

臺銀預金利率降下 一兩日間決定發表 甲乙種各降五厘

基于政府指導的政策。日銀三次降利。臺銀亦當順應。目下于本支店間。盛以電報折衝中。大體實施比現行率。減下一二厘。擬于月曜日發表。又就預金減利。因對前回前々回之貸付降利。預金擬減下而不減。而此次由營業立場而言。或由本島金融立場而言(本島預金自昨年末漸增。現在一億一千七百六十萬圓。比前年末。增加約六百五十萬圓)亦當隨貸出率降下。預金亦實行降利。其降下率及實施期。目下研究中。然內地市中銀行。既決自二十五日實行。而本島亦當于此兩三日間。決定發表。其降下率。豫想甲種乙種。比現行降下五厘云。

倒地吐血死

北港街北港牛人蘇廣業。年二十九。八月十九日午後五時餘。在北港小賣市場。販賣芎蕉。至上記時刻欲歸。行至中秋街一六七番地宅前。一時卒倒。口吐鮮血。氣絕身亡。臺灣習慣。在外死者。不得再入家門。故其家族。卽將其屍安置于厝生舍後之有應公廟中。以待官之檢案云。

沙鹿驛南信號附近 夜車轢斃一農夫 頭面破碎手無一枝

去二十夜。大甲郡沙鹿驛南方信號附近。有一農夫不知被何帮列車。轢斃在線路上。及至二十一日午前七時頃。始發見。該驛急報該地警官。立有佐藤巡查致名。亦到現場檢視。劉沿線路上。民間傳。往觀者堵。卽轢無一手。頭面亦轢破。狀過傷害。殊可憐。開初往觀者。多認不出是人。後始認爲沙鹿庄沙鹿字斗抵人王九蓮者。年三十餘。其母聞凶報。沿途哭泣。及至現場。一見斯狀。更大發痛哭。幾乎欲絕。急由同行者。救護率回。而被轢原因不明。據一般所傳。或謂彼之負債累々。過於悲觀自殺歟。或云是夜赴沙鹿觀普祭。在其親戚李魁及飲食店痛飲泥醉。順往運田水。被轢死歟。諸說紛々。此王埋葬。家無寸椽。無以山有心者與輪。助其喪費。始得埋葬云。

關嶺溫泉 講習所落成 九月舉式

關子嶺講習所之新築。新營郡及當地之白河庄。爲紹介州下唯一溫泉場意味。對道路改修。就泉勝施設等完備後。務期招徠浴客。本年四月。以工費一萬二千六百圓。著手講習所棟一般。宿所(五十六疊別室十一室各一室其他)。業于去十五日竣工。同十九日梅澤州技師。前往接受。訂來九月。爲該溫泉地紹介。並招待多數來賓。舉行盛大落成式云。

是非々

勞苦庄長。任期將屆。庄中野心家。早已暗中飛躍。而所謂運動者。留任運動或可。今一昧排斥。莫搖惑起庄民反感。且一不愼。難保不被人告訴名譽毀損。老成謀事者。愼之何如(一友人忠告)對於庄中設岸排水溝。給水溝。宜有地之揚下。惜種々盡力。又不敢赫惡私腹自肥。彼排斥者。眞無謂也。(公平評)陋俗微詐。久未發表。令人望眼將穿何也。(一投稿者)八月十六日下午零時二十六分。有乘淡水發汽車一乘客。將赴圓山。竟臟至雙連始醒。對車長告訴其事。車長怒命返北圓山。故徵加倍料金也(實驗者戒之)

彰南乘合車 再轢行人

彰化彰南線乘合自動車第四七五號。去二十一日午後六時半頃。在彰化街內北門驛前通。轢傷一勞働苦力。卽同街北門外人六九番地劉海椿。年六十。在當地卸杉料。一時茫然致被轢倒。胸前傷重。血流太多。昇入惺仁醫院。應急治療。然一息微々。諒有性命之虞。現由郡保安係主任。實地臨檢云。

新莊

區委員會

新莊郡五股庄區委員會。去十九日午前九時。開于五股庄役場。出席區委員。十一名。定刻由陳庄長。宣告開會。次入協議事項。卽戶稅水租肥料代金徵收督勵。及簡易國語講習所設置。並農事講習會開催。農業勞働改善所關諸件。爲街庄聯合水稻增收競作會。並同果樹園藝品評會開催所關。愛婦會員增募。並寄附金募集。赤十字社員。年醵金並寄附金徵收所關諸件後入指示事項。卽蔬菜病蟲害生豚舍改良。綠肥獎勵。柑橘病蟲害驅除豫防。堆肥舍建設。並同利用獎勵。柑橘風類獎勵。小作契約締結諸件。議畢。午後四時散會。

事務監查

新莊郡役所。眞宗郡守。池田庶務課長坂尾。元松。川上。湯淺四郡屬。神原視學等。訂來二十九。三十。三十一日三日間。監查五股庄役場事務。九月三、五、六日三日間。監查林口庄役場事務。九月八、九、十日參日間。監查鷺洲庄役場事務。九月十二、十三、十四日三日間監查新莊街役場事務。附記郡下鷺洲庄信用組合。於去十六十七、十八、十九、二十日五間在該組合會議室。施行事務監查。是日監查官。有郡池田庶務課長。金子勸業主任。河野郡屬。聞成績普通云。

斗六

決議演劇

斗六街木島人青年所組織之青年團。日昨會同於街役場樓上會議室。協議欲募得資金。並爲傳風俗改良。決定于來九月十七日。開演青年文化劇。目下每夜各團員。熱心練習中。

宣傳改良

斗六街方面委員吳景岐氏。于例會時。曾提出關係本島人風俗改良之案。將滿場一致贊成。利用中元普度之節期時。由吳氏所作成風俗改良宣傳歌數頁。布於一般。以爲風俗改良第一步云。

臺南

撞球停業

臺南市內撞球場。邇來饞出雨後筍。大都兼有賭行爲。賭博類似行爲。如白金町四丁目。吳邦氏所經營之撞球場。竟亦如是。恆聚無賴於一室。徹夜喧嘩。繼經當局之戒告。仍不悛。付諸馬耳東風。是以臺南警署乃於二十日。呼其到署。說諭後。令其自二十一日起。休業十日間。以警其後云。

店舖上棟

臺南市横亟店舖街之末廣町。其店舖建築。自客年十月。由建築速成會諸同志。計畫興工以來。工程順適。故定來二十四日下午三時。於末廣町建築場。舉上棟式。現設東進商事係方面。參預其盛。

會‧事

▲北港郡當局。豫定八月二十四日。在同所樓上。開視察村選定磋商會。

▲北港郡街庄產業技手。決定來八月二十五日。在北港郡役所樓上。開磋商會。

▲北港郡當局。訂二十三日。在郡街會議室。開街庄勞務員調查磋商會。

▲嘉南附屬公學校及元第一公學校諸出身者。定來二十六晚六時。將於嘉南會室。開第十八回同窓會。並歡迎叛新附公主事。是夜報告會務與會計後。有會員之講話。並挾宴而散以當餘興。會費五十錢。欲參加者。須於兩日前向附公學校說明。

▲去二十一日午前八時。同志青年會。在彰化公園。開第三回庭球大會。會羅郡下在住者五十八組。由會長致禮。又名譽會長訓辭。又舉國旗掲揚優勝杯返納諸式。九時競技。至正二次敗者。晝休午餐後。再行三四次。最後決勝。一等優勝爲新高團獲得。二等爲彰化團三等者彰盟團。午後五時告終。繼行優勝賞。銀杯爲新高團蕭殿宜周江湖兩氏。二等亦獲有賞品。旋卽散族。一同唱君代唄。三唱同志青年會萬歲。終至宴散會云。

人事

▲元溪南州屬朴子街蔡柏根氏。患腹膜炎。病臥年餘。一日前去世。

漢文 臺日案內

小兒科 內科 花柳科 大安醫院 臺北市太平町三 電一八二五

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
發行兼編輯印刷人
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社
本紙 一部五錢・一ヶ月前金八拾錢・六ヶ月同…

夜の王様・輝く明光
ナショナルランプ
自轉車と御家庭に

婦女界 九月号

家庭生活の不安一掃号

文部大臣 鳩山家の家庭座談会

型を破つて現はれた新しい座談會！

輕井澤に避暑中の鳩山文相の別荘で家庭座談會を開いて頂きました。文相夫妻にお子様五人、林秘書官、同山秀夫博士夫人、長男道夫さん等が朗かに語り合つた素晴しく面白い座談會です。その睦しさ、圓滿さは凡ての悩みを一掃します。家庭愛の尊さをしみ〴〵教へる特別讀物です

女性の悩みを裁く人々の座談會

女性相談欄の名解答者が悩み一掃の秘訣公開

どんな悩みが現代女性に最も多いか、その悩みをどう導きどう救へたか？三角戀愛の悩み・たまされた悩み・子供の問題・男性の我儘防止問題等々、曾て取扱つたあらゆる實例を擧げ、それを通じて一般女性に不安一掃の鍵を與へた座談會です。

◆出席者◆ 報知新聞 菊池寛 評論家 平林たい子 讀賣新聞 河崎なつ 東京朝日 鈴木文史朗 東京朝日 山田わか

家庭生活の不安相談頁

どれか一つ！必ずあなたを不安のどん底から救ひます！

1 夫の愛人のため身を退かうとする女 夫婦愛問題の解答者 米田和歌子

2 愛兒を放水路に投げこんだ辯士の姑との衝突から家出して迷ふ女 親子の問題の解答者 千葉龜雄

3 街の藝術紙芝居は子供にどう映る 活動常設館で窒死した少年 育兒問題の解答者 加藤末吉

4 學校が厭になつて方向した娘 宗教に凝つた父と娘の運命は 教育問題の解答者 今井三郎

5 醫師の誤診で愛兒を奪はれて告訴 重患の戀人を持ち正式結婚に悩む 法律問題の解答者 豐原清作

6 夫に内密の借金に悩む妻 金の始末に古い保險通帳を 經濟問題の解答者 小汀利得

追歸した金髪娘への公開狀 早川雪洲

遙々アメリカから來たもの、未練なく追歸したルスノーブルへの公開狀です。誤られた眞相を發表し、我子雪雄に對する心遣ひを語つた父性愛にじむ涙の文字

廿三年振りで母に會つた僕 藤原義江

母に會つて、嬉しかつた。その束の間、又々暗い氣持に閉されなければならなかつた。一對面した時の劇的場景は勿論、その後の彼の心境を打明けた感激記事です

亡き愛妻の後を追ひて

不貞の子を抱き勝浦海岸で自殺した一科學者の愛妻追慕物語

街上に職を求める子爵令孃

小笠原子爵令孃がナゼ夫木井子爵と愛兒をすてゝ職を求めるか

上京第一歩を誤つた私

恐ろしい都會の暗に翻弄されて身を誤つた女性の歎き二篇

特選實話集

●戀愛傷痕記 二篇
●夏のお祭の思ひ出 三篇
●子から親への公開狀 二篇
お留守居用心得帳

恐しい小兒結核と日光療法（小兒に多い結核症に特によく利く日光療法の實行法を）小杉學士

盲腸炎と手術の時期（かゝり易い年令は、男から、女性との關係手術の經緯を）川島博士

九月の裁縫と手藝十種

季節向惣菜料理册四種

—大好評の文藝欄—

長篇 新女人粧 菊池寛
長篇 青い仕事着 細田民樹
長篇 處女刑 群司次郎正
時代小說 霧行燈 湊邦三
漫畫小說 女房は笑ふ 和田邦坊

別册附錄 お稽古ごとは手引集

重寶無比の獨習書！

1 人知れずお稽古のしたい方
2 お稽古する時間のない方々
3 お稽古の費用の足りない方々
4 良い師匠のない土地の方々
5 一度習つて忘れてみる方々
6 お稽古しても上達しない方
7 自分が教へる立場にある方

▼茶の湯 裏千家 戸田宗寛
▼利久居士教論百首
▼池坊生け方
▼古流生け方
▼盛花と投入
▼編物の基礎と部分編
▼和服裁縫の上達秘訣
▼婦人子供服
▼謠曲上達法
▼お琴
▼長唄と三味線
▼舞踊
▼社交ダンスの獨習法
▼ダンスの踊方

（一流大家が惜し氣もなく秘訣を公開！）

新女人粧主題歌と配役當て當籤者發表 本號をご覽下さい

大冊 五十錢（送料二錢） 一年分前金五圓七十錢 半年分前金二圓九十錢

東京市丸ビル二階 振替東京二九二七 婦女界社

＝凉味あふるゝ＝

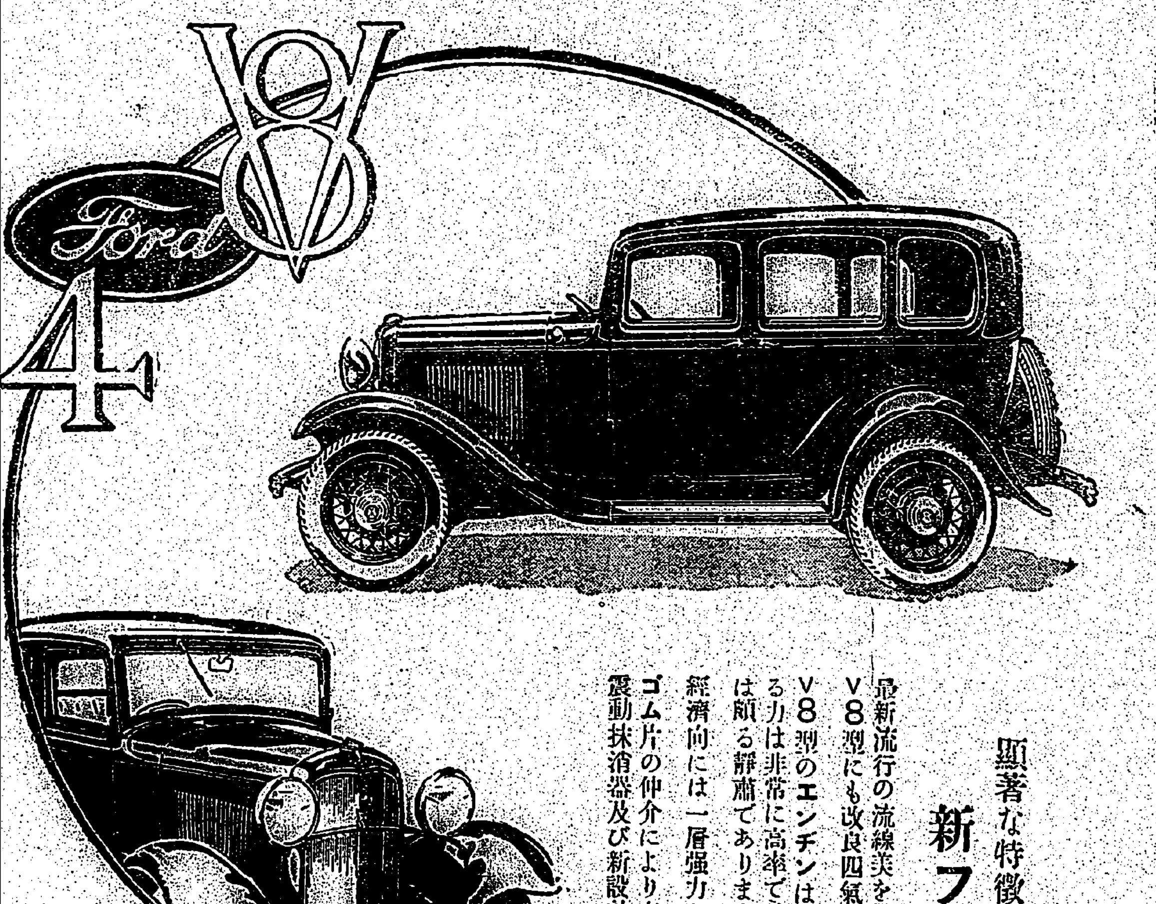
ユニオンビール

酷暑!!襲來して大衆の支持いよ〳〵篤し

各ビール品評會で常に第一位の榮冠を得つゝあるユニオンこそビール中のビールである

他品と飲み比べて知るユニオンの優越味!!

宮内省御用達 日本麥酒鑛泉株式會社



顯著な特徴を多く具備した

新フォード乘用車

最新流行の流線美を帶びた綺麗な車體と豪奢な車内の調度 V8型にも改良四氣筒車にも同じ車體を用ひます

V8型のエンヂンは六十五馬力を發生し、車の重量に對する力は非常に高率で、加速は特に迅速、高速力を發し作動は頗る靜粛であります

經濟向には一層强力となつた五十馬力改良四氣筒エンヂン

ゴム片の仲介により車體はフレームと絶緣され、自働調節震動抹消器及び新設計のスプリングと相俟つて乘心地絶好

無音第二ギーヤ、同時嚙合式ギーヤ入替は操縱を著しく樂にします

新フォードV8型も改良四氣筒車も共にフォード獨特の機構堅牢、經濟車で、ガソリン消費量は極めて僅少でありますから目下のやうな試錬時代に於て繁榮を望まれるタキシー業者には唯一の車であります

何卒最寄のフォード特約販賣店で御試乘下さい

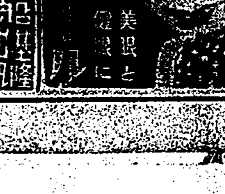
安子 日本フォード自動車株式會社 濱橫

健康の第一線を守る此の歯磨

仁丹歯磨 煉と粉

香味・効力・使ひ心地 申分なし

好評ある夏の日の運動具


美眼と優眼に

大阪商船 門司 神戸行 ……

近海郵船 門司 神戸行 吉野丸 朝日丸 大和丸 八月廿三日 八月廿七日 九月一日

父日野三郎儀（…）八月十七日午前八時死去致候間此段御通知申上候

臺北ヨリ轉地早々行李ヲ解クニ追ヒ不知人名簿ニテ發見ズ致候不幸ナル場合ニ付此廣告ヲ以テ御通知ニ代ヘ申候

（以下…）

日野格 親戚總代 木村匡

躍進を示せる滿洲貿易
臺灣としても大に考へたい

一

昨年九月中旬北滿に勃發した日支事變以來、滿洲は頗る目まぐるしい變化を遂げ、そして國際關係の問題はいづれこれから決まるのではあるが、兎に角この滿洲の地帶は滿洲國からの要求の如く生れ出で[illegible]其の國家にかても、實質にかても今や其の成長の過程に在ることは人の知る通りである。新立國の基礎として[illegible]は經濟的基礎を確立することも勿論必要だが、同時に經濟的基礎をも固めなければならない、いま其の經濟的基礎の一面たる貿易關係を調べて見ると、多大の躍進を示して大いに吾人の意を强うするものがある。

二

滿洲貿易と言つても、滿鐵滿洲方面よりする全部を網羅したけの材料は茲には無く、單に關東州の海路よりするもののみに依るのであるが、實際にかて大連港に依る輸出入貿易は即ち全滿洲のそれの大半を占めるのであるから、局面變化後の滿洲貿易の大體の趨勢は之に依て推測することが出來やう、即ち昨年一月より六月迄の上半期に於ける輸出額は一億一千餘萬圓であつたのが、本年同期には一億六千餘萬圓で其の増加率は四割六分餘である。又た輸入にかては昨年同期が約五千萬餘圓であつたのが本年は八千餘萬圓に增加し、その增加率は五割九分餘である。更に輸出品目中主要を占むるものは、大豆、豆粕、豆油、高粱、落花生油等の特産物で、これらのみで昨年に比し本年が約五千萬圓の激增を示して居るが、これは事變後の安定に伴ふ對歐輸出の躍進を物語るものである。

三

次に輸入品の方では、棉花、棉絲、綿布等の紡織品關係で九百十萬圓、砂糖、小麥、煙草其の他の食料品關係で七百五十萬圓、車輛、機械、鐵鋼其の他の建設材料關係で三百十萬圓のいづれも増加を示して居る。即ち大任[illegible]關係の直接消費物品の輸入が殊に激增して居るのである。次に日滿兩國の貿易關係が此の間に在つて如何に進展して居るかを見ると、昨年一月より六月迄の上半期には滿洲より日本への輸出額五千二百餘萬圓であつたものが、本年同期には八千百餘萬圓に增加して、其率五割五分に相當し、同輸入にかては昨年同期が二千六百餘萬圓であつたものが、本年は四千九百餘萬圓に增加し、その率七割九分に相當して居る、關東州の貿易中、日本との貿易は約半分を占めて居るが、日本から輸入されて來たものが約八割も增加した事は、取りも直さず日支事變後に於て日本より多量の商品が流入したことを如實に示すものに外ならないのである。

四

人も知る如く、滿洲國出現前後より今日に至るまで、それ以前だ[illegible]殆んど絶え間なく[illegible]行はれて居たにも拘はらず、貿易の方はズン〳〵躍進して上述の如き激增を示して居るのである。[illegible]が、當局の努力が全く終熄を告ぐるまでには相當間もあることであらうが、當局の努力に依ていづれ遠からず終熄に近づいて來ることは疑ひなく、從つて我が商品の需要地として自由なる新天地たる滿洲國を得た我が國としては、一面その地より工業原料を獲得すると共に、他面我が商品の新販路をここに開拓することが極めて喫緊事である。從つて我が臺灣としても今後特に滿洲國に向つて、本島特殊の產物を輸出し、之が新販路を開くべく種々施設をすることが極めて緊切でなければならない、勿論從來とても關東州より茶、砂糖、酒精及び青果の[illegible]滿洲化向けが相當輸出されたのであるけれども今後は更に一番して更に〳〵貿易關係を進展せしむべきであると思ふ。

五

聞くところに依れば台灣總督府殖產局に於ても、バナナ市場を奉天及び新京の方面に新設するの計畫も已に成り、貿易駐在員を滿洲に設置せんとする計畫もあるやうであるが、又た從來滿鐵消費組合では、國產獎勵の趣旨に基き全部之を國產に仰ぐことに改めてゐたといふのも、一は島產の品質を向上せしめた[illegible]もあるが、一は當局の折衝宜しきを制した結果とも見らるべきであらう、即ち當局の努力は相當認められるのであるが、滿洲國出現の新局面に對應する爲めの努力としては未だ〳〵充分とは言へぬ、滿洲國貿易に日滿貿易の前途に對し特に當局の考慮を促がさんとするものである。

臨時議會と三黨三樣の態度

政友會
經濟問題を中心に政府案を糺彈痛擊
黨の威力を示すべく

【東京二十二日發電通】政友會の議會態度は鈴木總裁を初め幹部派は非常時に鑑み政府が應急對策を提げ議會に臨む以上多少の不滿を抑へ之を承認すべしとする意向を有し、一部有志は强硬な態度を持し

統制難の 形にあるが、この時局に對し黨の威力を示さんとすることには一致せる所であるから、國策經に對し强硬に質問の矢を放ち紀彈すべしとの態度を以て二十五日の施政方針演說に對しては主として經濟問題を中心とし殊に通貨問題、農村救濟、[illegible]政策に關し政府案の不徹底不正な點等を糺彈すべき事が豫想されてゐる、尚

會期延長 に就ては殆ど一致の意見であるから國民同盟その他より該決議案の提出された場合之に賛成するか若くは獨自の立場から決議案提出に至るやも知れぬと見らる

國民同盟
機を見て不信任案
全員總出動して
痛烈な質問戰展開

【東京二十二日發電通】國民同盟の對議會態度は顧問總村に於ける安達顧問氏の意見の如く政府の時局救濟案を手緩しとなし現內閣の政府態度にあるは申す迄もないが、效果的戰法を執るため政府案の審議に際しては民政、政友兩派の强硬派と呼應して總員內紀派の方針で、全員出動に依り痛烈なる質問戰を展開し、一方明糖問題についても政友一派と握提するに至らう、本同盟としてはあくまで獨自の公明なる立場より臨機の術を練る意向だが機を見て內閣不信任案を提出する模樣である

尚同盟の立場を闡明するため本會議の豫算討議會に小川鄉太郎氏を立たせ之に當らしめることとなつた

民政黨
形式的に質問
中小商工業者救濟については
相當質問を試みん

【東京二十二日發電通】民政黨の對議會態度は政友會並に國民同盟の出様如何に拘らず純然たる中立的立場より政府案支持の方針で進む事に決してゐる、依つて二十五日開會劈頭は僅かに川崎克氏が財政經濟問題に就き第二陣として中島彌團次氏が農村問題に付き質問するに止むるに決した、尤も中小商工業者救濟が農村救濟に比し頗る遜色ありとし後日總會で相當質問を試みる模樣なるも結局穩かなものとし一日も

政友會幹部會

【東京二十二日發電通】政友會は二十二日午前十時より幹部會を開き鈴木總裁以下出席、國務大臣の施政方針演說に對する質問演說に關し協議質問總括程度人選に就ては院內外總務と幹事長に一任、閣議より提議された米穀法方案外數件の取扱ひに關しても委員一任に決し十一時半散會

臨時閣議

【東京二十二日發電通】二十二日の臨時閣議は午前十時開會、七年度豫算案及び財政上の重要なる[illegible]

議會開會の詔書公布

【東京二十二日發電通】第六十三議會開會の詔書は齋藤首相以下各國務大臣副署し二十二日官報をもつて左の如く公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ八月二十三日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和七年八月二十二日

各國務大臣副署

開院式行幸
廿二日仰出さる

【東京二十二日發電通】天皇陛下には二十三日貴族院に行幸第三次臨時議會開院式に臨幸遊ばさるる旨二十二日正式に仰出された

氷柱をたてた召集日の衆議院
議事はたつた二分

【東京二十二日發電通】颯るやうな殘暑の裡に愈々第六十三議會が開かれた二十二日の召集日當日院內は白服と白服に[illegible]て時局[illegible]致臨時議會とは云へ各[illegible]を覗いて見ると溶炎がけの[illegible]と言ふ[illegible]だ、前議會からたつた二ヶ月の間に政界に描かれた大波紋、國民同盟の誕生と國家社會黨と社會大衆黨の出現に[illegible]の[illegible]も一變し[illegible]第一[illegible]は國民同盟に占領され[illegible]所[illegible]上に[illegible]し文字通りの第一級に入つた、十時[illegible]に場內には九本の氷柱あるも一向效き目なく猛烈な暑さにばた〳〵と自扇がはためく、議長も氣を利かせて議事はたつた二分で終了、この所議長の[illegible]は至極よく散會するや政民[illegible]はさつさと引揚げ國民同盟だけが少し居殘つてムニャ〳〵相談之も間もなく退散した

下院各派交涉會

【東京二十二日發電通】衆議院各派交涉會は二十二日午前十時議長室に開會、議會[illegible]委員會の組織を承認し、更に從來の常任委員會の外に[illegible]委員(四、五名)を設置する事を決し十一時散會

下院各派農村議員會合

【東京二十二日發電通】衆議院各派農村議員七十餘名は午前十時院內で會合
一、會期延長決議案を二十四日提出
外二件を決定し十一時半散會

兩大臣參內
議會演說內容を奏上

【東京二十二日發電通】齋藤首相、高橋藏相は二十二日午後一時半參內、二十五日議會で爲すべき施政並に財政演說の內容を委細奏上して退下した

政府委員任命

【東京二十二日發電通】政府は議會の成立を見たので柴田書記官長以下七十六名を政府委員に任命發表した

政府の連絡係

【東京二十五日發電通】政府に議會との連絡係を左の如く決定した
▲衆議院 (政友側)三土鐵相、鳩山文相(民政側)永井拓相
▲貴族院 南陸相、中島商相、後藤農相

時局救濟資金融通
全部原案通り可決
預金部資金運用委員會で

【東京二十二日發電通】預金部資金運用委員會は二十二日一億八千九百萬圓の時局救濟資金融通を全部原案通り可決した、內容要領は左の如し
一、朝鮮窮民救濟樺太に對する農村及び中小商工業關係預金部資金の元利金支拂のため資金(二百五十萬圓以內)融通の件

瀋陽海關
圓滿に接收
奉天海關と改稱

【奉天二十二日發電通】奉天商埠地にある瀋陽海關は小澤瀋口海關長と英人海關長ショレト氏との間に諒解成り二十二日圓滿に接收された奉天海關と改稱された

臺灣米としては何等心配はない
訪問した臺灣陳情團に
上山氏、後藤農相語る

【東京特電二十二日發】臺灣米移入制限問題に關する臺灣陳情團代表は二十二日午前十時首相官邸に上山委員長を訪問、前日同樣臺灣米の使命と朝鮮米と臺灣米の統制に關する臺灣米の立場を各代表より述べ盡力を依賴したるに、上山氏は臺灣米として何等の心配に要しまい、先般の米穀調査會にも問題にならぬやうな說して居たとのことで一同引揚げ午後一時半頃田殖產局長と共に後藤農相を官邸に訪問して面會し、同樣臺灣米は生產過剩の外に置くべき要望をし、政府は米穀統制の必要あれば內地米[illegible]の方法にて中央政府が內地に於て買上げて貰ひたいと述べその他質問あり、殖產局長よりも說明する所あつたが後藤農相は臺灣米のことは充分承知して居ると語つた、それより雜談に花を咲かせ結局十分にして退出した、

[illegible]臺灣米の不利益になるやうなことは考へてない、蓬萊米が非常に發展して內地米を壓迫するやうになれば又考へねばならぬが別に問題にはしてゐない、植民地米買上案も今議會には間に合はないだらうからこれに關する法律案も出さない、結局は現狀のままと云ふことになるだらう

本島農村の打診 (7)
酒、煙草などの嗜好までも犧牲
內地に見られぬ困憊の實相

煙草の稅金に內地の稅金に比べて遙に低率である、稅目の比較は試みないが總額に於ては三分一ぐらゐにしか當らぬものがある、併し本島の農家が稅金と同樣に負擔するものには次のやうなものがある、組合費又は農會に收める地租の十分一を收めてある、農會費は豚を屠殺する時に一頭につき二十錢を徵されてゐる、畜牛會費は牛一頭を使役するものから五、六十錢程度を徵してゐる、これ等の會費が年に四、五十萬圓に上り地方農政の助長補助機關をなしてゐるのである、それに

◇…水租 であるが水租は普通水租と特別水租の二つに分れ普通水租とは言ふまでもなく水利組合の維持費に充てられ、特別水租は組合の工事費の償還などに充てられるもので兩方とも地主が負擔する立前にはなつてゐるが、實際では普通水租は小作人の負擔に轉嫁されてゐるやうである。この普通水租は一甲當り七、八圓から十圓位で、中にはずつと多いものもあり、全島平均では六圓七十二錢といふことになつてゐる、[illegible]の狀に[illegible]し[illegible]成績などにも出て來るが、ここにもつとそれを[illegible]

◇…運搬 [illegible]物とする場合が道路能收入と酪、煙草の賣行狀況を掲げて見ることとする、私設鐵道や軌道に[illegible]產物を託たる多いのであるが、先づ私設の產物について例に依つて昭和四年を一〇〇として見れば

	斤數	收入
昭和四年	一〇〇	一〇〇
同 五年	一〇〇	九[illegible]
同 六年	一〇〇	八一

煙草の賣行を見るとさらに微妙な動きを見ることが出來る、主として本島人大衆(上流階級を除く)といふ意味)の嗜好するものについてみる、總額では

昭和四年	一〇〇
同 五年	九一
同 六年	八四

でその內譯を見ると

	酒	紅酒	米酒	糖蜜酒
四年	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
五年	九九	九六	九三	九六
六年	九〇	八九	八三	七三

ここで面白いのは酒の如き比較的價段の高いものは急激な賣行低下を示して居り糖蜜酒の方はその額に減少してゐないと言ふことである。

◇…注目 すべき事物である、次に煙草についても同じく本島人大衆向のもののみについてみれば

[illegible]

も総額喫ひの標準の需要は減じ、昭和下級煙草は嗜好[illegible]の三等煙草は却つて賣行を增加してゐることで、酒の場合と同じく[illegible]の為めには飲酒や喫煙を犧牲にしてまでも生活難に[illegible]してゐることの良き適例で、深刻な生活相を物語つてゐるものだ、要するに本島の農村は疲弊してゐる、內地農村と比較しやうなどと言ふことそれ自體が土臺根本から[illegible]農村は內地農村に比べて[illegible]ないものでなく、そしてその困り方も[illegible]り、[illegible]の話に移つてゐると言ふことが出來ると思ふ、先に掲げた金錢上の[illegible]の如き著しき[illegible]、文化に[illegible]、新生[illegible]に今日[illegible]內地に及ばざること甚だしい[illegible]議會に提出される[illegible]を[illegible]

蕃丁蕃婦二百の壯麗な舞踊を見物
總督、臺東小學校校庭で接見し

【臺東特電二十二日發】[illegible]

稅額も人員も去年より增加
臺北市の前期戶稅

臺北市前期戶稅の納期は來る二十五日限りであるが、其の賦課額は五萬九千五百九十六圓九十錢、人員四萬一千三百二十八人で前年同期に比較し稅額で二萬五千七十五圓、人員で千百二十人の增加を示した、

この調子で は前月の營業稅の成績に徵すれば本期戶稅は必ずや完納に近き好成績を收むべく期待されてゐる、[illegible]當局では納入者の便利のために市內各所に臨時收納所を設け出張所へ出動して[illegible]してゐるが、今期の稅額の增加したのは既報の如く應援艦隊に要する費用の一部を以て補足し、結果であるけれども一人當りの負擔額は夕したものではない、市當局ではこれが官公衙納期の周知方に[illegible]二十二日から本格的の宣傳に入り[illegible]ラヂオ放送、市報公告、[illegible]

[illegible]を求めた歡迎を受けて臺東に到着した總督は直ちに自動車を驅つて臺東神社に參拜し共進會の記念館[illegible]をなして臺東廳に到着、[illegible]下の官民主なるものに接見して兒玉廳長より廳治狀況を聽取し四時半より廳下官民代表者百名を公會堂に招いて晚餐を張り、六時餘臺東ホテルに於て蕃を撮つた、七時より小學校校庭で臺東名物の蕃丁蕃婦二百名の壯麗な舞踊を興味深げに見物した、二十三日は卑南[illegible]路、[illegible]新港外數ケ所を巡視し午後五時半知本[illegible]の豫定である

三製糖會社が制限を撤廢
二十二日協議の結果

【東京二十二日發電通】臺灣、明治、日糖三社は二十二日協議の結果、糖商側の希望を容れ、この際ジャワ糖採算に達せずとも適當の市價で賣却することを得るやう制限を撤廢することに決した

政友會所屬の法曹團憤慨
けふ決議文を作製し
法相等に手交

【東京二十二日發本社特電】政友會所屬在野法曹團は今回司法大臣の辭令に關する裁判所問題に關し妥協した事について非常に憤慨し二十二日臨時總會を開き協議問題について態度を決定するところがあつたが、二十三日午前十時の署名捺印を求めて强硬なる決議文を作製しこれを大臣、檢事總長、檢事正等へ手交することとなつた

塵芥燒却の火熱で溫水プール
基隆市協議會例會で
桑原市尹から報告

【基隆電話】基隆市協議會八月例會は二十二日午後一時から市役所會議室に於て開催された、提出事項左の通り
一、發屎、塵芥處分に關する件
桑原市尹より戶田博士調査の結果を報告したが、それによると發屎は縣のまま海に棄入海岸に設けたタンクに入れ一週間程置いて稀釋し十錢を待つて海中に捨てる、タンク設置箇所は海岸に二ケ所にあり塵芥は市の中央部高砂公園あたりに燒却爐を設けて完全に燒き、その火熱を利用して溫水プール等を作り更に他に利用せしめるとのことである
一、昭和七年度一般會計[illegible]
一、同水道會計[illegible]
[illegible]なく引續き調査研究を行ふ
市區改正工事七年度追加施行の件
時局救濟のため八年度[illegible]を繰上げるものであつて第一公學校前道路(三萬三千圓)の二ケ所を行ふ、更に地盤整理工事の件、第一小學校前工事請負入札の件(二千四百七十四圓にて木村組に落札)、用水地修理工事請負入札の件(一千四十八圓)、第二小學校增築工事請負入札の件(七千二百七十八圓理勢組に落札)等の諸報告あり午後二時半散會

◇シナチク◇

今年は臨時議會がコレで三度目だ、一年の間に三度も臨時議會が開かれるといふところに如何にも國家非常時らしい氣分がする、さて我が議會史を繙いて過去に臨時議會のレコードを探して見ると大正三年に三度の臨時議會

[illegible]

を開いたといふのが嚆矢記錄である▲同年の第一臨時議會は明治皇太后の御大喪儀支費、次の第三十四議會は日獨戰爭費支出の爲めであつた▲「天下の臨時議會の臨時議會に呼びかけ」といふ歌が全國の新聞に出て天下の百姓共に歌唱してゐる代議士多大久米氏の園芸は蒸日口の氣の中に案外そマジメ〳〵さをも[illegible]を述べて居た▲全く[illegible]代議士多木[illegible]の名で知られてゐる人の[illegible]るが肥料商として全國のお百姓にはよく知られてゐる▲そこで肥料の[illegible]を考へる[illegible]にもなく肥村の窮狀に默止できずとして天下のお百姓に呼びかけた譯であらう其の意氣を[illegible]と[illegible]がな所もあり面白い、肥料の國營論から一石の米に七八圓の肥料が應はせてゐることを擧げ「これは貧農者の罪でなくて政府の國民が政策上の缺陷を[illegible]した罪過にも起因する」と大見得を切つてゐる、然し肥料國營として一番言ひたい所は「不況なりとて大切なる肥料の施用を怠にする勿れ」仮の施肥はよく共に[illegible]の增收を[illegible]ひ一面にあらうし▲更に[illegible]これだんかも今の[illegible]況時でないと[illegible]に見られぬ[illegible]つた一風[illegible]であらう。

會事

▲卒業會同會 二十三日午後六時半市內本町大食士木出張所にて番組は(敦盛、通小町、蒔知島)

本日府報不發行

よい品を何處の店よりも安く賣る店
服裝の合理化運動
ノータイシャツとして
ノータイの先驅
スリーブシャツ
BLACK CAT
京 川崎商行
臺北市京町一丁目
電話一〇一〇番

久遠の若さを保つ
雄店 ウーピー
ウーピーの[illegible]
妃玉

貸事務室四室
第1室、2室、3室、4室
右の內借入御希望の方は左記へ御照會を乞ふ
新公園前 京町一ノ七
海野ビルディング
海野商店
電話三二八・二七二〇番

內科 小兒科 呼吸器病
入院隨意 淺井病院
臺北市[illegible]

南部辯護士紹介
辯護士 法學士 松田宏一
臺南市大宮町四ノ二四 電話一二五三
出張所 嘉義市[illegible] 電話六二三
辯護士 佐藤三之助
臺南市錦町五ノ七番地 電話一二四番
辯護士 法學士 中山孝一
臺南市白金町七ノ八番地 電話一一八番
辯護士 大橋與四郎
臺南市本町二ノ[illegible] 電話二〇番
(住宅) 高雄市[illegible] 電話三一五七番
辯護士 法學士 安里積千代
臺南市大宮町二ノ[illegible] 電話四五九番
辯護士 井戶諫
臺南市幸町二ノ四四 電話二〇番
辯護士 川村彌永吉
臺南市明治町 電話四八番

（東部臺灣視察中の中川總督）宜蘭驛プラットホームにて

近所に火を放ち 留守を狙ふ怪賊
臺中州大屯郡で逮捕す

【臺中電話】大屯郡烏日庄某方（去る五月三日の午前一時頃放火し消火の爲に近所のものが家を留守にして火事場に集つてゐる虚に乘じ同所陳某方に忍び入つて九十餘圓を竊取し更に同月同所の黄某と云ふ某商方の壁を破つて工場に入りそこにあつた机の抽出から十圓餘を盜みその他にも二三の竊盜を働いたものあり、何れもその遣り口が巧妙を極め同一人らしいので同郡警察課に於て極力犯人搜査中同庄内山中の密柑小屋を住家としてゐる林日春（二〇）らしいので動靜を監視中彼は山中に住んでゐて金を持つてゐる筈がないのに時たま草屯に行つて遊興する等疑問の點が多々あるので彼について巧妙な搜査を進めて見ると果して彼であると云ふ事が判明し數日間連續し目下取調べ中であるが放火して火事に人の集まつた留守に乘じて竊盜するのが一番竊盜し易いと其の犯行を自白し山窩の様なやり方に司法係を驚かしてゐる

補償融資案の難點は 團體の共同責任
決定を一週間延期して研究す

實施途上にある臺南市内中小商工業者救濟の一策としての短期小額融資並損失補償については市當局に於て本案の重點たる保證關係に就く同業組合代表者の責任補償等につき鋭意研究中であるが既報の如く十九日午後八時より臺南公會堂に於て市内實業團體幹部代表者並に地方なる商業組合聯合代表者等約三十名參集、市尹より一場の挨拶があつて佐藤勸業課長から本案の細目に就いて説明のあつた上、夫れ／＼意見の交換を行つたその席上で難點と見られて來た融資を受くべき團體の

共同責任 については相當の議論があつて『從來の團體は此際進んで責任を負ひ融資を受くべきだ』といふもの『團體の共同責任が明確でないから個人保證を加へては如何』と希望するものなどあり大體金額、期限、利率等には何ら異議なく唯共同責任の點につき一週間以内に各組合別に研究打合を行ひその後再び集合の上意見を作成する事となつた、何れとしても同制度は現在窮迫裡にある臺南市民の復活を助ける上に極めて適宜に適した制度として

萬難を排 してその實施方を希望しつゝあるもののみであつて唯問題の共同責任の點は市當局案の範圍に決定を見る模様で、商業組合に依つては市内の商工業團體に於ても責任を取らうとする意向をなして居るものと見られて居る模様である

警察官告訴は 誤報と判明

臺南州東石郡朴子街吳某が經營に係る朴子嘉義間自動車は州當局の方針に從ひ昨年同郡下の乘合自動車と合同成立を見たが本年春頃役員會開催の際意見合はず遂に解散のやむを得ざるに至つたが爲に不法の干渉取締をなしたので警察官の告訴を提出したと報道したが本報は全く無根であつて同業者の妨害ではないかと云はれてゐる

阿片密吸食 新竹郡

新竹州新竹郡香山庄坂子部二〇阿片吸食特許者何某は吸食量一匁では足らぬ爲め支那阿片を密輸買し吸食してゐるのを發覺す

郡守の内務警察兼掌は 本島の特殊事情
郡守市尹會議にて今川臺南州知事訓示

【臺南電話】今川知事が就任後第一回の臺南州郡守市尹會議は既報の如く二十二日午前九時より州會議室に於て開催、知事兩部長關係各課長その他臨席の下に知事は去る三月着任以來州下各地方に亙り洩れなく巡視を行つて諸般の事項並に施設につき視察をとげ親さに州下の事情を知るを得た即ち專ら努力の結果と民意の向上とに因り文物施設の施設郡警は大體その形を整へた觀はあるが、仔細に之を考察する時はその内容の充實に一段の努力を要し之が

改善發達 の必要を認めたとて以下項を掲げて

一、官公吏の服務心得

二、山地吏員の勤務

三、各種公職人事任免の件

四、教育と國民精神の涵養、その他産業、土木、水利、衛生等の各主管事項につき詳細に努むべき方法を指示し殊に本島に於ては郡守に

内務警察 を兼ねしめ……

自治觀念 普及の發達……その約三十分に至る訓示がありそれに引續き諸問事項の第一と……ぬ、本島の特殊事情の下に行政各部の事務を統制しその運用の妙を發揮するのはこの點一段の努力と希望する

臺南州にて 水稻增收指導
各郡に指導圃を設けて

臺南州下産業發展上緊要事項として州下の生産力が低い看天田の二期作に就いて州は既報の通りであるが同事業は嘉南大圳の通水に從り三年輪作の實施に伴つて初めて稻作を營む地方及其の他の地方に於て既に稻作を行つて居てもその單位面積の收穫が甚だ少く栽培上指導改善を要すべきものがある地方に對し水稻增收指導圃を設置し合理的栽培法を指導して增收の實を示す事を目的とし夥ら之が計畫を進めてゐるが尙その指導圃は面積一ケ所一ヘクタール（約一甲歩）を標準とし中間作又は第二期作より實施するもので

供用品種 は蓬萊種中州の奬勵品種を原則とするも多少の除外例は認めらるる筈である、尙指導事項は地方の實狀に應じ各市郡に於て計畫を樹て州と協議決定のこと

一、苗代に對しては周到なる指導を行ひ苗代生育日を誤らぬ健苗を用ゆる事

二、本田に深耕整地を以て深耕を施す

三、正條植とし密植淺植を行ふ

四、肥料は自給肥料を基本とし金肥の配合を行ふ

其他であつて各郡では指導圃の時期に於て農民を

指導圃に 集め栽培方法の普及に努めしむる筈である、而して本年度の總面積は六十八甲の豫定であつて右は各郡に於て夫れ／＼選定の上臺南州の認可を得る順序であるが嘉義郡民雄庄中の風水害に依つて若干流失を見た箇所あり面積の上に若干の變動を見る形がある、かも知れぬと

新豐郡海岸に キャベー樹を 新植する

臺南州新豐郡に於ては海岸防風林を得ることと風致を添へることを兼ねて郡下海岸地帶にキャベー樹を植つけることとなり、先般州農事試驗場より四百本の苗を試驗的に……

妻に逃られた男 同居の夫婦を斬る
被害者は重傷 加害者は逃走

【嘉義電話】二十日午後十一時頃嘉義郡中埔庄頂六宅府中下街一二二前科三犯陳肉行商人羅新貴（三七）は突如亥鶴刃を振り廻して同居人蔡某（二）及び同人の妻某（二）兩名に斬りかかり、某の左手勉肢の右手足に各々治療一ヶ月を要する重傷を負はせたが原因は加害者の内緣の妻某氏（二〇）が本年五月中家出し實家に逃げ歸つて今日迄歸らないのは同夫婦が教唆し情夫と逃走せしめたものと疑つたものである、加害者は現場より逃走今尚行方不明で被害者兩名は全治後も不具者になる模様である

裏に裏のある 屏東水利の紛糾
組合長問題で尙ゴタ／＼

【屏東電話】屏東水利組合長問題については既報の通りであるがそれは過般の總會就藤の學校の提案に端を發したもので加ふるに、別に現組合長を排斥するといふ意味のものでなく唯經費の上からしてそれからあらぬか武田郡守は二十二日高雄州に水利組合事務打合として出發した

別に目下植樹中であるが更に中央研究所林業部にも約五千本を注文し近く到着次第植樹する運びとなつてゐるキャベー樹は元來ハワイ海岸地帶によく生育しつゝあるものでその美が景觀の風物となるものである

前科六犯の賊 臺南で逮捕

臺南州嘉義郡小梅庄小梅三〇三某（三）は前科六犯竊盜を行する強かものだが最近臺南市に入り込み惡事を企んで居る嫌があるので十九日夜臺南署の岩本、蔡刑事が新町遊廓附近を徘徊中の同人を取押へて取調べの結果去る三月二十

牛が畑を踏んで 殺人沙汰
懲役三年に處せらる

去る五月三十一日高雄州屏東郡里港庄武洛三〇一陳成吉（二）の牛が同所二六〇番蔡某方の畑を踏み荒したことより雙方の口論となり陳は竹棒を以て毆り打ちのめし、それが元で蔡は六月十一日遂に死亡した爲め傷害致死被告事件の公判は十九日臺南法院合議部に於て開廷され吉田裁判長より懲役處萬吉に對し懲役三年の判決言渡しがあつた

金を地下に埋め 逃れた賊
惡運盡きて臺南で御用

【臺南電話】臺南州新豐郡仁德庄太子廟二九前科三犯某（二）は去四月十日臺南市永樂町で自轉車一臺を竊取して臺南署員に檢舉され取調べの結果、餘罪として四月十日高雄州東港郡林邊庄土木請負人吳某の現金八十一圓を盜み當時同郡警察課で

被疑者 として取調べられた際盜んだ現金を地下に埋めて巧みに法網をくぐつたが明白となり更に同人は昨年四月臺南州某所を出て間もなく臺南市寄町で自轉車一臺を乘り逃げ之を東港郡で質入した事も自白したがまだ餘罪ある見込みである

澎湖を視察 田端專賣局長

【馬公特電二十二日發】田端專賣局長は木村塩務課長等を伴ひ二十一日午後馬公に到着、三浦街長、馬公街長、其他關係者を訪問し午後七時から本務所長、三浦街長、警察部局長其他有志官民より成る懇談會に臨み二十三日は通盤方面視察の豫定である

澎湖大隊長は 廿五日著任

【馬公特電二十二日發】新任澎湖大隊長は二十三日著任の豫定であつたが二十五日著任の旨一昨日大隊に通知があつた、馬公重砲兵大隊では二十三日より實彈射撃を開始來月三日終了の豫定

增田稅關長 中南部視察

【嘉義電話】增田稅關長は南部初巡視の爲二十二日午後二時十四分着にて來嘉しホテルに投宿し二十三日には東石港布袋庄に

南師演習科卒業生

臺南師範學校では來る二十六日午前九時三十分より本年度演習科卒業證書授與式舉行の豫定で本年度卒業生は二十七名の豫定

今井勝地協會長が警務局長招待

今井東臺勝地協會長は二十一日午後七時より東屋に於て總督一行の友部警務局長以下各新聞記者を招待した【花蓮港電話】

霧社の芋より 川中島の米がよい
川中島移住蕃が答ふ

【埔里電話】既報トロック、タウツア兩蕃の移住につき前回移住者に新移住地川中島にも一度視察して置く必要があるため埔里郡能高郡守、八角警察課長は二十一日川中島に赴き午前十一時半移住者前に頭目一般丁五十八名を召集し澤井郡守より安達警部補通譯の下に

『お前達の以前居住してゐた霧社の土地はトロック及びタウツアの兩蕃に分與移住せしめた』と説明し續いて坂口警務部長一行の指示を與へ酒を饗與した、然し命をうけた川中島蕃一同は自分達は既に當地に移住し以前の土地は當然自分等のものでない筈の

芋位 しか出來なかつた霧社の土地より此の川中島の方が何も水稻の栽培出來る土地の方が却つてよく米を食べられるやうになつたのを喜んでゐる位で以前の霧社の土地をトロック、タウツア蕃に分與したつて何とも思つてゐないと語る位であつた

十時郡役所前にて行ふ事となり頭目以下全部同時刻に集合されたいと

友部局長夫人一行 阿里山登山

【嘉義電話】友部警務局長夫人は二十二日午前五時三十五分嘉義驛發列車にて來嘉し前日來嘉滯在中の令息夫人と合し、同八時十七分北門驛發汽車にて阿里山に上つたが二十三日下山し午後四時四十二分嘉義驛發新竹に向ふと

飛行機塗料として 油桐を栽培
臺南州新豐郡の試み

臺南州新豐郡に於ては山地開發のため同地方に油桐の植栽を行ふ事となり、此の程中央研究所林業部より油桐種子一石の交給を受け種蒔準備中である。新豐郡の此の計畫成るや先般今川知事は同地視察の際特に同地方に於ける油桐生育狀態を視察したが右に基き特に奬勵の第一着手として同郡に於ける植栽成績に見今後大々的に栽培さるることとならうが飛行機の塗料として昔く用ゐらるる油桐より得た桐油は多く支那に於て生産され諸外國に輸出して居る有樣で我國でも支那より輸入してゐる臺灣では桐油の年額約十萬斤で其の過半數は三菱林業部等であるが内地へ移出するものは十、二萬斤に過ぎない現狀にあり、之等の點から見て今回の油桐栽培について時節柄輸入防遏的生産品を出すといふことに多大の期待が掛けられその栽培成績如何は大に注目されてゐる

花蓮港、蘇澳間の 電話愈よ開通
二十二日から不便除かる

東臺灣の福音

【花蓮港電話】東海自動車會社では花蓮港蘇澳間のバス運轉に對する通信設備を保ち自動車運轉上の圓滑を期するため創立以來同地間の電話架設を計畫し蘇澳新城間は交通局道路港灣課の專用線を借りうけることとなり、新城花蓮港間を新たに架設する事となり過日來遞信部當局の手で工事中であつたが、二十一日

完成し 二十二日から花蓮港蘇澳間直通專用電話の開通を見るに至つたと、從來臨海道路の沿線地方は警察電話を利用する外通信上の連絡不便であつたがこれによつて今後は交通杜絕といふ非常時には通信上の利便が少くないであらうと云はれてゐる

◇◇夏の太平山カメラ行脚◇◇ これは翠ノ尾の頂上登りつめたゲリットヒルロアブの分岐點にある、翠ヶ池である。湖水といふよりも池沼といふ方が適切かも知れない……（M生）

總督出迎に 野口知事出發

【高雄電話】野口高雄州知事は二十三日午後一時三十一分發列車で總督出迎へのため警務部長代理宇野警務課長出屋岡同行出發するが途中道路視察をなして同夜四重溪泊り二十四日牡丹灣に一泊し二十五日九塊にて總督一行と落ち合ふ豫定である

養豚品評會に 今井廳長出席

【花蓮港電話】二十三日玉里に開催される養豚品評會に臨席のため財津勸業係長は二十二日午後三時四十分發列車で同地に赴いたが中川總督を臨港まで見送つた今井廳長、山下警務課長も鳳林玉里に立寄り臨席すると

閱兵分列式は 二十三日舉行

【臺南電話】臺南聯隊分會で來る二十七日の總會に於て舉行さるる閱兵分列式の豫習を二十三日午前

斗六 青年團の例會

斗六女子青年團では本月二十一日午後一時より斗六女子公學校に於て例會を開催したが出席者五十餘名で瀧澤山崎恐子女史が指導員となつて唱歌遊戲舞踊等を行ひ後解散各々手分けして散髮の豫習に取りかかり午後六時頃散會した

闇の女取締 不況氣が深刻となると共に闇に働く女が多くなり當地方も昨今よりめつきりその數がふえたので取締警察では風紀上捨ておく事が出來ず嚴密其他の方法を以て嚴重に取締をしてゐる

同窓會 斗六高等公學校では本月二十日午前九時より同校に於て卒業生同窓會を開いたが出席者九十餘名來賓には同校職員並に郡郡で午前中には唱歌遊戲陸上競技五分間演說等を行ひ正午には一同中食を共にして後閉會した

全國員出席 臺南州聯合の青年團大會に當郡では郡下の各街庄より二名づつ出席させることになつてゐるが特に古坑青年團は郡を代表し全團員二十五名が出席することに決したと

新竹 模範部落

新竹郡新埔庄新興山模範部落の發會式は九月二日舉行される筈であるが當日は内務知事も臨席すると

表彰 新竹郡新埔庄内立保甲聯合會長楊永福氏は本年兵器獻金として百圓を寄附し縣に賞狀、軍司令官から表彰されたが更に今回在鄉軍人會長から感謝狀を贈つた

庄長會議 新竹郡にては二十四、五の兩日郡役所樓上に庄長會議を開催し比較一般の打合會議を開くと

音樂講習會 新竹郡主催唱歌講習會終了式は三十日午前十時から女子公學校にて舉行されたが諸習員は郡下の教員五十三名であつた

街庄吏員講習

【臺中電話】臺中地方課では州下各街庄吏員の講習會を第一合同廳舍に於て二十二日から開催中であるが會期は十日間である

榊原技師送別會

【高雄電話】榊原高雄州衛生技師は二十日附六級俸に昇給同時に退官したが衛生課では二十二日夜移亭二ーで盛大なる送別會を催した

會葬御禮
男 何天佑
親族一同
友人一同

脫毛劑 エヴクレーム

魔法のやうに――ムダ毛ウブ毛が完全に一掃される！

一九三二型モダーン女性美は、塗りつけた化粧美から一轉して、生地のまゝの健康なる肉體美へと移りました。

肉體美の發揮 それはエヴクレームによる安全なる脫毛處置によつて得られます。

背、腕、脚などにモゾ／＼と密生して化粧効果を殺ぎ皮膚を黒く見せるむだ毛！ワキ下にグローテスクに存在し、往々にしてワキガの原因となるワキ毛！

是等の發毛を魔法的な輕快さで完全に一掃するエヴクレームこそ夏の健康美を大膽に發揮すべく、なくてならぬ必要品です。

ご注意！ 品を定らず類似品があります。お買求めの節は安心して御使用の出來るエヴと御指定を！

小一圓八十錢 大三圓 全國化粧品店 百貨店にあり

東京大阪 田邊商店

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 八月廿三日(火)

午前の部

【六・〇〇】朝の修養、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、（臺北のみ）臺北測候所發表 夏季特別講座

【六・三〇】英作文講座第九講

【七・〇〇】三年生の時間、五年生の時間

【七・三〇】五年生の時間、辨成小學校奧村安喜

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答、「大人」に關する苦物、蕨粗についてお たづねの方へ

午後の部

【一〇・一〇】今日の家庭料理獻立、鰹のボイル、筍の胡香和へ

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局娛樂ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏(臺北のみ、獨唱)一、十六夜月(寺下辰夫作詞、山田耕作作曲)二、話はやさし野邊の花よ(スッペ作曲小林愛雄譯詞)三、アロハ・オエ(ハワイ民謠、リリオカラニ作曲)四、故

夜間の部

【七・〇〇】子供の時間、子供圖

鄉の懸家(大高辨作詞)宮川美子 五、千曲川旅情の歌(島崎藤村作詞)柴田秀子 作曲、弘田龍太郎作曲)柴田秀子 六、三人の鼓手(伊太利民謠) 七、耕牧の唄(伊太利民謠、佐藤信夫郎譯詞)ベルトラメリ能子

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺南のみ)管絃樂 一、ロオマの松(レスピーギ作曲)ミラン交響樂團 二、送葬行進曲(ショパン作曲) 三、歌劇への序曲(ケラーベラ作曲)伯林國立歌劇場管絃樂團

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【六・三〇】特別講演(大阪、法博 末廣重雄)

新日本音樂

―午後八時三十分・臺北―

秋づく夜を靜かに

聞くべき和洋合奏

放送指揮 水原秋山

▲六段調(八橋檢校作曲)

三絃 水原美津 同 坂上佳子 箏 松原英子 同 櫛原冨城 ヴアイオリン 山崎良衞 ヴイオラ 林 韶韶 チエロ 張水該 ベース 荷原森明

上方歌曲の心曲、地唄段物形式の 樂曲で內外に珍らしい名曲で、在來の ものに洋樂を加へてハーモニーを つけたものである

▲喜悅の聲(水原秋山作曲)

尺八一部 川上秋仙 同 奧野秋洸 同 中村洸響 尺八二部 森田洸洞 同 森長洸城

▲海の幸(町田嘉章作曲)

尺八一部 川上秋仙 同 奧野秋洸 同 中村洸響 尺八二部 森田洸凰 同 森長洸城 同 坪井洸峰 高音三絃 森村コト 低音三絃 森原冨城 高音箏 松原美子 低音箏 水原美津 同 坂上佳子

同 坪井洸峰

抒情的描寫、荒壯の舞を表現せしもの、曲は尺八二部合奏で輕快明朗の曲調である

ヴアイオリン 山崎良衞 ヴイオラ 林 韶韶 チエロ 張水該 箏子 池田社中

子を入れた町田嘉章氏の傑作で、三曲に洋樂を配し磯その上にお雛四樂章に分れてゐる

第一樂章 黎明の船出、霧深き曉の海を檣の勇ましく出漁する光景

第二樂章 折からの驟風雨と漂流に閉ふ狀景である

第三樂章 夕凪の歸帆、大漁を得た船で靜かに暮れゆく夕凪の海を勇ましく歸り來る光景である

第四樂章 大漁祝ひの賑はひ、一

郷一村歡喜してこれを迎ふ祭禮の情景を現はしてゐる

【七・三〇】ラヂオドラマ(東京)「カレンダー」の旅」總督府圖書館上森大輔

【八・三〇】新日本音樂、△六段調(八橋檢校作曲)三絃水原美津、坂上佳子、箏櫛原冨城、松原英子、ヴアイオリン山崎良衞、ヴイオラ林韶韶、チエロ張水該、ベース荷原森明 △喜悅の聲(水原秋山作曲)尺八一部川上秋仙、奧野秋洸、中村洸響、尺八二部森田洸凰、森長洸城、坪井洸峰 △海の幸(町田嘉章作曲)尺八一部川上秋仙、奧野秋洸、中村洸響、尺八二部森田洸凰、森長洸城、坪井洸峰、高音三絃森村コト、低音三絃森原冨城、高音箏松原美子、低音箏水原美津、坂上佳子、ヴアイオリン山崎良衞、ヴイオラ林韶韶、チエロ張水該、箏子池田社中、放送指揮水原秋山

【九・二〇】時報▼氣象通報(臺北のみ)▼放送局娛樂ニュース(臺南のみ)▼臺南新報ニュース(臺南のみ)▼公示事項▼明日のプログラム發表

子供の時間

【午後七時より】(臺北)

▲子供圖書館ニュース

いつもの六時三十分の時間は、丁度今晩は特別講演が大阪から中繼されるので、この時間に繰下げられました

「カレンダー」の旅」のおはなし 上森大輔

夏休み小學生復習時間

【午前七時より】(臺北)

三年生の時間 舊小學校 由田 賢子

五年生の時間 辨成小學校 奧村 安喜

晝間娛樂時間(臺北のみ)

【午後零時二十分】

獨唱

一、十六夜月(寺下辰夫作詞、山田耕作作曲) 宮川 美子

花を想ひつ 月見れば 稀しく光る 月のいろ

今宵は彌生 十六夜の 紗帕まとふ 春の月 さあれ惱める わが胸に 月の光の あだ冷き 今宵は彌生 十六夜の 紗帕まとふ 春の月 ああ…ああ…

二、話はやさし野邊の花よ

日本に歐州からはれ出した當時大に歡ばれたスッペの作曲「ボッカチオ」の一節、小林愛雄氏の譯詞、獨唱は宮川美子さん

話はやさし野邊の花よ 夏の日のもとに朽ちぬ 熱い思ひを胸にこめて 疑の雨を露にもおかせぬ わが心のただ一人よ(以下略)

三、アロハ・オエ(ハワイ民謠、リリオカラニ作曲) 宮川 美子

ハワイの名歌、哀調切々たる聰れの歌、ハワイ王朝最後の女王リリオカラニの作詞作曲になるもの 歌詞は英語でうたはれる

四、故郷の懸家(大高辨作詞) 宮川 美子

(四の詩は省略)

春の故鄉に來て見れば 咲く花、鳴く鳥、そよぐ風 門邊の小川のささやきも なれにし昔に變らねど 荒れたる我家に 住む人たえてなく(以下略)

五、千曲川旅情の歌 柴田 秀子

島崎藤村氏の香はしき詩に弘田龍太郎氏の作曲

昨日またかくてありけり 今日もまたかくてありなむ この命 なにを齷齪 明日をのみ 思ひわづらふ いくたびか榮枯の夢の 消え殘る谷に下りて 河波のいざよふ見れば 砂にまじり水卷き歸る 嗚呼古城なにをか語り 岸の波なにをか答ふ(以下略)

六、三人の鼓手(伊太利俗謠民謠) ベルトラメリ能子

(大意)(歐洲イタリー譚)戰ひから歸つて來た三人の鼓手、一番うつくしい鼓手がバラの花を持つてゐたお姫樣が欲しいと云ふ「私のお嫁に來て下さるならば」と王樣に願つた、王樣が「お前は金持か」「私は太鼓と二本のバチが財產」「退れ」「それでは私の父はイギリスの王樣」「それなら娘は嫁を貰つてくれ」「もういやです、私の國には綺麗な娘が澤山ゐます」と斷つて好きな太鼓を叩きながら立ち去つたパンパンパランパラン

七、耕牧の唄(伊太利民謠、佐藤信夫郎譯詞) ベルトラメリ能子

陽は沈みぬアーアー 陽は沈みぬアーアー 陽は沈みぬアーアーアーアー あすかへらんアーアーアーアー オラーパンピナ パンピネッタ オラ パンピナ パンピナ (繰返し)

―臺南のみ―

▲管絃樂

一、ロオマの松(レスピーギ作曲)

ロレンツオ・モラヨーリ氏指揮のミラン交響樂團の演奏になる交響詩、作曲者レスピーギは現代伊太利を代表する大作曲家である

二、送葬行進曲(ショパン作曲)

この著名の曲はショパンの第二番ソナタ、作品三十五、變ロ短調の第三樂章で、元來はピアノ曲である、三部形式である、演奏は伯林國立歌劇場管絃樂團

三、歌劇への序曲(ケラーベラ作曲)

ハンガリーの作曲家ケラーベラの代表的作品で、ハンガリーの民謠調を主題とした特異なもの、演奏は矢張り伯林國立歌劇場管絃樂團

四、歩兵第三十三聯隊行進曲風のもので、演奏にネメト・サンドール・ジプシー管絃樂團

英作文講座 第九講

吉見 猛 Aug. 23 1932

Examples:-

Can he swim? Yes, he is a fine swimmer.

What else can he do?

He can skate, ski, and play tennis.

Can you ride a bicycle?

Yes, I am a fine cyclist.

Can you drive a motor car? No, I can't.

出來る can; to be able to; to be possible.

出來ない cannot; to be unable to; to be impossible.

Exercises:-

1) 君は一日に何哩位歩けるか、さあ二十哩位は歩けるだらう

2) 彼は英文を讀む事は出來るが英語を話すことは出來ない

3) 昨年はこんな六ケしい問題は到底解くことが出來なかつた

4) 明日はお訪ねすることが出來るだらうと思ひます

5) 人類は空氣なくしては一日でも生存する事は出來ない

6) 彼は老人だから働く事が出來ぬ

夏季特別講座

【午後六時三十分】(臺北)

▼英作文講座 ―第九講― 吉見 猛

特別講演

滿洲國家承認問題と九ケ國條約

京大教授法博 末廣重雄

家庭料理獻立

【午前十時十分より】(臺北) 黑田 小梅發表

△鰹のボイル 鰹百三十匁、トマト二箇、蕃椒元少し、マヨネーズソース(マヨネーズの材料)玉子の黃味二個、西洋芥子、鹽砂糖各小匙一、胡椒少々、レモンの搾り汁一個分、西洋酢大匙一、オリーブ油一合 △筍の胡香和へ 筍中一本、豆腐半丁、胡麻少し、白胡麻大匙一、紅生姜小一個、酢、砂糖少量

家庭百科問答

【午前九時三十分】臺北

▲「大人」に關する苦物

▲蕨粗についておたづねの方へ

BOOK REVIEW ブック・レビユー

土方博士の『ファッシズム』を讀む

K・W・S

著者の言葉をかりて言へば「ファッシズモに關する紹介は既に多い。ただ、その思想運動政策の全體に亙り殊に經濟政策を詳細に論及したものは比較的乏しい」にもかかはらず「ファッシズモは今の問題である」殊に昨年秋以來自稱他稱のファッシヨ團體やファッシストが玉石混淆、雨後の筍の如くにそこここに根を張りはじめファッシズムに對する稱說論難も亦紛然と雜するところが無い。殊に言論界の「ファッシズム」論說は殆ど對する無理解は「ファッシズム」を「反動」の別名にさへ平氣で用ゐてゐる、果してそれは「ファッシズム」に對する適正な評價であらうか。

この意味に於て、本書は「ファッシズム」に對する正しい認識でありまた認識をさらに深めるに、著者のいふ「熟分」に貢獻」する好著である。

內容は第一篇「ファッシズモ運動の社會的背景」第二篇「ファッシズモの運動」第三篇「ファッシズモの思想體系」第四篇「ファッシスタ國家の政治經濟組織」に分れてゐるが第一篇は伊太利ファッシズム發生の歷史的、社會的背景を述べてやや冗漫にわたるきらひもあるが、それは寧ろ資料の缺乏に歸せらるべく、第二篇は伊太利の歐洲大戰參加より、ファッシスト國家建設の歷史的記述で、これまで吾我等のしり得てゐるところである、第三篇「ファッシズモの思想體系」は第四篇と共に土方博士の獨擅場といふべくファッシズその行動主義哲學の綜合性、精神主張、革命主張とその民族國家主義との綜合を說いて餘すところが無くファッシズモ研究家によつてこの一篇は第四篇「ファッシスタ國家の政治經濟組織」と共に是非精讀すべきものと信ずる。而して土方博士が、もつとも力を入れたのは「ファッシズモ」の總論ともいふべき現存の政治經濟組織であつて、ばく然と「獨裁政治」と呼ばれてゐるファッシズモ伊太利に對する認識はこの一篇に於て訂らねばならないと信ずる。

だが本書は著者もいつてゐるやうに出來る限り客觀的紹介者の態度を採ることに努力してゐる、そこに本書の魅力もあり、もの足りなさも感じるが、ありのままに示された「ファシズモ伊太利」とその思想は却つてそれによつて明かにされてゐる

伊太利の青少年 訓育と軍國的氣分

日常の訓練てさへも 國家總動員の緊張振り

少年團日本聯盟 中田 俊造

イタリーに一步足を踏入れただけで非常に軍國的な雰圍氣のただよつてゐる事が感ぜられるレストラントでも或は喫茶店、或は集會所―到るところ必ず皇帝とムッソリニの肖像が向合つて掲げられてゐる―又四邊の情景から受ける刺戟はいづれも緊張したものである、市民の安息日である日曜の午前にもローマやフローレンスやミラノの廣場又は郊外では黑シャツを着けた將校の指揮の下に少年少女が隊を組んで訓練に餘念がない、全くイタリーの日常生活はすべてこれ國家總動員といふ觀がある、更にイタリーの少年ファシストはこれを組別して六歲から八歲までが幼年隊、八歲から十四歲までが少年隊及少女隊、十四歲から十八歲までが中年隊及處女隊になつてゐる、昨年七月の統計によると幼年隊は二萬七千人少年隊八十三萬五千八百一人、少女隊六十六萬一千七百八十八人、中年隊二十七萬七千四百一人、處女隊八十萬といふ盛況であつて、

黑シャツ 黑鐵壁の士官學校卒業生が指導教官になつてゐるその訓練について著しく我々の目を惹くものは、少年隊でも皆んな銃彈を發射し得る小型の小銃を持つてゐる、これが每日曜に射的場で熱心に練習してゐる光景は我々の心に或る何物かを思はせるものがある、その他中年隊では飛行機の見學練習、無線電信の練習などを行つてゐる、所謂した軍國的な訓練以外に少年の訓練と音樂の練習を附加されてゐる

この傾向はアメリカにおいても多く見る所であるが、イタリーの少年ファシストの訓練には全く驚かされる、斯やうにしてか弱きさき芽生えの少年少女がいづれも武器をとつて緊張してゐる、日常生活においてもその意氣を保持する、イタリーの將來こそは此の特に注目すべきものがあると思はれる。

改裝「美顏」の景品附發賣

◇麗人の鏡臺に ふさはしい斬新な改裝と本舖獨自の研究で言つてゐる甚あつて、「美顏」の水白粉の改裝は最新流行で女性を引き寄せるに足りるが、本舖は單に包裝の美だけでなく、丁度今回、研究所の不斷の科學的研究によつて水白粉の

◇品質の大向上 がいよいよ實現されたのを機として、新しき酒は新しき皮袋に、といふ意味で包裝にまで改良を及ぼしたもので、この內容外觀の一大轉向を記念して

◇景品附發賣 を發表した九月末日まで、改裝の白色美顏水久は肌色美顏水一個每に景品券へ景品券は、開けば直ちに品物が判明すると云ふ興味多き趣向で好い物にはクローム側女持時計ルビー入十八金指輪、ハンドバッグ等があり、大いに人氣を呼んでゐる

壹萬人當選大懸賞

金時計、白米、債券、蓄音器、寫真機、賞品與大、新雜誌「日の出」發賣記念の大懸賞九月號にあり、早々御覽を！

正に空前の大盛況！

大賣行！

榮えゆく道

大増刷出來

人氣愈々沸騰！天井知らずの賣行！刻々に激増する大量註文！

夜を日に次での増刷又増刷も忽ち賣り切れ、不足勝ちで御迷惑をお掛けしましたが、愈々破天荒の大部數増刷出來！

諸大家の熱烈なる御推奬！滿天下諸賢の御共鳴、御稱讃！只々感謝の外なし！

同胞の爲、御國の爲、損得かまはず此上とも賣つてく賣り拔きたい、切に御援助を願上げます

此際一刻も早く御購讀を乞ふ！

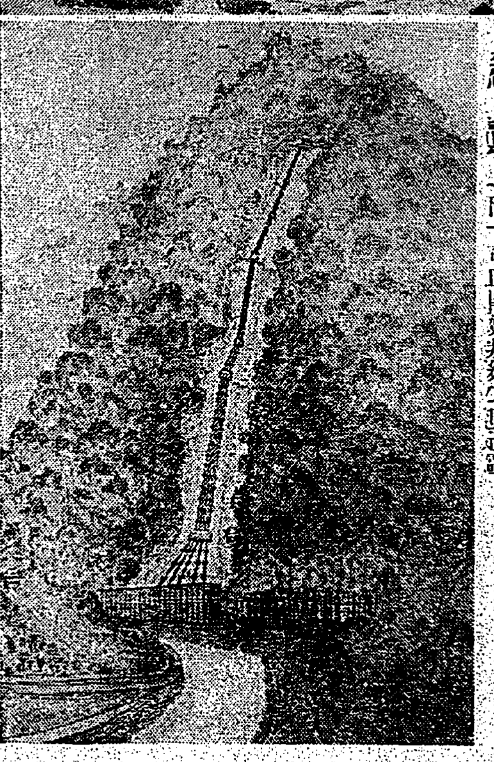
定價五十錢（全國書店にあり）

臺銀も利下を發表
日步二厘乃至一厘方の勉强
二十三日より實行

臺銀に於ては既報所報の如く日銀第三次利下に追隨して島内貸出金利率を一厘乃至二厘方引下げに決定、二十三日火曜日から實施することを發表したが新改正貸出利率を舊率に比較すれば次の如くである

種別	改正率	舊率比較
商業手形	二錢八厘以上	二厘下げ
移出荷爲替	一錢八厘乃至二錢	一厘乃至二厘下げ
國債擔保	一錢五厘以上	二厘下げ
有價證券擔保	二錢以上	一厘乃至二厘下げ
農倉證券擔保	一錢八厘以上	二厘下げ
輸出前貸(信用狀付)	年五分五厘	一分四厘下げ

で大體前回と同率利下で國債擔保と農倉證券擔保が二厘方、移出荷爲替、有價證券擔保が一、二厘方、商業手形に一厘乃至二厘方、輸出前貸は年利の一分四厘下げであるが、今度の利下げは言ふまでもなく政府の低金利政策に追隨したもので銀行としては[illegible]の點もあるが追つつけ預金利下の實施を豫定して發表したもので、どれだけの反響を呼ぶかは疑問だが島内各銀行も追隨夫々利下の[illegible]で預金利率引下の打合せも内地銀行の狀勢を見て恐らく定期五厘日步一厘程度の利下げを實施のことになつてゐる



寫眞 (上)日月潭水電工事門牌潭發電所鐵管路工事の全景 (下)[illegible]

國策に追隨—
可及の勉强ぶりと思ふ
臺銀 荒木理事談

右利下げ發表につき同銀荒木理事は語る

今回の利下げは政府の低金利政策に基く日銀利下げに追從したものである、ただ日銀と同率引下げが出來兼ねる點は遺憾であるが當行としては世間でも

充分諒解 して呉れると思ふが出來る限りの勉强を示したつもりである殊に一齊調整して貰ひたい所は低金利政策實施については御承知のやうにその筋の當行として日銀法を改正し保證準備の大擴張と限外發行税の引下げ(五分から三分に)を實施し日銀は利下げへのゆとりを與へられてゐるが當行は未だその

恩典に浴 せず、從つて日銀と同率は元より、追隨も[illegible]いものと思つてゐる

預金利率 についてはこれも、前回の貸付利下に對しそのままになつてをるし銀行界のため時局匡救への國策の一端でもあるから[illegible]先般申したことを今日は引下げ止むを得ないことと思ふ、時機は内地の動向をみての上で實施した[illegible]

相當苦痛であるが本島經濟產業界のため時局匡救への國策の一端でもあるから[illegible]

臺銀利下と各行の意向
いづれも追隨の肚
預金利下實施も確定的

臺銀貸出利率引下げは二十三日より實施と發表されたが、右通達を受けた市内各銀行に於ても大體臺銀の止むなき立場から夫々個々の立場から適宜引下げる模樣である又預金利率引下げについても各銀[illegible]

預金も下げねば やりきれぬ
彰銀臺北支店長談

とも[illegible]預金[illegible]の消化に惱んでゐる折柄だから是非引下げの意向で協定改正にかかる筈である

臺銀の貸出金利の引下げに關して彰化銀行臺北支店長は語る

貸出金利下げはそれで三回引續いて引下げた譯だが、貸出の方ばかり下げて預金の方に一寸も下がらないのだから銀行としては本當に苦しいものである、併し一般經濟界は相變らず不況にして[illegible]の窮狀は甚しい際であるから致し方がない、臺銀は二十三日から實行するが私の方も多分追隨していづれ引下げる筈に一厘方位だらう

政府率先の低金利確立時代だ
預金利下も免れぬ
商銀 江上專務談

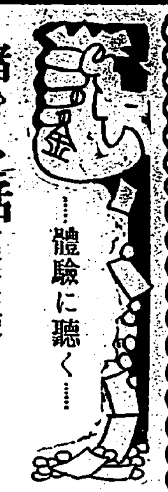
右につき古賀頭取上京の留守を預かる商工銀行江上專務取締役は語る

貸付利下げについては當行としても適宜追從することとならうが預金利下げの問題は島内各行の實情に照らして貸出利下と同時にやりたい肚であつたが、内地がまだ確定に至らぬのでその經過を待つてゐる何しろ政府に於て郵貯の大福利下年三分斷行を確定したことだし、低金利政策は國策であるから一般預金者各位も此際多少我慢して貰はねばならぬことにならう

他との振合も見て
適宜善處したい
貯銀 郁松頭取談

貸付の方は貸出といつても主に國債擔保と有價證券擔保貸であるが臺銀の引下に追隨して大體同率程度で實施したいと思つてゐる、貯金利率については當行は一般銀行と變つた特殊關係もあるから一概に云へぬが郵便貯金も政府が率先年三分といふ未曾有の低利實施を決定してゐることだし、低金利時代に順應して貸付利下げを追つて貯金の利下もやらねばなるまいと思ふ、但しその步合方法等については確定に至つてゐる島内銀行との打合せ、更に内地一般の貯蓄銀行の態度を見極めた上然るべき處置に出たいと思つてゐる

儲けた話(損した話)
……體驗に聽く……



小さな儲けの喜び
臺灣電力 南政吉

[illegible]も無い頃には[illegible]で取引して居た、そこで株相場の高低に伴ひ總督府で臨時公定相場を發表したもので夫れが何時も夕方遅[illegible]で發表するのが例であつた、私共[illegible]係事務者は月給袋を手にして[illegible]の時間が毎日遅れた時[illegible]話もありません、大正八九年頃自己の過去の勤務に依る所有の株式もない頃、チヤン〳〵の聲を聽きながら相場の騰がつた事を知つたときは手を叩いて喜んだものであつた

貯銀 郁松一造

(一) 儲けた話 [illegible]對に低落した位のことですゞ[illegible]給が膨らまされた點に又元に歸むの變へか

(二) 不況打開私案 このことは世界各國が數年來種々經濟施設に努力してゐるやうだが、何によつても仲々所期の效果無く仲々名案が見つからんやうだ、然しながら駄目だからとて拱手するわけにはゆかぬ、とにかく何もかもやつて見ることだといふほかはない

(三) 私の蓄財法 之ゝ大いにあります[illegible]の立案を熟覺として天地一轉、宇宙一新と云ふ處にて[illegible]呼吸をなすにあり其外に引伸願法と稱する臨時の秘法あるも之は口傳とす ○

高雄 杉原佐一

一、儲けた話……

二、不況打開私案

イ、主要農產物(米蔗)の管理

ロ、蔬生絲の奬勵

ハ、肥料國營

ニ、農村負債の整理、商工業の整理救濟

ホ、產業開發(例へば政府にて行はんとする失業者救濟の土木事業の如きこれを產業にて行ひ之れに從ひ失業者移民を盛々ること等)

以上各項着施方法は紙面がありませんから略します然して逐次行詰まれる現在の經濟狀態の改變を行ふこと

三、私の蓄財法 [illegible]秋冬を通じ早朝二十分位の水浴をしてをります

滿鮮地方へ
セロテツクスの進出
新製品保温カバーの製造も近く開始

宜蘭のバカス工業試驗所では内地に於けるセロテツクスの用途需況にして賣行益々增加する傾向あるも一面同所のバカスを主原料とする同製品に對抗し銘所等を原料に用ゐてセロテツクスを製造し賣出すものが内地に多いので之と値段で競爭するのやむなきに至り過般値下を斷行した結果バカス原料に比し生產費の高い銘所原料の製品は採算的に不引合となり漸次その影を潜めんとする形勢となつて來たので更に生產能力を增加し生產費を一層低下すると共に内地の販路を擴張し進んで朝鮮、滿洲、南洋等へ[illegible]用務の外に新に蒸汽パイプの保温カバーをバカスで製造供給すべく種々調査の上需要先と交渉するところあつたが内地に於ける保温カバーにアスベスト、コルク、ケーソー土等を以て製造し何れも高價なものであるに引替へバカスを以て製造する保温カバーは原價が十分の一位にしかつかず而も效率高く九一%の保温率を示してゐるので行く行くは内地の製品を壓倒して充分販路を開拓し得る確信を得たので既に同製造に要する機械を註文し近く製造する事になつてゐる

同所工業試驗所でセロテツクス其他の原料に使用するバカスは昭和製糖宜蘭製糖所で產出するバカスの二十分の一に過ぎないので今後バカス工業が益々發展しても原料の供給には少しも不自由なく餘裕綽々たるものがあるので同事業の將來は頗る有望多きものとして一般からも大に囑望されてゐる

內地の新米氣分で
蓬萊の伸力鈍る
高値買りは望薄

本年第一期蓬萊米は二十二日迄の移出高二百二十五萬三千七百六十一袋に達し移出力四百萬袋として殘り百七十五萬袋の移出餘力を有するわけであるが臺中州下の海岸線一帶は一割以上の減收となり新竹州下も實收はあまり芳しくなかつたとて移出力三百五十萬袋に過ぎないとの弱氣說も唱へられてゐる何れにしても蓬萊米が内地に歡迎さるるは端境までであつて九月から十月にかけ土佐北陸の新米が出廻り引續き鮮米が出廻つて來ると、季節的に食味の低下する蓬萊米は之等内鮮新米に押されて高値は保れず自然商内も地味になつて來るから移出餘力の多くは成るべく内鮮新米の出廻るまでに賣つて置く方が安全にして有利でないかといはれて居る、蓬萊期米が多少持直して居るのに臨時議會で如何なる政策が飛出すかも知れぬといふので買方も警戒的に見送つて居るのと二百十日の厄日も近づき日本内地も出來秋天候の如何によつては新米の豐作氣分が織込まれ正米市價が漸く軟調になつて來たことは八月限の納會にかけて一波瀾がなければ收まるまいとみられ蓬萊米も押目には買氣あるも[illegible]弱くなつて來たのが一時と趣を異にするところで期米が厄日無難で押れるやうだと蓬萊米も一度マバラ買方の投崩しで六圓内外の安値がないとも限らぬといふ人氣である

生絲は手堅い

某所入電によれば二十日の橫濱[illegible]

株式觀
田傍吉

最近の我が株式界に未曾有の低金利、爲替の大暴落、政府の救濟資金の放出等所謂景氣材料の出揃ひにもかかはらず、株價は遂に下げ氣味で有るのは一體どうした事か日く國際問題日く英、米、佛國の國不景氣問題を市場で悲觀して居るからである

國際問題は三ケ年間に經濟に氣にする必要はない、英、米、佛の[illegible]國際問題も日本を除として[illegible]つく譯は決してないと信ずる、爲替安は外國で歡迎して居る會社には福氣の源である他の事業會社にはかつて幸福である、紡績、生絲、燐寸、砂糖等の大部分を中心に一般物價品と輸出貿易の增加を來たし利潤の增加、低金利、救濟資金の放出、爲替安等々の威力、其上米國の金融不安の一掃等相俟つて利潤多き產業株は必ずや秋高相場の出現を期待し得るものと確認するものである

不合格米には罰金
優良米へは賞金
中壢米穀改善會の試み

中壢米穀改善協會では中壢米の聲價發揚のため去る八月十日から不合格米を生じた場合は一袋につき五錢づつの罰金をとることとしたが同二十日までの間に八千百二十七袋の不合格米あり罰金四百七圓八十五錢に上つた、右改善會員は十箇聞十三人であるが一方優良米に對しては賞與をやることにし十日から二十日までの檢査高四萬一千五百三十一袋でこのうち前記の不合格米を差引けば三萬三千三百七十四袋が優良米であるので右の過怠金は優良米の數量に按分して第一回の賞與を行つた、この勸獎の方法をとつたのは先づ中壢米穀改善會が最初であるが同會では更に組合員十三名が每月十五圓宛を貯金し内地市場視察費に充てゐると

販路を求めて
員林から滿鮮へ

臺中州員林柑橘西瓜同業組合長比良金之助、同主事張里楊氏は朝鮮、滿洲、天津方面に本島產の柑橘及び西瓜の販路擴張のために二十三日基隆出帆の吉野丸にて五十日間の旅程を以て出發することとなつた、滿鮮方面は將來の好販路地とみられ調査の結果は大に注目されてゐる

コントラスト
爲替の慘落で
金塊は奔騰す
一匁十餘圓相場出現か

低落の一途を辿つて來た爲替相場はたうとう二十三弗を割つた、それにつれて暴騰して來た金地金の市場に於ける賣買値段は匁當り八圓突破を遂に突破して匁當り八圓五、六十錢の高値を示して居る、地金商は戸別訪問までして買集めに血眼になつて居るが各家庭には殆ど手持がなくなつて居り、多少とも尚ほ持つて居るものは暴騰を見越してなか〳〵手離しをしないので思ひ通りの買付が出來ないやうである、如何程まで昂騰するかについて或る筋の意見を聞けば、爲替は[illegible]調査委員の製造報告を聽くまで引續いて低落し、一度に二十弗を割るものと見られ、それに應じて金地金は匁當り十二、三圓の高値を示すであらうと云はれて居る

爲替市況
氣配は一進一退
大勢は依然軟弱
對米二十二弗八分七で手合なる

【東京二十二日發電通】[illegible]なしを[illegible]た爲替相場は前場引際小戻[illegible]を得たがこの氣配を反映[illegible]ユーヨーク市場の米日爲替[illegible]も七十五セント回復したので再[illegible]氣配を移し二十二日朝[illegible]付對米二十二弗八分七留り二十三弗八分一乃至四分一買ひ對英一志三片八分七留り一志四片八分一買唱へに前週引値に比し對米六ポイント對英八ポイント方上進したが上海米日クロスの二十一弗[illegible]低落と輸入[illegible]出廻りで再び軟弱にて對米二十二弗四分三留り二十二弗買と二ポイント方低落、對英もこれに連れ一志三片四分三留り一志四片買唱へと低落した、氣配は一進一退を示しながらも大勢依然軟弱を示し商内に對米二十二弗八分七でインターバンク手合を見た

東西南北

[illegible]の大勢は[illegible]だと[illegible]者の多[illegible]が[illegible]じてゐるに[illegible]し[illegible]局にゴ[illegible]く三[illegible]社の特別[illegible]上[illegible]こそ[illegible]上げの[illegible]上げであつてこれが[illegible]の一[illegible]となつてゐる▲[illegible]合の[illegible]上げ[illegible]は[illegible]が[illegible]入[illegible]を超えた場合に[illegible]おろしする規定になつてゐるか、[illegible]上げする場合も同様でなければならぬ、[illegible]が既に此處まで上つた以上、特別[illegible]上[illegible]を[illegible]するのは當然でそれを何時までもほつて置いては重大なる非難を受けなければならぬと[illegible]して居るのは云ふ、先の先迄心配してゐる[illegible]局は[illegible]石に[illegible]業が可[illegible]ければこそ……決して[illegible]業者を[illegible]んでゐる譯でないと、吾々も見て居る▲[illegible]者が此[illegible]心をよく[illegible]解するならば問題はないが、[illegible]するならば[illegible]ところに[illegible]るであらうと敢て[illegible]を[illegible]して置く▲岡田中央氣象臺長同[illegible]上の氣象觀測所を見てコンな[illegible]しいところが[illegible]にあらうとは思はなかつた、[illegible]氣分を充分味はずに歸京するのは[illegible]、何れ又出直して來ますと語つてゐた▲廿一日の本紙[illegible]に[illegible]ぶべき[illegible]茶の[illegible]出と題する記事中[illegible]の木村コーヒー店[illegible]田氏と現內務局長小濱氏とは小學校時代からの親友云々は[illegible]の出に付取消して置く。

商況(廿二日)
臺北市中央卸賣市場
青物卸相場表(廿二日)

品名	最高	最安	平均
大根	一三〇	五〇	一〇〇
人參	七〇〇	四〇〇	五〇〇
牛蒡	八〇〇	三〇〇	六〇〇
甘藷(赤)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花椰菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ヤサイ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
内地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]

品名	最高	最安	平均
茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
根生姜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茗荷	[illegible]	[illegible]	[illegible]
春菊	[illegible]	[illegible]	[illegible]
シソ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
莢豌豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
柿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍眼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
文旦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葡萄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況
臺米現物相場(前日比)

在來米 [illegible]

一期蓬萊米 [illegible]

臺中米價(二十二日)

蓬萊米六、七五錢、丸糯無、在來米八、四〇錢、而袋出來高蓬萊米三八、八〇〇袋(臺中電話)

基隆在庫米(廿二日現在)(正米市場調査)

一期在來米 五六五
北部一期蓬萊米 六四八
中部一期蓬萊米 六七一
南部一期蓬萊米 六二八
北部一期丸糯米 六五四
一期蓬萊米 九〇、一九一袋
一、二期蓬萊白米 五、九一九
一期丸糯米 三、八八三
一、二期丸糯白米
一期長糯米 一、四八
一、二期長糯白米 一五四
合計 一〇一、五二〇

高雄在庫米(廿二日現在)(正米市場調査)

(二十日分)三七〇一噸
到着米三二一噸
一期蓬萊米 三二、三八四袋
一期在來米 二二、五一二

正米市況(後場)

期米小甘く蓬萊小崩し

▲一期蓬萊米 當 限 中 限 先 限 六、四五 六、五九 六、六八

▲一期丸糯米 各限共不申

一期蓬萊米 前場小甘く保合の氣配先天候不良といふ新規材料もなく期米小甘く保合を眺め天災期として珍しく不和卸つて蓬萊も小調節際を現はしめ從つて蓬萊の設甘く當限六、四五錢と二丁安一本に十六車、中限は六、五九錢と二丁安一本に十八車、先限は六、六八錢と一丁安一本に三車出來

一期丸糯米 相變らず氣配薄く各限共出來不申に後場を終了

大阪期米(後場)

	當	中	先
一節	二一、八六	二一、九三	二一、九六
二節	二一、八二	二一、七七	二一、九四
三節	二一、八〇	二一、七七	二一、九二
四節	二一、八〇	二一、八六	二一、九二
五節	二一、八三	二一、九五	二一、九七
六節	二一、八六	二一、八七	二一、九三

東京期米(後場)

	前	後
寄	二〇、七四	二一、四五
引	二一、八二	二一、五四
高	二一、八二	二一、五四
安	二〇、七四	二一、四五

神戸期米(後場)

寄 一一、八四 一一、九七 一二、〇九

堂島米況前場

【大阪二十二日發電通】北鮮の冷氣寒しを傳へたが地場秋旅弗々賣り場遠筋買に手詰り藤ひ二十一圓九十九錢と喰り[illegible]商人手詰と地場與系替に〇三錢と引締め四錢と見せたが此の逢東京筋緊張、朝鮮筋賣崩み崩り込み一圓九十七錢と割り九十一錢と突込み神戸筋手詰と地場小戻合に九十七錢と大引

堂島米況後場

【大阪二十二日發電通】天候回復と地場秋旅の弗々賣に中東筋の手詰買幾きマバラ買寄せで二十一圓九十六錢と小甘く寄り三筋買物揃はず九十一錢と引返み株式、綿絲高に九十七錢と引締めたが與替賣に九十三錢と大引

堂島前場先限主なる手筋

賣方 神戸筋手詰(濱松、福井收)東京筋渠替(片岡)朝鮮筋(湖先)地場賣(林傳、小河、磯貝)

買方 桑名筋手詰(上梅、堀、[illegible])(福田)正米筋手詰 田中金、菅理 地場渠替(妹尾、鵜[illegible])

堂島前場先限兩建控除主な手振

賣方 長崎二、九〇〇、竹鼻一、五〇〇、村岡一、四〇〇福井政一、二〇〇小河、林傳七〇〇田中喜六〇〇

買方 福田三、八〇〇上梅一、九〇〇田中金一、七〇〇芳賀一、四〇〇橋本九〇〇菅理八〇〇[illegible]一五〇〇

株式

東京短期

銘柄	寄	引
東新	一四三、六〇	一四二、[illegible]
日産	二二三、[illegible]	二二二、[illegible]
明紡	六八、〇〇	六六、六九、〇〇
日石	[illegible]	[illegible]
日[illegible]	四三、三〇	四三、三[illegible]

東京長期

銘柄	寄	引
東新	一四二、五〇	一四四、〇〇
日産	[illegible]	[illegible]
明紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	三三、二	二一、一
鐘新	四六、六	[illegible]

東京株況前場

【東京二十二日發電通】米日爲替が二十三弗臺に引返したので人氣は稍安心氣分となりスチール株、米價[illegible]出腰と相俟つて諸株概して買氣を見せたるが利喰賣に高値は續かず殊に砂糖株は爲替高を材料として伸力無き爲め引際賣物[illegible]氣減退し軟化となつた第一立會の東株新三、七十錢高であつたが新[illegible]小甘く砂糖株は[illegible]筋賣に日[illegible]、[illegible]四圓方低落、同四の明[illegible]は悲觀人氣濃厚で三圓三十錢方崩落し後場、新東五、六十錢安、日[illegible]は[illegible]に伴ふ從來賣[illegible]を受けて[illegible]錢安、第二立會は商品安を受けて[illegible]新[illegible]三、五十錢方ボンヤリを呈し東株一圓十錢安、新東一圓七十錢安と不勢に大引

東京株況後場

【東京二十二日發電通】後場は時局案じ[illegible]濃厚で買氣不振であつたが爲替安見越で大阪三品が大暴騰せる爲め引際に至つて商勢見直しとなり何れも跳返した第一立會新東四十錢高、東株、鐘紡各三、五十錢安、砂糖株は日糖九十錢方騰落し明糖三十錢安と弱氣配を示し鐘紡三菱[illegible]一四三十錢安、日魯七十錢安、日產、日[illegible]、王子紙何れも安く第二立會は西筋高と共に氣配轉換し、新[illegible]一四十錢高、東株新一四三十錢方昂騰した

東京銀行實株

銘柄	前	後
日銀	四九〇、〇	同
正金	一四六、八	同新
臺銀	六七、八	一六、六
勸銀	[illegible]	[illegible]
興銀	五三、九	同

公債
東京國債

甲號五分利 九四、九〇
第三五分利 九〇、九〇 七九、六五
第二四分利 [illegible] 九六、〇〇
二十二年物 [illegible]
二十八年物 九五、一五 一三六、五
佛貨公債 [illegible]
國債出來高 一三三、[illegible] 三五〇

爲替
米日爲替

二三弗五〇仙

米英クロス

三弗四六仙

神戸日米爲替

寄 二三弗 賣手唱へず
引 二三弗八分三[illegible]

大阪短期

銘柄	前	後
鐘紡	二一〇、四〇	二〇〇、六〇
東新	八九、七〇	八五、九〇
大新	四二、七〇	四一、四〇
東新	一二、六〇	[illegible]
商船	五七、一〇	五七、六〇
郵船	二二、五〇	[illegible]
日[illegible]	四九、九〇	四九、四〇
日[illegible]	三六、三〇	三六、[illegible]
日[illegible]	一九、〇〇	一九、〇〇
淺野	四〇、七〇	[illegible]

大阪長期

銘柄	前	後
大株	五六、[illegible]	六六、〇〇
同新	五七、六〇	五七、六〇
鐘新	二〇、二〇	二〇、二〇
同新	八七、七〇	八七、三〇
日新	五八、八〇	五八、八〇

各地正米

	止	高	安
大阪(中の島)	二二、八五	二二、八五	二二、八四
	二一、九五	二一、九七	二一、九一
東京(神田)	二二、〇八	二二、〇一	二二、〇六

大阪中の島正米

市場標準相場

堂島兩建控除俵合

[illegible]

大阪在庫米(前日比)

[illegible]

銀塊

倫敦現物 一七片六分五
同先物 一七片八分
紐育現物 二九仙五三

絲況
大阪綿絲

米棉 六十五錢高
[illegible] 一四三十五錢安

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖
大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

穀肥
シカゴ小麥

九月限 五〇仙 五三仙八分五
十二月限 五八仙四分

神戸豆粕

[illegible]

神戸市中相場

大豆現物五、三〇 同先物四、九〇
豆粕現物一、七〇 同先物三、六八
硫安內國物二、三〇 同外國物六、八〇
16%物一、〇五 過燐酸15%〇、九五 硫石現物六七、〇同
小麥內地物六、五五 同米國物五、四〇 麥粉百合三、四〇 滿洲物二、六〇
同天津物二、六〇 同上海物二、六〇

大連特產(前場)

	寄	引
大豆現物	五、八三	五、七一
八月物	五、七一	五、六三
九月物	五、六五	五、五八
十月物	五、五五	五、五六
十一月物	五、四八	五、四二
十二月物	五、五〇	五、四二
豆粕現物	一、六七五	一、六七〇
九月物	一、六六〇	一、六六〇
十月物	一、六九〇	一、六九〇
十一月物	一、七〇〇	一、七〇〇
十二月物	[illegible]	[illegible]
豆油現物	一五、六五	一五、七〇
九月物	一五、六〇	一五、七〇
十月物	一六、〇〇	一五、八五
十一月物	一五、八〇	一五、八〇
十二月物	[illegible]	[illegible]

人と家庭

二學期を前に 注意事項の一、二、三
―課題帳や採集物の整理をして置く事―
附屬小學校 池田美代治氏談

八月も半ば以上すぎて、長かった夏休みもあと數日となりました二學期が始まります前に注意すべき事二三を述べて見ます

×

課題帳 は一日分々々其の日にして而も遊びなどのない樣にしてあらうとは思ひますがもう一度始めから目を通してほしいと思ひます。課題帳は第一學期のお習ひをすると同時に第二學期の上塗ともなるのですから「お役目にする」と云ふのでなくてしっかり頭に入れて戴きたい

課題帳 外に採集物、標本とか植物などがありましたら良く整理して一點々々名札をつけ學科の時に非常に役に立ちますから何時迄も保存せられる樣にし第二學期が始まって先生から出す樣に云はれた時、すぐに提出される樣にしておく事

×

夏休み 中、海や川、プール等で泳ぎ目や耳を惡くした樣な時は今の內に治す事

×

東門町 プール等は水質が惡くないから病氣を起す樣な事はないが、海水浴では皮膚病の者なども一緒であるから傳染したり耳に水が入って中耳炎になったりトラホームになったりする事は良くあり勝ちな事でありますから疾病に氣がついたらすぐ醫師の診斷を受けるが良いと思ひます、出來るだけ夏休み中に治療して第二學期から元氣で登校出來る樣にしたいと思ひます

×

父兄に 休暇中はどうしても不規律な生活になります「第二學期が始まったから」と云って規律のない生活から一足飛に規則正しい生活に返らせる事は兒童に苦しみを與へる事で何の效果もありませんから休暇中に規律正しい生活に返らせる樣にして戴きたい

×

學用品 について下調べをし筆入や習字などで紙其、クレヨン、クレヨンペーパー、墨などを買ひはたした兒童には學期始めに整備など一緒に揃へてやって戴きたいと思ひます

成績不良兒は 身體的缺陷がある
なまけたからとて 無暗に叱るは禁物
醫學博士 廣瀨興氏談

子供の學業成績が段々下った場合によく親達が「なまけたら、遊んでばかり居るからその通りだ」などと云って頭から叱り飛ばしてしまうが、これは考へものです。本當はなまけて居たにしても、なまけるにはなまける原因がありませう、惡い友達にそそのかされたといふやうな場合には勿論嚴しく叱ったり勵ましたりしなければなりませんが、しかし多くの場合調べてみると、身體的の缺陷特に鼻や咽喉の病氣が原因になってゐる事があります。或師範學校の兒童檢査をした結果によりますと、二十三人の成績不良兒中、扁桃腺肥大といふやうな病氣の兒童のもの十一人、鼻炎や蓄膿など鼻の病氣のもの六人、その他の病氣に關係ある病氣のもの四人、原因不明のものは僅かに二人でした、これ等の兒童については學校でも注意しませうが、子供を愛する親達としてもよく注意して右のやうな成績不良の子供でありましたら醫師とも相談して充分に治療を加へてやらなければなりません。唯に學業の上に於てばかりでなく、精神的に怒りっぽくなったとか、陰鬱になったとか、陰險になったとか、さう云ふやうな場合にも、往々身體的の缺陷に原因する事がありますから常によく注意を拂って觀察する必要があります。

微妙極まる 腦髓運動に就て
讀書力と思考力 とは全然違ふ

人は身體 の運動の外に腦の運動といふ事を忘れてはいけない、即ち頭を一方にのみ働かして居ると腦髓中に一部の部分を[illegible]して頭痛がしたり神經が疲れたりする、同じ運動をするにしても頭から足まで平均に運動した方が[illegible]讀んでゐると遂に頭が疲れて[illegible]讀んだ事もよく記憶に殘らないやうになる、その時に詩歌の書を讀むとか、娯樂的の書を讀むとかすると

頭が又新 しくなって疲勞を恢復する世間には往々にして自分の事業にのみ熱中して更に他の趣味のない人がある自分の事業に熱中する事は最も感心すべき美點ではあるが、さういふ人は往々にして神經衰弱を起しやすいものである。それは全く自分の頭腦を一方にのみ使役するので腦の運動が不足して一部の腦や神經が疲勞するからであらう。所が

讀書力と 思考力とは全く別種の腦の働きをするもので讀書のため頭の疲れた時には何を讀んでゐるか分らなくなる、その時に讀書をやめて何か考へ始めると思考力は衰へてゐないので樂に考へられる。又それと反對に思考力を費して頭腦の疲れた時に今度は書物を讀んでみると樂に頭に入る。讀書力といふ中には

記憶力と 理解力とを兼ねてゐるが人の記憶力も亦その通りで記憶力ばかり極度に使ふと必ず思考力が疲勞して來る、又思考力ばかり極度に使ふと記憶力が減じて來る。ところが何人も自分の長所に向って進む性質があるから記憶の強い人は常に記憶の方面に努め思索に長じた人は常にその方面に頭腦を使ふので益々神經の働きが偏頗になって來る傾がある

生活の改善は 事物の活用にある
凡べてを活かすは 自己を活かす道―
同志社女專主事 中井賢藏

吾々人間 は最下等のアミーバ、モネラから出發し最高級の靈體に至る過渡にあって神獸兩者の中間的存在であるといふ事には異論はないが、他の動物の決して企及すべからざる靈智能性を有し道德的倫理的藝術的宗教的生活を營み得る特性を與へられた點の優位だとしたらどうやら右手を神にひかれた手を自然界に與へたのが人間本然の姿で宇宙を

進化向上 し大成完備せしめやうとする神の意思に眞實協力するのが人間本來の任務であるとしか思はれてなりません。果してさうだとしたならば人生は「日に新に又日に新なり」の向上進化にあって生活は「愛を中心に一個てた物を活かすにある」ことが覺りとして來るでせう、洵にさうだ、生活改善の根本義は物を活かすにあります

クリスト は「求めよ然らば與へられん」「叩けよ然らば開かれん」と教へた、私は

金を活かせ
物を活かせ
事を活かせ
時を活かせ
資を活かせ
力を活かせ
エネルギーを活かせ

然らば汝は活かされんと云ひたいのである

家庭メモ

◇營養滋ひの飲み物◇ 夏の渇を醫やし且つ保健的な飲み物として古來眞菌によるものは白湯五グラム、麥門冬三グラムを水から煎じてお茶と一緒にのむと藥湯以上の效果がある

◇牛乳の善惡見分け方十則◇ 一、色が濁かったり苦味や酸味のあるのは不良 二、いやな臭氣のものはくさってる 三、かたまった牛乳はわるい 四、一滴の牛乳をガラスか爪の上に落すといいのは半球狀になり惡いのは流れる 五、コップに水を入れて牛乳一滴おとして沈むのがよく表面で散ってしまふのはわるいし 六、煮た時に沈澱するのはわるい 七、酸味あるのもわるい 八、牛乳の比重は一・〇二九乃至一・〇三五ですからそれより輕いのは水のまじってゐる證據 九、三パーセント以上の脂肪のあるのは良い牛乳 十、砂毛木屑わら等の混合物の入ってゐる牛乳は不潔のものです

◇貧血の手當◇ 何よりも靜臥して一時絶食することが肝心です、興奮劑としてはカーボニン等を用ゐることがよろしく速かに手當することを忘れてはいけません

◇コーヒの飲み方◇ いきなりクリームをコーヒーの中にあけ角砂糖を加へて無雜作にガチャガチャとサジでかきまわすのは野暮の骨頂です、通人はコーヒーをのむ前に先づ口を水で淨めるさうですがそれまでしなくても玩味する方法だけ知っておくことですまづ最初クリームも砂糖も入れず一口シミジミと本當の香りと味とをみそれから砂糖を入れとけてからクリームを入れ、靜かに攪拌してのむのです然しコーヒーだけあれをブラックといひますが消化によいと云ひます

■子供室■

アメリカのデトロイ市には、目から息を出すことの出來る人があます、蝋燭の火位なら目で樂に吹き消すことが出來るさうです。

◇

少年倶樂部九月號は「不思議大會號」といふので、右の外忍術の種明し、古寺の不思議、石で字を讀む人の話が迚も澤山載ってゐます

お手輕に出來る 飲み物のつくり方
―來客の場合直に間に合ふ―

夏期の飲料は果物の汁を主な材料として何時お客さんが來ても御家庭で直く間に合せるやうな簡單な飲料を二三種御紹介します

グレフアイス
材料 葡萄、砂糖、氷
葡萄をよく洗って試巾で絞って汁をとります。別に砂糖と同量の水を加へてよく煮つめて冷します、この中に前の葡萄の汁を入れてカップに注ぎ碎いた氷を入れて出します

パインアップルのレモーデ
材料 パインアップル、レモン、砂糖、氷
鑵詰のパインアップルを五分角位に一分位の厚さに切ります。砂糖にそれの鑵の水を加へ煮つめ冷してその中にレモンを絞った汁とパインアップルの汁とを入れます前の切ったパインアップルとこの汁とをカップに入れて氷片を二つ三つ入れて供します

レモンゼール
材料 氷、レモン、サイダ、砂糖
レモンの汁を絞りその中に砂糖を入れて煮溶かし冷してからサイダーを入れて氷片を入れて薄く輪切りにしたレモンを浮かせて供します

グレーフアイス
材料 葡萄、砂糖、氷
葡萄をよく洗って試巾で絞って汁を取ります。別に砂糖と同量の水を加へてよく煮つめて冷します。この中に前の葡萄の汁を入れてカップに注ぎ碎いた氷を入れて出します

フルーツアイス
材料 バナナ、林檎、オレンヂ、レモン、砂糖、氷
バナナの皮を剝き横斷にして一分位の厚さに切ります林檎は皮を剝き二分位の骰の目に切ります オレンヂは皮をとり袋を綺麗に除いてばら〳〵になる樣に(一粒を斷さない樣にして)ほぐします、レモンを横に二つに切って汁を絞ります砂糖にそれと同量の水を加へ煮つめてシラップを作り冷してレモン汁を入れます、カップに前の三種のものを入れ上からシラップをかけ氷を二三片入れて出します

新刊紹介

最近着の新刊 △女性の時代(八月號)△自然科學と博物館(八月號)△少年倶樂部(九月號)△つはもの(八月號)△東洋公論(八月號)△少女倶樂部(九月號)△劇藝(八月號)△婦人[illegible]△臺灣警察雜誌(八月號)△現代(九月號)△臨床(九月號)△野人雜誌[illegible]△ソヴェートの友(八月號)△生花と盆栽(八月號)△[illegible]新(八月號)△短歌[illegible]△俳句月刊(八月號)△ぬかご(九月號)△である(九月號)△[illegible](九月號)△路(八月號)△拓殖公論(八月號)△臺灣時報(八月號)[illegible]

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

失業した爲め妻にも侮辱される

私は二十七歳の男で家が貧の爲め二ケ月前他人の家に婿夫として迎へられ今の妻と一緒になりました、妻は二十歳で初めの間は仲が好かったのですが私が勤めてゐた會社が解散となり失職してからは妻の態度が惡くなり口もきかず私を相手にしません、[illegible]家內より妻が他の男に宛てた手紙を發見しましたから之を見て私は驚きました、手紙の內容は下記の通りであります(內容略)[illegible]見て我慢できません、自分の實家は貧乏であるし將來の運命を考へれば考へる程悲觀されます、しかし私は殆ど失望に沈んでゐます如何にすべきか何卒よき道を御教へ願ひます(悲觀生)

發奮して收入の途を得るが第一

會社の解散がこの不幸を作った樣にも思はれますが、然しそれも仕方がありません、[illegible]てもっと根本的な問題に、他に職を求めるなり自ら鍬を執って百姓をするなり大の男として男らしい活動に入ることです、職がなく遊食してゐるといふ事では勢ひ妻などからも輕蔑されるものです、ですから一生懸命になって職を探し不貞の妻を見返へさしてやる位の男性らしい意氣を持って下さい。小さくばかりなってゐたのでは益々バカにされませう、兎に角あなたは職業に努力を以て收入の途を得る事が一番必要です、さうすれば自然、問題は解決しませう、[illegible]

曙光 (82)
生方敏郎作　中野修二畫

惡緣 (二)

女中が退った後で、春田は宿帳をひろげた。何れも之れも男女二人一組の泊り客ばかりで、男の年齡はまち〳〵だが、女の方は皆若い。子供や婆さんは一人も宿泊してゐない。それを見ると、最初から、連れ込み宿と批評してゐたものの、あまりに露骨なのが、可笑しかった。春田はたうとう笑ひ出した。

「あはははは……泊った客は、夫婦ばっかりだ」

夫婦でもないのに、夫婦らしく一人づつ同姓に書いてあるのが彼には可笑しかったのだが、澄江にはそれが分らなかった。

「何ですの？」

と、彼女もそれを手に取って見た。しかし可笑しいわけが分らないので。

「兄と妹と書いたのも此處にありますわ。」

「兄さんと妹で、こんなところへ泊りに來たら大變だ」

「でも、さう書いてありますわ。」

「書くのは、何とでも書けるがね夫婦とでも兄妹とでも……そんなことはこっちの勝手さ。何うせこの家で知ってこないんだものな……さて、ところで僕たちは、何と書いたものかな……兄妹と斷り書きをするでもあるまいし、友人は猶のことおかしいし……」

と、云ひながら、春田は筆を執り上げて、まづ自分の姓名を本下信雄と書き下した。こんなところへ來ては、勿論誰も本名をマジメに書く者はない、と思ったので出鱈目の假名を記したのであるが傍から見てゐた澄江は、それを不審に思った。

春田は年齡職業等は本當に自分のものを書き、住所は出鱈目をかいた。

「ところで、澄江さん、あなたの名は？」

と、考へて筆を控いた。

澄江には、深い理由は分らないが、假名の必要があるだらうと思ったので。

「澄江では、何うでせう？」

と、いった。春田は。

「名前の方は澄江でも差支へないんだが、苗字を何としたら、いいかなあ。二人とも同姓だと、夫婦らしくなるし、兄弟だの友人だのと、斷書を書けるのに必要もない說き柄を書くのは、なほ變だし……」

「そんな……[illegible]」

「[illegible]にいいわ」

「さうすると、僕の親戚みたいだ」

[illegible]

と、いって春田が澄江を見た時二人の目と目が合って、澄江は眩しさうに外方を向いた。

春田は宿帳を記入し終って、硯箱へ戻き、先程命じた酒の代りを催促するため、澄江にまたベルを押させた。

すぐに女中は徳利を持って、入って來た。そして。

「只今こちらでお呼びになりまして？」

「ああ、呼んだよ。酒が無いと手持ぶさただから……」

「お酒がなくったって、奧さんとご一しよならいいぢゃありませんか？」

と、いって、今まで隔てゐた笑ひを手放したやうに、急に突飛になって、忍び笑ひにクククと笑った。

「君は、ふいに笑ひだして何うしたといふんだ？」

「今ね、こちらでお呼びになった時、私お部屋を間違ひましたのよ障子を明けてスウッと入ったら、ホホホホ……もう始まってますのよ」

と、手を口へあてて笑った。

「隣か？」

「ええ、まだ召し上ってるとばかり思ってましたのに、お隣にも入らずにホホホホ……」

「でも、そんなことは、この家じゃ珍らしくはないでせう。」

「ええ、それは、もう初中終です。あんまり氣が早くってゐらっしゃるんですもの。」

蓋なかだち
求妻 一件 同名 他一 同名 [illegible]

女店員 本島人十九才以下の者を求む 榮町 松井呉服店

看護婦募集 [illegible]

讓店 カフエー 市內京町 [illegible] 電二〇三九

電話 四〇九 [illegible]

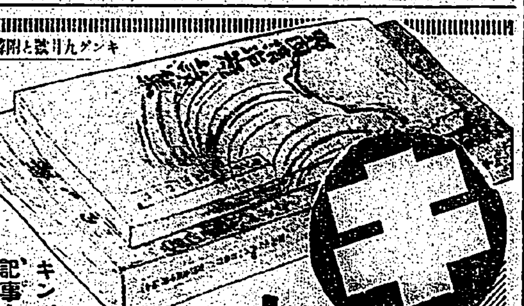
恩給 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]



キング 九月大飛躍號
見よ！此の大奮發!!
本誌六百頁、附錄二百頁
併せて八百頁！
然も、平月通り五十錢
キングは又々素晴しい人氣、物凄い賣行です。記事も小說も特輯も大評判で、殊に別冊附錄は奉仕的大壯擧として天下讃嘆の的になってゐます

野間清治短話集 (四六判・二百頁の別冊附錄)
男子も婦人も、少年も青年も、學生も店員も
天下悉くの人に讀んで頂きたい人間讀本
誰にも面白くて分りやすく、讀んでスグ役立つ世渡寶典です

世界評判の大冒險探偵小說
怪人セリコ
海の惡魔に覗はれる美しい令孃！

茅原華山先生 熱血熱涙の大雄篇！
國民よ出直せ・日本を建直せ
特別組版・六十四頁に亙る本文附錄！

此處にこんなうまい金儲けがあります
此の覗ひ、此の工夫！ キット成功する！
▲奇拔な小賣店と貸室▲女子供で儲ける手軽の新商賣▲新案野球ストライカー▲盛夏のモミガラで大儲け▲尾茶の喫茶店▲貸レコード店▲小便ストーア▲新案雨具店▲庭の趣味園で一財産▲新案喫茶店其他……

名家肉筆 漫畫色紙五百枚外、壹萬餘點贈呈大懸賞

日本一面白い小說欄

此外記事に特輯に、口繪に畫報に空前の大充實 素晴しい出來榮えです。ゼヒ書店で實物を御覧！
猛烈な大賣行!! 賣切れぬうち一刻も早く！ ⊙附錄二冊と二五十錢

玉突臺と附屬品の大賣出し
新式玉突臺 金二百七十圓也(附屬品一式付)
ラシヤ
象牙玉
クッション
タップ
[illegible]
吉富商店

贈答品に どりこの

寄せ花
京都六角富小路 宮脇賣扇庵

虫下し マクニン錠
日本はマクニンー
安全 排虫率 何より優る
お子達には菓子 マクニンゼリ
M―65

ツバメ石鹸

フルゴ
食慾增進に 強壯胃腸薬

各地代表續々上京し 農民の請願運動猛烈

全國的に聯繫を保つて

【東京二十二日發電通】全國各地方の農民の間に於ける澎湃たる生活不安の聲は時局匡救を名とする今議會に對し嚴重な監視となつて現はれやうとしてゐるが、一方農民の請願運動も漸次猛烈となり既に二十萬餘の署名を集めた農民時事協議會の

一、強制執行反對　一、官吏減俸　一、低資償還延期

其他のモットーは漸く熾烈となり各地方代表者は議會開會と共に續々上京し關係代議士と聯繫して猛烈な運動を開始せんとしてゐる、而して富山、茨城、青森、新潟、靜岡、高知の各代表者は早くも上京し運動方法を協議中で、之等は全國的に聯繫を保ち一週間餘の議會會期中滯京して議會の推移を監視すると共に機宜の手段を以つて目的を飽迄達成すべく意氣込んでゐる

縊死體に外傷― 他殺の疑ひ濃厚

從兄弟の內妻と通じた 汐止街の五十男に絡まる怪事

臺北州七堵庄汐止街[illegible]三六[illegible]は二十一日午前五時頃自宅前方約二十米を距る谷間の立木で縊死してゐるのを發見されたが身體に數ケ所の外傷あり他殺の疑ひ濃厚で死體は解剖することゝなつた、[illegible]は二十日午後十時頃從弟[illegible]の內妻[illegible]の寢室に入りこみ[illegible]してゐるところを內妻に發見され同人のために手拳を以て打たれたが、[illegible]とではあり家人の仲裁もあつてその後は和解したが、翌朝(二十一日)午前四時頃[illegible]が金匪の[illegible]前に金匪へ呼出し毆打してゐるのを見た[illegible]は內妻に相付き[illegible]た場所派出所に屆けて來たものである

病苦から 老婆縊死

臺北市下奎府町四の一三[illegible](名)は二十二日午前八時頃自宅裏で縊死してゐたが原因は病苦のため厭世自殺

鷺洲にも縊死男 原因は精神異狀か

臺北州新莊郡鷺洲庄[illegible]九號[illegible]は二十日午前十時頃自宅の[illegible]で縊死してゐるのを[illegible]女が發見した、[illegible]は二、三年前より精神に異狀があつたとの[illegible]で取調中

誤つて石炭酸をのむ 幼兒生命危篤

臺北州海山郡三峽[illegible]八十[illegible]の[illegible]は二十二日午前八時頃自宅[illegible]に置いてあつた消毒用石炭酸をのみ生命危篤

新高山上にも 氣象觀測所が欲しい

內地、沖繩、臺灣をもつと密接に 岡田中央氣象臺長語る

去る十六日來臺十八日夜行にて南下し阿里山上に設置されたる氣象觀測所を視察し高度の觀測所を視察の上廿二日歸北せし中央氣象臺長岡田武松博士は訪問の記者に次の如く觀察の感想其他を語つた

北回の樣測が十分に揃つて居ないと思ふ來臺の知り合ひであり我內臺のであるが、平原觀測長は以前から來たのでそれを機に來たいものであつたが、是非臺灣にも來て觀測を見ずに居るのはいかぬと云はれて特に阿里山に登り、高原帶も一帶したが阿里山上は遙に氣分がしないほど涼しく高度も案外涼しい所で夜行で行つて夜行で臺灣の氣質氣分、高度の特長を充分味ふとの出來ないのは遺憾である、私は氣象臺には明治三十一年から居るが、臺灣に來たのは今度が初めてで臺灣の氣象を知るにはその一度出張されねばならぬと思ふ、阿里山に登つての感想、と聞かれても別にないが、之を氣象學的にいふと颱風の中心、方向等を

的確に 知るためには高山での觀測が最も參考になるので臺灣や阿里山上に觀測所が出來たことは結構だと云はねばならぬが、欲を云へば日本一の新高山頂上に觀測所が欲しい、此處で觀測が出來れば申分がないと思ふ、內地での山上觀測は三千七百米の富士山と千三百米の伊吹山、八百七十米の筑波山でやつて居るが筑波山は十年前から、伊吹山は富士山は此の七月から觀測を開始しラヂオで毎日觀測の結果を放送してゐるが登山者の爲めには非常に便利である、此外越中立山でも夏季だけ觀測をしてゐるし、大和の大臺ケ原では年中觀測をやつてゐる、臺灣でも經費が許せば成るべく高山に多くの觀測所をつくつて欲しいものである、氣象觀測は興味なものでなかく面白いものである、殊に

颱風の 觀測が一番難しい、それは大洋の眞ッ只中に發生し、それを觀測する設備がないからである、沖繩では內地と連絡し內地では沖繩と連絡し互ひに內地沖繩の氣象狀態その他によつて判斷しなければならぬ、殊に沖繩の氣象は臺灣にとつて貴重な資料となるので現在の毎日二回報告を六回報告にする必要がありはせぬか、要するに內地と沖繩と臺灣とが觀測の關係をモソと密接にして氣象觀測の的確を期する必要がある、臺灣と氣象との關係は勿論ないとは云へぬ、臺灣の氣象が變つたり、その中心が變つて消滅したりするのは高山に妨げられるからでもある、現に本年は千島沖に來襲が多かつた加減で北海道から三陸方面に流れる潮流が冷たい、潮流が冷たいと氣壓

土居本通譯を 鄭軍が虐殺

狀況視察に行つて

【福州二十二日發聯合】去る七月七日平山縣城中にある鄭桂林軍の狀況視察のため現地へ出發、鄭桂林の部兵に拉致された我が中田領事館附土居本通譯は其後鄭桂林の手により殺されたことが判明した

私は呪はれてゐる 救つてくれと告訴

北署長宛に奇怪な手紙

ただ世間に發表するまでに自信を得てゐない、一週間來の氣象を觀測することすら容易でなく、唯だ小さな區間を單にいふ位のものである、四、五ケ月先の豫報は未だ出來ないことはないが、それは全世界の氣象の狀況をきつてゐるから一方の氣壓が低くなれば一方は低くなる、その間に相當日數がかかるから先の豫報もつくといふやうなわけであるが、それを發表するには責任を伴はねばならぬから未だ發表する時期に至つてゐない、之が的確に豫測することが出來れば農作上其他に非常な利益を齎らすことになり、臺灣、農業などの收穫には是非必要なことであるが、それを發表すると世人を誤かすことになるからこれも發表出來ないことになつてゐる

本日前[illegible]北署長宛に一通の封書が屆いた、開封して見るとこれは又意外にも「稀代的殺人罪告訴」と題する告訴狀で、告訴狀は代書人又は辯護士の手によつて作成されたものを直接に送り付けたもので、行き詰り[illegible]の手で[illegible]つて行き[illegible]の手で[illegible]するなど大きい事件に關し一家の[illegible]に關する[illegible]を定めて[illegible]を[illegible]するが、此の稀薄[illegible]者の自宅にかかる[illegible]であつた、然し[illegible]も[illegible]ものであつた、[illegible]もあまりの奇怪な[illegible]に心を[illegible]された

告訴人は臺北市內[illegible]町一丁目番地[illegible]と云ふ男で、その[illegible]同居[illegible]先なる同居[illegible]他一家族のものを相手取り

「私は今[illegible]一家の人々のために計畫的に殺されやうとしてゐるのです、私は以前から[illegible]があつて[illegible]に[illegible]してゐますが、今[illegible]や[illegible]を[illegible]んで來て[illegible]の[illegible]を[illegible]へさせ私を毒殺しようと企みました、それで私は[illegible]に計畫的に殺されさうとしてゐます、どうぞ[illegible]を助けて下さい……」

との[illegible]が綴られて

あつた、そこで[illegible]かくも[illegible]せる事となつた

◇ ◇

先づ署長へ[illegible]に及んだ[illegible]の[illegible]の[illegible]に[illegible]ことになつた、そこで[illegible]所へ同人の行方調査方を命令したが、やがてその所轄の[illegible]に[illegible]したまま[illegible]ものであることが[illegible]の[illegible]であつた

しかし彼がどうして[illegible]になつたか、又に[illegible]が[illegible]を[illegible]として[illegible]るに至つたか、[illegible]きりに[illegible]が[illegible]してゐるが一部に[illegible]人の仕業と云ふ[illegible]する[illegible]に至らず目下[illegible]中である

犧牲になつた 滿鐵社員數 死傷六十餘名

【大連二十二日發特電】事件勃發以來滿鐵社員の犧牲者は死者十五名、負傷者五十三名、拉致された者三十五名內[illegible]者十二名である

營盤、章黨の兩驛 匪賊に占領さる

放火、掠奪を恣にす

【奉天二十二日發電通】瀋海線は[illegible]せる匪賊のため[illegible]され不通となつた、[illegible]營盤驛は二十一日[illegible]千のため占領され、放火、掠奪を[illegible]してゐる

かなり[illegible]道理で此の方面に[illegible]が[illegible]してゐることも[illegible]北海の[illegible]した[illegible]が內地に上陸せず海中で[illegible]消滅する原因となつてゐる、臺灣に[illegible]が來ないのは[illegible]の

變化に 基くのでないかといふ人もあるがそれを斷定する材料がないから何とも云へない、水產試驗船の調査資料だけではまだ物足りない、それから長期豫報の事も中央氣象臺では二十年前から研究してゐるが

滿鐵の鐵道從員 增員して愈よ武裝

頻々たる匪賊の襲擊で

【奉天二十二日發本社特電】滿鐵では[illegible]頻々たる匪賊の襲擊に鑑み[illegible]線[illegible]中であつたが[illegible]に至り[illegible]の增員を決議すると共に[illegible]從業員五百名の大增員をなし[illegible]には武器、防彈チョッキ等の[illegible]を與へることとなつた

職業戰線潜行記 (一九) B婦人記者

女給に化けて エロの巷に働く

廣津和郞の小說もどきに 女給小夜子となつて(1)

あゝ星ほしの空の夜限りなく消ゆる

×　×

おぼろ〳〵と花咲く春のまして夢かな夜更けのころはとても出へて泣きたい程な[illegible]、ララあげませうか

×　×

「女給ほど、[illegible]にさわるものはありませんよ客から[illegible]を[illegible]頭の[illegible]に[illegible]つてゐるんです

からネ、男も男ですよ、あんな女を相手にジャン〳〵騷ぎまわぎをして夜更ししてソワと[illegible]て來るなんて、一寸ちやほやされるとすぐお[illegible]になるんですからネ、でもほんとに女給はとにくらしいものにありませんよ[illegible]のいい」

×

[illegible]

それは[illegible]の[illegible]女給」の[illegible]世のすべての女性から[illegible]されあらゆる[illegible]みの[illegible]を受けて[illegible]くろを[illegible]に[illegible]んとする[illegible]ナイト女給、お[illegible]!

×

[illegible]

×

[illegible]

まで來た時、[illegible]、[illegible]のあつた私は、[illegible]に[illegible]んで失つた

カップス、マッサージ、アイシャドウ、ウーヴ[illegible]、同時に[illegible]られ上手なお[illegible]に一寸なにがしを化粧した、お[illegible]ですつかり化けて了つた、ナニ?モチ・女給による、女は化物とは良く云つたものでかうまで變るものかと自分ながら驚いたものである

×　×

「かうして見れば、マンザラでも……」なんて、まず、我にもあらぬ自信まで出て來るではないか、全力をあげて凡ゆる危險を[illegible]して[illegible]を[illegible]

ひ立つた私は十、カフエー〇〇〇の薄暗い[illegible]の前に立つて「どうか[illegible]にも[illegible]られませんように」[illegible]、私自身は[illegible]でもないのですよ

×　×

「今日から女給さんが一人入りましたから」

「どうぞよろしく」

「小夜子つて申します」

私は[illegible]に頭を下げました、イソテリー女給は名前から[illegible]すネ、小夜子なんて、[illegible]、[illegible]津和郎の女給小夜子の[illegible]からヒントを[illegible]のです、[illegible]に[illegible]みました、之から一生一代の女給[illegible]と云ふのです

×　×

新米女給「小夜子さん」になりすました私が一番すみのテーブルにチンと腰をかけてゐますと「いらつしやーい」[illegible]いて「ナーンだ、女連れか」「チエツ、新竹の田舍者のくせに女なんか連れて來やがつて……」「テーブルは[illegible]」「[illegible]しの女」を同伴したばつかりに二卷も三卷も男を下げた[illegible]、[illegible]人?は八番のテーブルにつきました、私の持番です、でも[illegible]かしいのか[illegible]ろしいのか氣まりが惡いのか、どうしても立つ勇氣がありません、その內に「小夜子さん」と大きな聲が[illegible]えます

×　×

「[illegible]……」私は、しばし目をとぢ心を落ちつけ[illegible]たる決意の色を見せて立ち上りました

「いらつしやいませ、何に致しませう」

「ビールに決まつてるぢやないか」ムツとしましたが相手は酔つてゐるカフエーでは[illegible]は少し[illegible]度を下げて取扱ふ事になつてゐます

×　×

[illegible]い[illegible]の下に[illegible]のテーブルで[illegible]る樣な十二分の[illegible]が[illegible]されてゐます、そして何時の間にか次々に[illegible]が[illegible]されます、[illegible]カップルで一つ[illegible]づく(寫眞は小夜子のお目見得撮り)

三菱合資から 三百萬圓を寄附

窮民救療費等に

【東京二十二日發電通】三菱合資では[illegible]として[illegible]より[illegible]の[illegible]に[illegible]つた事に[illegible]付き三菱合資では[illegible]に[illegible]るため[illegible]救療費[illegible]として三百萬圓を寄附することに決し、目下之が使途方法等に付き協議中である

東鐵南部線は 近く全通せん

【奉天二十二日發特電】本件[illegible]の大洪水のため不通となつた北寧[illegible]

感心な軍曹さん 金を送る

鄕里の缺食兒童に

妹さんの手紙から 貯金をさげて

[illegible]軍曹[illegible]兒童[illegible]方に[illegible]臺北[illegible]鐵道[illegible]であるが八月上旬鄕里の妹からの便りに「鄕里の不況は[illegible]られ私達の村も[illegible]して困ります、殊に此頃では村內小學校の[illegible]がメツキリ增え、見るも哀れな[illegible]」

下士官[illegible]から[illegible]した金を[illegible]て[illegible]つた[illegible]食兒童に送つた[illegible]とあつたので[illegible]から少額づつ[illegible]して[illegible]を[illegible]り[illegible]た[illegible]に[illegible]ふので[illegible]の方でも[illegible]を[illegible]よりを五圓だけ[illegible]して[illegible]に[illegible]たところ[illegible]の[illegible]を[illegible]ふので[illegible]、[illegible]される[illegible]もあると[illegible]分の[illegible]を[illegible]く[illegible]す[illegible]中であり[illegible]さる[illegible]して[illegible]ないところからその[illegible]をさゝめられてゐた[illegible]であると

舊廳舍移築の 工事近く入札

[illegible]方の移築は[illegible]事が[illegible]ひ[illegible]には二十五六日

に[illegible]ある[illegible]舊廳舍は一部を[illegible]山[illegible]園內に、一部を[illegible]に移築されるものであるが市役所では[illegible]北州から[illegible]市役所[illegible]し今[illegible]に工事[illegible]入札に付し[illegible]その際には[illegible]を[illegible]おらひをする[illegible]である

金を貸さぬので 臺灣刀で斬る

犯人四ケ月目に捕はる

本島地臺北州海山郡土城庄[illegible]水坑[illegible]二七番地[illegible]は本年四月二十七日臺北市元園町五六番[illegible]方に金借りに行つたが[illegible]つて來[illegible]に[illegible]つけ[illegible]臺灣刀を[illegible]する[illegible]へて[illegible]の[illegible]を遂げ[illegible]に[illegible]逃走する[illegible]見たので[illegible]防犯[illegible]では[illegible]上[illegible]と[illegible]今日まで[illegible]けて來たが[illegible]臺北市[illegible]方面の[illegible]祭りの[illegible]に[illegible]つて來たところを第三[illegible]町[illegible]に[illegible]中の[illegible]によつて四ケ月目に逮捕された

特產工藝品

臺灣の製作…直接工場…に[illegible]じて如何樣にも[illegible]仕事に休みなく安く製造を[illegible]。

販賣…店…は工場に對して[illegible]その製品をドシドシ[illegible]のであるので[illegible]

品は良く、値段は安く數多く

これから工場を[illegible]つ[illegible]の[illegible]トから[illegible]となる[illegible]くの[illegible]る[illegible]

臺北本町　生蕃屋本店　電話五一〇番
工場　臺北宮前町

日本畫展

九月中旬開催

秋の[illegible]を前に[illegible]臺灣日本[illegible]は同人の日本畫展を九月中旬に[illegible]催することになり、目下[illegible]中であるが、此際人會[illegible]者は門[illegible]公會館佐久間町二の十八武部竹令氏方同會事務所に照合せありたし、作品は尺五[illegible]本にて[illegible]切は九月七日[illegible]、會期は十六、七、八の三日間の豫定である

日活の大鉈

男女優百六十名解雇

整理案を決定した

【大阪二十二日發本社特電】日活撮影[illegible]は廿日會社が第一次整理として男七名の[illegible]を發表した[illegible]其後從業員の[illegible]を[illegible]、[illegible]は[illegible]を固め[illegible]をつき[illegible]に[illegible]ふ[illegible]を[illegible]げたが會社[illegible]は[illegible]を中心に[illegible]

[illegible]長は二十日夜來第二回[illegible]二十一日正午に至り[illegible]田現代劇[illegible]、[illegible]山時代劇[illegible]部長をはじめ[illegible]時代劇では[illegible]、[illegible]、[illegible]川各[illegible]、現代劇では[illegible]の大[illegible]たる[illegible]部長[illegible]をはじめ目下[illegible]

ゴンドラの食逃男 もとは仕職

就職口がなくてヤケ

臺北市[illegible]カフエーゴンドラで[illegible]の五十圓[illegible]を[illegible]して[illegible]として[illegible]ゴンドラから淡水河に飛込んで逃走した食逃げ事件に就いては[illegible]したところであるが、[illegible]はその[illegible]げ男は淡水河に飛込んでから第二水門迄りまで[illegible]から[illegible]上るところを[illegible]へてゐたゴンドラ

の[illegible]人[illegible]に[illegible]へられたものである、[illegible]の[illegible]は[illegible]生れで[illegible]本寺の[illegible]年四月[illegible]して本所々を[illegible]したものの[illegible]の如くならず[illegible]にヤケを[illegible]してゴンドラで所[illegible]し[illegible]のことである

中の[illegible]夫、スポーツ[illegible]、佐藤[illegible]、女優[illegible]子、[illegible]子、[illegible]子、[illegible]、木下千代子その他全部で百六十名を解雇に決し夫々[illegible]を發した、それと同時に會社[illegible]

從業員 [illegible]の今回の[illegible]

は[illegible]によつては[illegible]所の[illegible]をつけ[illegible]合に[illegible]も[illegible]との[illegible]ものとの決意をなし[illegible]四日[illegible]八時頃[illegible]の[illegible]から[illegible]フィルム十萬尺を[illegible]、[illegible]金約[illegible]萬圓を[illegible]の[illegible]內[illegible]店へ[illegible]去つた

歐洲一周飛行の 競技愈よ開始

第一楷梯では伊機先頭

【ベルリン二十一日發聯合】歐洲一周飛行競技は二十一日午前七時當地テンペルホーフ飛行場を起點として開始された、ベルリンからワルシヤウ、クラカウプラーグをへてローマに至る第一楷梯ではイタリー飛行家コロンボ氏が先頭を[illegible]し

行家コロンボ氏が先頭を飛んだが伊太利に入るや獨の[illegible]マリエンフェルトに追ひ越され、獨三機伊一機前後して先頭を[illegible]參加飛行家の大部分は今夜ウイーン泊りとなる模樣であるが既にウイーンを通過した飛行機二十數臺に達した

獨機が 追越す

【ローマ二十一日發聯合】歐洲一周飛行ベルリン、ローマ間コースでユーゴスラヴイア國境まで伊機

獨のマリエンフェルト・シュタインベック及びフォン・マセンバウハ三機之に次ぎ、今の所獨伊兩國飛行家の[illegible]戰の[illegible]その他參加各國飛行家は少し後る

新極東貿易に 全力を盡す

濠洲首相の演說

【シドニー二十一日發電通】オッタワに[illegible]された英帝國經濟會議は二十日閉會となつたが濠洲首相ステイダンス氏は左の如く語つた

新協定は將來英帝國內の貿易を促進するであらうが濠洲は今や對極東貿易の增進に全力を致すべき時期となつた

市營バス大儲け

航空ページエントで 開業以來初めての繁昌

二十一日の航空ページエントに際し臺北市役所では教育會館前から飛行場までの間に二十四臺のバスを[illegible]し間斷なく運轉せしめたが飛行場前の乘客で一回迴つてくるまでに四十分間を要するといふ[illegible]だつたが、ソレでもバス開業以來の[illegible]

大盛況で乘[illegible]入だけが三百十圓それに回數券の乘客を加ふれば恐らく其の二倍位によるものではあるまいかと見られてゐる、因に同日のバス乘客數は二千百八十二回で[illegible]田バス課長[illegible]ホク〳〵の[illegible]であつた

江木顧問官逝く

【東京二十一日發電通】樞密顧問官江木千之氏は二十一日午後七時半牛込の自邸で逝去した、享年八十九歲

氏は山口縣士江木仙左衛門次郎の長男、嘉永六年生れ、十三の時家督相續、明治三年內藏之役(大學南校)に從事、明治三年大學南校に入り外國語學校を經て同四年東上し開成學校[illegible]學校及び大學南校に入り[illegible]開成學校教官となり[illegible]文部[illegible]に出仕、[illegible]同七年文部省に出仕、[illegible]書記官、參事官、局長等に歷任後に轉じ內務大臣秘書官、內務省縣治局長となり、同二十九年以降茨城、栃木、愛知、廣島、熊本等の各知事として治績大いに擧り、同三十九年貴族院議員に[illegible]同四十一年[illegible]に[illegible]けられ又より[illegible]功績[illegible]に[illegible]皇に[illegible]一[illegible]

に敍せられ旭日大綬章を授けらる、大正十三年文部大臣に任じ[illegible]樞密顧問官に親補今日に至る、文政審議會[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]團法人井上育英會理事長、牛込區教育會長等の公職にあつた、江木翼氏は養子である

短期役兵の除隊期

四月一日第一聯隊入隊の短期役兵五十九名は本月三十一日除隊することとなつた

東活超特作時代劇・河部五郎主演木下双葉助演
日活超特作時代劇・三[illegible]・濱川[illegible]
攻防樓閣の巨人
滿月三勇士◆珍客江戶征伐
本日晝夜　世界2

螢橋線の延長 來月上旬か

認可申請中

臺北市營バス螢橋線を川端町の盡端まで延長すべく市役所では川端町[illegible]の[illegible]地を[illegible]り道路を[illegible]け下水を[illegible]け通行の[illegible]になる家屋は夫々整理中であるが、近くこれが完了し[illegible]を[illegible]するので目下認可[illegible]の[illegible]を申請中であるから認可あり次第運轉を[illegible]することとなつたが、大體來月上旬頃は[illegible]となるものではあるまいかとみられてゐる

花房太郎氏 急逝

【東京二十二日發電通】男爵花房太郎氏は二十一日午前十時三十分市外大崎町上大崎二九一の自邸に於て心臟麻痺で逝去した、享年六十二才は前岡山藩士である

英船の火夫 コレラ

神戶につく

【大阪二十二日發本社特電】二十一日午前九時名古屋より神戶港についた英ブリュープアンネル[illegible]船ベトロクラス號の火夫[illegible]人[illegible]が[illegible]に於て[illegible]を[illegible]行つた所[illegible]の[illegible]水[illegible]十五[illegible]を[illegible]行つてゐる[illegible]を[illegible]し目下支那[illegible]方面に[illegible]コレラ[illegible]の[illegible]として[illegible]を行ひ[illegible]は第三突堤に[illegible]せしめたが二十二日午前零時半に至り眞性コレラと決定した

阿部軍司令官夫人 けふ臺北出發歸京

阿部軍司令官夫人は[illegible]期休暇を利して來臺本島各地の見學をなしてゐたが二十三日午前八時二十六分臺北驛發[illegible]京することとなつた

塔寮坑溪水害者 懇談會

來る二十六日午後一時から臺北州[illegible]山[illegible]で[illegible]に於て[illegible]坑溪水害者懇談會を開催する由

臺北州下傳染病 (二十二日の分)

▲パラチフス　臺北市[illegible]町一五五番地松永[illegible]一(六)自宅

▲パラチフス　臺北市古亭町一二〇番地方金[illegible](三)

▲腸チフス　臺北市大宮町八五番地林[illegible]氏梅(二〇)馬偕醫院

▲腸チフス　臺北市大龍峒町三六二番地[illegible](三)

▲腸チフス　基隆[illegible]芳庄[illegible]立(四)

▲腸チフス　臺北市新富町三ノ五三番地陳[illegible](三)死亡、赤十字醫院

▲赤痢　基隆市東町三〇番地[illegible]やミエ(三)基隆醫院

▲腸チフス　臺北市[illegible]山町一市島和夫(八)

▲腸チフス　臺北市[illegible]町二ノ四番地[illegible](一〇)赤十字醫院

▲腸チフス　臺北市元園町三二四番地[illegible](三)死亡

漢文臺灣日日新報

臨時議會前政友議員總會 强硬派質問糺彈政府 及幹部微溫態度

二十二日東京電。二十一日政友會議員總會。既如所報。豫定議事畢。黨內硬派陳述糺彈政府之强硬意見。拉對總裁以下幹部。微溫的態度。續出質問。對明糖事件。亦有强硬意見。場內乃之緊張。令人想見今議會波瀾紛擾。當日有志議員質問。幹部應答如左。

宮崎一氏。政府不完全議會時局匡救決議案。編成一時糊塗豫算。要求改編。會期延長亦所不辭。黨幹部態度太緩。

猿原嶽政氏。當由國家見地。要求更正豫算。苟見不容。提出不信任決議。

窪井義道氏。明糖脫稅。大藏省。徒少追徵金。欲以糊塗一時。幹部態度如何

山口幹事長。目下眞相調查中。

濱田國松。務為決態度。正蒐集材料。

又諸氏對策。深澤豐太郎氏。亦對議會策。問幹部所信。山口幹事長。答以議會諸問機關。以決態度。

政友中堅組大和會 決定要求會期延長

二十二日東京電。政友會中堅組。組織大和會。二十一日午後六時。在陶々亭會合。協議對議會策結果。決對政府。要求會期延長。

質疑範圍程度人選 一任總務及幹事長 政友會幹部會

二十二日東京電。政友會。於二十二日午前十時。開幹部會。鈴木總裁以下出席。對於國務大臣施政方針演說之質疑演說。有所協議。質問範圍程度人選等。一任於院內外總務及幹事長。農政會所提議米穀方法數件所關。亦決定一任委員。一時半散會。

召集日衆議院 殘暑未退議事簡單

二十二日東京電。第六十三議會。二十二日召集日當日。院內白扇白服。殘暑未消。雖同時局匡救臨時議會。各控室恰如座談會。自前議會至今僅兩月間。政界大破綻。國民同盟誕生。國家社會黨。與社會大衆黨出現。控室之分配一變。蓋第一控室。為國民同盟占領。所謂第一控室組之無所中立團。轉居階上。入第一控室。十時振鈴。議場內有九木氷柱。而暑熱炎炎。扇影翻々。議長極得要領。議事僅二分終了。議長評判甚佳。比散會。政民兩派逐次退場。國民同盟暫時留任。未幾亦退散

政府對議會策 取諒解第一主義 臨時閣議決定

二十二日東京電。二十二日臨時閣議。午前十時開會七年度追加豫算。正式決定後。協議內田外相之議會演說案而決定之。正午散會。又該閣議。以各方面情報。協議對議會策。政府將以諒解第一主義邁進。

國府對日方針不變 行政院改造或實現 汪兆銘氏談

二十一日南京電。廬山汪兆銘氏。歸自廬山。所談如左。丁此國難之際。余若辭職。則於國民精神作興上亦不佳。蔣介石。林森諸氏頻々勸說。辭意雖不再翻。然至第三次全體會議。當援政務。二十二日之中央常務會。行政院之一部改造或實現。政府之對日方針。無所變更。廬山會議。亦照既定方針邁進也。

下院各派 農村議員會合

二十三日東京電。衆議院各派農村議員七十餘名午前十時。在院內會合。一、會期延長決議案。二十四日頃提出。外二件決定。十一時半散會。

開院式 陛下行幸

二十二日東京電。天皇陛下。二十三日行幸貴族院第三次臨時議會開院式。決定臨幸。二十二日正式發表。

政府委員 任命七十六名

二十二日東京電。政府因議會成立。任命柴田書記官長以下七十六名。為政府委員。

兩大臣 參內奏上 議會演說內容

二十二日東京電。齋藤首相並高橋藏相。二十二日午後一時半參內。將二十五日議會之施政並財政演說內容。委曲奏上而退。

下院各派 交涉會

二十二日東京電。衆議院各派交涉會。二十二日午前十時。在議長室開會。承認議會振肅委員會所立案議會振興要項。更於從來常任委員會之外。設置建議委員(四、五名)。

輝梨竹三艦 乘組員等 廿五六日來臺北

馬公要港部警備第二十五驅逐艦隊旗艦(司令官所乘艦)梨。竹三隻。按二十四日入基隆港。繫于第三岸壁。停至二十八日。該乘組員。略定二十五、六兩朝來臺北。遊圓山。參拜神社後。見學市內。下午三時二十六分。列車歸艦。該乘組員中。准士官以上三十三名。下士官兵三百十四名。幹部級司令官。即金子中佐。機關長管野機關少佐。軍醫長村越軍醫大尉。主計長。辻主計大尉。艦長村上少佐。梨艦長直井少佐。竹艦長吉村少佐云。

議會開會詔書公布

二十二日東京電。第六十三議會開會詔書。齋藤首相以下各國務大臣副署。二十二日以官報公布如左。

詔書

朕依帝國憲法第七條及議院法第五條。以八月二十三日。命帝國議會開會。

御名御璽

昭和七年八月二十二日

各國務大臣副署

臺南市小額 金融補償

臺南市當局。為援助中小商工業者。而計畫之小額金融補償案。商會與市內各信用主事。接洽就緒。然欲徵求各商業團體之意見。乃於去十九晚八時。集各團代表者於公會堂。該會者有商工業協會長王開運、總商會長蔡培庭。實業協和會高島。商工會村上諸氏。合其他藥種商組合。米穀商組合。雜貨商組合計三十餘名。先由森市尹起述趣旨。略謂吾等所研究對於中小商工業者金融事前既與金融業接洽。更欲與諸位磋商。共同研究。俾得至於實現。則於市之商工業。頗為多少貢獻。願斯案並非已決定。貴欲研究而後行。願各披瀝所懷以匡不逮云云。於是結佐勸業課長。起為說明該案計畫內容。而該團體代表。俱以該案為救濟時艱之惟一良策。咸望其早日實現。且於資金融通上。應組織之團體事宜。互相討論。因須再徵求團中幹部之意見。故會切未能議決。乃約俟各部分會議後。於一星期中。要請市當局。以定行止。如臺南商組合。則定二十四晚七時。於展南旅行。開臨時役員會。商量該案。而各團體。亦各於此數日中。開會磋商云。

三菱寄附三百萬圓 為窮民救療費

二十二日東京電。窮民救療並醫術研究費。九重有巨額御下賜金。三菱合資。亦欲奉體聖旨。目前與政府種々商議。已決定寄附三百萬圓。目下方議使途。分配方法等。

中川總督望臺東發 花蓮港驛多數官民送行

中川總督。有如前報。東部巡視中。去二十一夜。宿於旅館。翌二十二早。搭臨時列車。向臺東列行。總督徒步驛內沿途對各團體。與乎賜金志婦人會員。消防組等。答禮。構內有各官衙長。由里大隊長。今井廳長夫人其他多數送行。總督答禮。較豫定時刻。遲延四分。於七時二十一分。列車出發。

花蓮港街民 陳情

中川總督。於二十二早出發。向臺東。同十分前。有同地宮崎街長。梅野清太兩氏。訪問總督。關于花蓮港開發。就廳下治水問題。中學校設立。國立公園。水道擴張。法院設置等問題。特乞為努力。懇談陳情云。

竹山林內交通復

既報竹山郡下竹山與林內間。濁水溪中。輕道橋梁去十七日。再被洪水冲壞急在修理中。去二十一日下午。既完全復舊。連絡交通。又同處乘合自動車亦如常驅使云。

木匠失金 其子所竊歟

臺南市末廣町郭達。木匠也。有長子木。曾為公學校員。與娶妻後。於數年前投水以死。其次子丁祥年已二十九。不體父親。日事冶遊。客年盜其父現款千餘金出走。揮霍淨盡始歸來。猶不改悛。典質花毀。去二十朝一時頃。當人家又告失竊。計被盜現款六十五圓。眞珠首飾。金腕環等。約值二百五十餘金。案報臺南署署後。高井司法主任。立偕植差刑事。至其家查勘。似無外盜形跡。且丁祥自案發生後。則杳如黃鶴。因是當局疑必係渠所為。現方事偵緝。即丁祥常與錫町

煙草特種小賣 議對付策

督府專賣局。因近來煙草之銷售。因景況不佳影響。日見減少。若者為謀新路之開拓。與資額增進。有欲許可喫茶店。旅亭。飲食店。為煙草特種小賣營業之議。是等方針。雖係窮餘之策。然現小賣生意之打擊。恐不堪設想。且斯法一行。流弊百出。為是臺南市煙草小賣人組合。就此所聞。定來二十三朝九時。將於南交俱樂部。開臨時理事會。磋商其事云。

明糖事件徹底處置 政友院外團要求

二十二日東京電。政友院外團。二十一日召開役員會。關於明糖事件[illegible]

滿洲視察談補錄 (其四) 臺南 黃欣氏

滿洲國本年三月一日宣佈獨立。都長春。長春則吉林之屬。夫滿洲最初之民族。稱曰肅慎。則今之吉林地。其後高句麗與扶餘分之。高句麗以鴨綠江為中心。而扶餘則建都於長春西北之農安縣。[illegible]百餘年。唐高宗時。[illegible]契丹南下。占領遼西地域。遂稱大遼。國號大遼[illegible]金則隨屯於哈爾賓附近之阿哈什南方。置首都於白城。滅遼興宋。中華大半入其版圖。迨而至於成吉思汗之孫忽必烈。率游牧之民。其勢中土。[illegible]海陽。統一天下。建三千年來未曾有之大功。名其太祖之尊稱。名其發祥地所以紀念焉。雖然滿洲之開發。開發也。滿洲門戶之開放。固非自今日始也。[illegible]稱三國干涉者是也。然非三國干涉。遼東之民衆。已自三十六年前。則與吾提同其運命矣。而責人還付強硬抗議之俄國。竟於翌年迫令將旅順大連租借[illegible]

瀋海線營盤 匪賊千名襲來 公安隊六十名全滅

二十一日奉天電。瀋海線營盤。二十一日午前一時。一千名匪賊與來。燒失附近鐵道木橋三處。切斷電話線。在營盤之瀋海公安隊六十名。與之應戰。然衆寡不敵。殆歸全滅。

匪賊襲本溪湖 拉致兩工人為人質

二十一日奉天電。二十一朝九時半頃。本溪湖煤鐵公司(大倉組經營日滿合辦)坑夫宿舍。有七名匪賊來襲。職工頭馮讀永外一名。被拉致為人質。我警官隊追跡之。卽向馮之咽喉部。發以拳銃使負重傷。本溪湖周圍。李殿甲。劉克儉所率匪賊團約二千。向本溪湖進擊。該地現甚緊張。

淡水石門庄 新造船溜

總督府勸業水產課長。去十八兩日。帶同金村技手。由州中谷技師引導。視察淡水郡石門庄新設漁船溜豫定地。該庄係基隆郡金山庄鰮漁業等處。擴其所謂該地方主要產業茶菜其他陷于窮境。農村異常不況。故終不得不興其他適當產業。然于鰮魚。目賊。目孔等。似有相當漁獲。至業。然振水產業無他法。願該地方近漁場。在富貴角燈臺港十浬地點。于冬季為加納魚好漁場。每年淡水在來漁船二十隻而外。基隆發動機船十隻出漁。然于怒濤之際。此等漁船無避難港。爰欲于石門庄新設船溜。蓋為漁船安全及將來著產餌料鰮之兩理由。在漁港爭少之同地方。誠為適宜之計畫。該船溜工事所要經費。據松本道路港灣課長所調查。有四千五百圓。三千五百圓及二千九百圓等三案。均未決定。又經營主體。或其屬水產會。或漁業組合。或州自營。亦全未決定。因而總督府之補助。亦全未計及。如見實現時。同地方水產業。當見面目一新。又基隆郡金山庄之鰮漁業一年漁獲四萬圓。本年為[illegible]

時評

○臨時議會。所議時局匡救案。政友及國民同盟。態度强硬。大有山雨欲來風滿樓之勢。究何結果。

○拓相告臺米陳情團。有不以為地為內地犧牲之語。

○此語體一視同仁之聖意。二千餘萬島地民聞之。心為之慰。一言興邦。信哉。

○拓相為人。誠信率直一視內地島地。曰拓遊島地官民。必能為聖天子。須布德政。產業如是。經教經濟。又不當如是。

○自治聯盟大會。可決政治教育普及之案。固應臺灣當代之要求。但不知何能使之實現。

○三菱合資會社。寄附三百萬圓。救恤窮民。有無及於本島。為富能仁。不愧財王之稱。島內素封之家此為鳳陪。何法裁制。

○誰能應分為之。不使之專美於國中。

○本島茶商中。有聘茶工。在瓜哇。以臺灣茶混瓜哇茶。售其土人。貪得眼前小利者。近來該方面包種茶。漸次短銷。虧氏損國。

臺銀貸出利率 降下一二厘 自廿三日起實施

臺灣銀行。此次追隨日銀降利。對島內貸出利率。決定降下一厘至二厘。自本二十三日起實施。新貸出利別利率如左。

▲商業手形 一錢八厘以上

▲移出荷為替 一錢八厘至二錢

▲國債擔保 一錢五厘以上

▲有價證券擔保 二錢以上

▲農工倉庫證券擔保 一錢八厘以上

▲輸出前貸 信用狀付 一年五厘 五厘

大體一厘。殘卽國債擔保

陳情排斥水利組長

屏東水利組合。舉開評議員會時。以三十九名多數否決建業組合長留任案。為此提案者不信任。為此動機。一部組合員有唱反對組合長之勢。而長興庄方面組合員連署。將對當局。提出免川組合長陳情書云。

租谷品評 並開懇談會

淡水模範地主淡水街下圭柔山吳榮氏。為佃人產米品質向上。並圖業佃間親密融和。訂來九月一日于同人自宅。舉行小作粟品評會。授賞式。業佃懇談會。本品評會。對佃人二十一名。早季收穫粟(乾燥調製者)由全量採取二斤審查。照其成績之優良者。對一等一點。二等二點。三等三點。四等十五點。各授與賞品云。

愛國廿五六臺灣號 來月訪西部各都市 廿六號在屏東組立中

臺灣官民所獻納之愛國第二十六臺灣號。既在命名式前日。卽去七月八日。試驗飛行。著陸之際大破不堪再用。其時以代機架命名式。一面臺灣軍部。發表製新銳機補充之。該補充之八八式輕爆擊機。去十五日運到屏東飛行場。現由同隊組立。去二十二日。軍司令部發表如左。愛國第二十六號代機[illegible]和機體組立中。訂來月中旬完成。卽來月十八日。滿洲事變一周年紀念日與第二十五臺灣號機。自臺北起。訪問西部沿岸。現銀翼于各主要都市上空云

高美海浴開場

大甲郡清水街有志。為計開設高美海水浴場。因而香蕉吐瀉症。致開場稍遲。[illegible]十七日。[illegible]百餘名。假同處休憩所。舉開場式。自清水街。有乘合自動車之便云。

三星庄內密造酒嫌疑案 檢舉兩家隣人三十餘名 似難檢出確實證據

羅東郡三星庄中溪洲字湖底埔十三番地李阿生。年四十七。有密造米酒之嫌疑。專賣局宜蘭出張所職員五名。前往搜查家宅。而公務執行中。書記一名雇員一名。被李阿生外八名毆打。頭部及背部各負傷。一時加害嫌疑者檢舉三十餘名。留置于羅東郡警察課。河野陳兩刑事。嚴重查究。去二十二日。以公務執行妨害事件起訴李阿生外八名與一件書類送于宜蘭檢察局。聞其毆打專賣局員之原因。乃於去十日午後二時頃。專賣局宜蘭出張所。書記高橋堅吉(三十五)佐藤敏章(三十一)宜保之則(三十三)及雇員林維國(二十六)大濱英定(二十四)。分作二班一班入李之家。搜查家宅李不服。在該總黨議。而局員欲進入房內。被其弟阻止。而隣家對三源弟婦。適家中尚有米酒半瓶。實曰前對酒小賣人購入。因婦人淺想。恐無賣局員誤解取之投于坤圳。途中被他班局員發覺。則押收之故李及對。誤為眞假。將命其家族。集三十餘名隣人戚家族。强率而日赴派出所。其間。[illegible]二名被李外八名毆打。被害者則請羅東街清野公醫診斷一面加害者留置警察課十餘日。數次實地檢證。然關于密造酒。難檢舉確實證據云。

埔里腦炎 決定眞性 遮斷患家交通

既報埔里街發生腦脊髓膜炎。去二十一日。在州衛生試驗室檢鏡中。決定為眞性。同日午後二時半。報告于能高郡警察課。又州衛生課岩崎技手。是晚抵埔里。努力徹底豫防。一面郡警察課。與街役場職員。及壯丁團協力。對患家及其附近處。遮斷交通。現在似無再發生。及傳染形跡之兆。然發生患者病菌徑路。現尙未明云。

警察總動員 搜購煙者

[illegible]港稅關。抄獲中華製帶金[illegible]洋煙。[illegible]被銷船長自供。[illegible]營港猶兒致方面有購吸吃者。而當局為欲搜查。去十七十八兩日。總動員[illegible]

發見死體 新店溪岸竹藪中

海山郡板橋街江子翠字第三番新店溪川岸竹藪。去二十一日午後四時。發見有一內地人男屍死體。住所氏名不詳。年齡約二十二三。其檢視結果。卽無他殺嫌疑。死後經過凡四時間云。

竊人衣服 在典店捕住

臺南市鹽埕町人曾川正信氏。前月十日。宰領旅赴納涼大會。家中無人看守被賊潛入。竊去衣類十八件。價金六百圓。所報知于臺南署。由刑事搜查。去二十日晚十一時頃。有一島人持衣服。典于白金町津田質店。事聞于官。田中森南高。審查。及陳刑事同急往。拘到署究問。結局明係臺中州員林郡坡心庄楷夙人。現住彰化郡化街東門前料二犯黃士奎。年二十六。自昨二十日晚八時。潛入臺南市第二高女前某內地人家。竊取衣類四十點。現調查餘罪。

誣陷案定讞

通霄庄華僑合秀眉。因被同庄金銀匠李阿吉。誣與其妻有染。自某重大事件案連秀眉一案。久在新竹法院審問。判定誣罪加罪於翁。日前受該院之判決言渡。定阿吉懲役三箇月結案。

牛觸肛門暈倒

桃園郡八塊庄大湳謝萬王。年逾六十。去十八日牧牛中。適逢怒牛。以角觸入肛門。一時流血遍地。卒倒。恐有喪命之虞。

拘密屠豚

新竹郡[illegible]水庄三塊厝人林八。年三十三。去六月七日。在自宅密屠豚一頭。又同所林萬。年四十四。亦於本月十四五兩日。密屠豚二頭。今回新竹州衛生課探知。十九日拘入司法宗待辦云。

基隆

重整炭鑛

基隆郡下。双溪方面。自從界不況。炭礦大都廢坑。地方衰頽。然近來基隆炭者。[illegible]失業中。從前四德公司所有炭礦。卽炭修公司所轄。此番四德公司之既平線上之炭層。皆已採掘。水平線下之下層炭。因遭不況。[illegible]採掘中之炭坑。[illegible]分。其大部降價本九氏買收。近將重整旗鼓。大々的設備機器。採掘炭層。當地人士希望前氏。就速進行。以振興地方。及救失業者也。

出張徵稅

基隆市。本年度前期分戶稅。納期限至來二十九日。過限期被徵督促料。市當局。為圖納人便利計。自本二十二日起。至二十五日止。每日午前九時。至午後四時。出張徵收。附近之人。可向臨時徵收所繳納。以免到期擁擠云。

新竹

調查篤農

竹州農會。於昭和七年度中。委託市郡支會。調查州下篤農家。按近日中擬開詮衡委員會。諸手調查。

望設女校

新竹市人士。前曾屢主張設一女子師範學校。因經費關係。雖經陳情數回。終歸畫餅。擬再製成具體案。促當局急為設立云。

籌設劇場

市營劇場。為新竹市民。年來懸案。者番由市政所市尹提倡。總工費按六萬圓。擇地於東門市場構內(係關帝爺廟之附近)訂本年度內。興工新築。

鴨販卵貴

新竹自初夏。鴨價頗降。且下雖販者施衛盈期。而鴨價仍販賣三錢。惟鴨卵之價反昂。每斤值拾六七錢。比於十日前。近卸貴。自七月以來。漸趨騰貴。較近每間值四十六七錢。比十日前。昂有五六錢云。

嘉義

取締交通

二十日為嘉義市安全紀念日。嘉義署外勤者派出所總動員。自午前七時起。至十二時。在市內各十字路。取締交通。其取締成績如下。▲警發五十九件。說諭百四十件。注意二百二十件。

召問證人

嘉義市元町五丁目人蔡添科。年三十三。與臺中市榮町一丁目林田秀彥。年四十五兩者。日本四月中。動朋來嘉。詐欺設被金二千餘圓。近經臺南地方法院嘉義支部。各判決處以懲役一兩年。兩人不服。控訴後移送臺南本部處理中。二十日旧判官。帶同書記及通譯。以巡查為先導。向嘉義召問同事件之關係證人。

人事

▲臺北東園揚柳德氏。去二十三日。乘乘北行便船。向福州赴穀賣商務。

詩壇

重陽前登菊苑汪有作 笑儂 楊樹德

自笑浮縱席定時。依居傍向岱江湄。讒畏欲石偏容俗。堆架詩書足放眠。風物詩隨春作枕。坐看山色入紗帷。江湖處泊年々慣。近況無妨報故知。

同題賦似岱江詩吟侶

蕉風蒹葭知多少。且把奇書共釋疑。詩眼寬。談心我欲勸居兒。止渴思梅未必知。嗷世人爭作良窮。守株待兔亦堪愍。前度劉郎歸故林。愧無絕技猶介任從俗子嘲。寬慎寶有費推敲。別來梓里頻頻夢。卻把岱江作故巢。同氣雖能磁石契。知音好是布衣交。十年淡倒君休笑。一片雄心未肯抛。

挽周士衡詞兄 洪玉明

詩脈雜落哭露浪。猶管心酸眼欲迷。碧沼魂消秋水冷。寒堂人去杜鵑啼。三更夢接崑崙路。滿樹風搖月影低。回首鄉門同剪燭。來冬夜雨尙凄々。

挽州野鶴君 鄭麗生

一水無情綠滿池。何圖偶浴世長離。知君地下心難忍。子未成名母老時。

平淡蘋菜付東流。誤却年華卅四秋。剩有斷雲詩艸在。恐誰剞劂世傳留。

英美滙水 廿二日

英米滙水 三弗四七仙

金塊行情 二十日

上海金塊 七一六兩

銀塊行情 廿二日

倫敦	現物	一七片一六分一五
同	先物	一八片
紐育	現物	二八仙
同	先物	二九仙五三分
大連	現物	一〇二圓九〇錢
同	先物	一〇三圓三〇錢

對外滙水 二十二日臺銀買相場

倫敦	(電信買)	一志三片一六分七
紐育	同	三三弗二分一
孟買	同	八三留比
新嘉坡	同	一八五圓
爪哇	同	五五盾
馬尼剌	同	二〇〇圓
上海	(參着拂)	六八兩二分一
漢口	參着拂	六一兩
福州	同	一〇二圓二分一
厦門	同	一〇二圓四分一
汕頭	同	一〇二圓四分一
香港	同	一〇八圓四分三
廣東	同	一〇八圓四分三

漢文臺日案內

洋服 服地と裏地 臺北大和町[illegible]